

二之宮千足遺跡

一般国道17号（上武道路）改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書
（遺物視察表編）

1992

建設省
群馬県教育委員会
（群馬県埋蔵文化財調査事業団）

観察表編

頁・行	誤	正
凡例・7		標・明：標、明石系
頁・番号	誤	正
20・49	標・明か	標・明か
21・65、68		色圖以下の項を右にずらす。
38・旧FA下水田部分	(44の下の) 25	45

資料	(財)群馬県埋蔵文化財 調査事業団保管	01-330
	No. 98- 1469	平成10年 5月13日
		21 3 (7)

二之宮千足遺跡

一般国道17号（上武道路）改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書
（遺物観察表編）

1992

建設省
群馬県教育委員会
（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団

凡 例

1. 遺物観察表における「器高」「口径」「底径」の単位は「cm」であり、()は推定値を表す。
2. 遺物観察表における備考欄の「十数字」は住居跡床面や溝底部からの垂直距離をcmで表した。なお、胎土については、古墳時代後期の土師器杯を中心として胎土分析依頼時に使用した分類を使用し、胎分期番号とした。また、陶磁の数字は年代を表し、その他の略号については以下のとおりである。
肥：肥前、瀬・美：瀬戸・美濃、美：美濃、西：関西系、東：関東・東北系、在：在地、唐：唐津
益：益子、丹・信：丹羽・信楽、常：常滑、猿：猿投、製不：製作地不詳
灰：灰釉、鉄：鉄釉、鉄+灰：鉄釉・灰釉流し掛け、鉄+兎：鉄釉・兎のふ釉流し掛け、ク：クロム青磁、ベ：ベロ藍、型：型紙、コ：コンニャク印板、ゴ：ゴム印版、銅：銅板、刷：白土刷毛目
歪：歪み著しい、小歪：やや歪む、焼：焼締、明：明治、大：大正、昭：昭和
3. 観察表における「登録番号」は、当事業団における資料管理に使用する番号であり、記載番号の前に土器はA 1-10、石器はA 1-20、木器はA 1-30、金属器はA 1-40を冠して使用する。
4. 水田区画面積の計測にあたっては、1/200縮尺図をもとにデジタルプランメーターを使用し、3回計測した平均値を記載した。

表 目 次

住 居 跡	1	3・5・6区H r-F A上第1水田	22
1号鍛冶	5	3~5区H r-F A上第2水田	23
竪 穴	6	6区H r-F A上第3水田	25
井 戸	6	4・5区H r-F A下水田	26
1号墓	8	3~6区A s-C上水田	26
土 坑	8	5区A s-C上水田木組	27
溝	9	3・6区A s-C下水田	30
1・2号水溜	11	6区A s-C下水田耕作土下	30
1号祭祀	11	表 土	30
1区第4記産層下水田	13	縄文時代の石器一覧	32
3号溜井	15	旧石器時代の石器一覧	33
1区A s-C下水田下杭群	17	縄文時代遺物登録番号表	34
1号溜井	19	旧石器時代石器登録番号表	36
2号溜井	20	水田区画面積表	37
3~6区A s-B下水田	21		

観察表編

1号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	13.5	6.8	4.9	完	にぶい赤褐		第9図	PL.57	+8、竈内	1
2	杯	須恵器	(14.0)	(6.1)	5.0	片	明赤褐		第9図		+9、竈内	2
3	蓋	須恵器	—	—	—	小片	にぶい橙、内面黒		第9図		内黒	3
4	甕	土師器	(22.0)	—	—	小片	にぶい黄橙		第9図			5
5	甕	土師器	(20.6)	—	—	片	にぶい黄褐		第9図	PL.57	+7.5、+9.5	4
6	甕	土師器	(18.0)	—	—	片	橙		第9図		+10	9
7	土 罎	土師貫	長さ5.3	径2.7	孔径0.8	完	浅黄		第10図	PL.57	+11	6
8	石製品	土	—	—	—	小片	—		第10図		二ツ法磨石	7
9	埴石	—	—	巾 8.0	厚さ3.2	端部欠	—		第10図	PL.57	+12、粗粒安山岩	8

2号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	椀	須恵器	—	(6.0)	—	片	黄灰、断面黒灰		第13図		床	12
2	甕	土師器	(18.8)	—	—	片	にぶい褐		第13図		+10	10
3	甕	土師器	(18.0)	—	—	小片	明赤褐		第13図		+13	11

3号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(13.0)	—	—	小片	にぶい橙		第15図			13

6号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(13.8)	—	—	片	明赤褐		第19図		+9.5、床	15
2	杯	土師器	—	—	2.2	小片	にぶい橙		第19図		床、内面刷書?	14
3	杯	土師器	—	—	—	小片	にぶい褐		第19図	PL.57	床、内面「大」刻書	120
4	磁石	—	—	巾 2.5	厚さ2.5	隅欠	—		第19図	PL.57	灰、礫沢石	16

7号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(18.0)	—	—	片	にぶい黄橙		第22図		+7.5	17
2	杯	土師器	(15.0)	—	—	小片	にぶい褐		第22図		+14	18

8号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	壺	須恵器	—	5.2	—	片	灰白		第24図		+9.5	21
2	杯	土師器	(6.0)	—	—	片	橙		第24図		床	19
3	杯	土師器	(8.4)	—	—	片	にぶい黄橙		第24図		瓶形	20

9号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	(12.4)	(7.6)	3.4	片	外側灰白、内面灰		第27図			23
2	杯	須恵器	(13.4)	(8.0)	4.2	片	灰白～白		第27図	PL.57	+6	22
3	杯	土師器	12.6	—	3.7	片	橙		第27図	PL.57	+11	24
4	小型罎	土師器	(8.0)	—	—	片	橙		第27図		床	25

23号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	13.7	—	3.7	片	明赤褐		第28図	PL.57	+1.5、+20、+24	172
2	杯	土師器	(16.0)	—	—	小片	にぶい橙		第28図		+2	170
3	杯	土師器	(16.0)	—	—	小片	にぶい褐		第28図		+5、瓶形	171

10号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	甕	須恵器	(16.0)	—	—	片	黄灰		第34図			27
2	椀	須恵器	(11.0)	—	—	片	にぶい黄橙、内面黄		第34図			30
3	杯	須恵器	—	(7.9)	—	片	オリーブ灰		第34図		+14.5	28
4	杯	須恵器	—	7.2	—	片	底略完 オリーブ灰		第34図			29
5	椀	須恵器	—	(7.8)	—	片	にぶい黄		第34図		+3	31
6	椀	須恵器	14.1	7.3	5.7	口縁欠	浅黄		第34図	PL.57	床	32

観察表編

10号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	練回番号	図版番号	備考	登録番号
7	碗	須恵器	14.0	—	—	—	灰	オリーブ灰	第34回	PL 57	+ 8	33
8	杯	土師器 (12.4)	(7.0)	3.0	—	—	灰	にぶい橙	第34回		+ 3	34
9	杯	土師器 (6.9)	—	—	—	小片	明赤褐	第34回			+23	35
10	壺	土師器 (21.9)	—	—	—	—	橙	第34回	PL 58		+18~床	38
11	壺	土師器 (22.6)	—	—	—	—	橙	第34回	PL 58		+34~床	39
12	壺	土師器 18.0	—	—	—	—	灰	第35回	PL 58		+13~床	36
13	壺	土師器 18.8	—	—	—	—	灰	明赤褐	第35回	PL 58	+29~床	37
14	壺	土師器 (20.0)	—	—	—	—	灰	橙	第35回	PL 57	+ 9~床	41
15	壺	土師器 (19.5)	—	—	—	—	灰	橙	第35回	PL 58	+20.5~床	42
16	壺	土師器 (19.4)	—	—	—	—	灰	橙	第35回	PL 59	+ 1. 床	40
17	壺	土師器 (19.8)	—	—	—	—	灰	橙	第35回	PL 59	+25	44
18	壺	土師器 (21.5)	—	—	—	小片	橙	第35回	PL 58		+23~床	43
19	壺	土師器 (20.6)	—	—	—	—	灰	にぶい橙、内面明赤褐	第36回	PL 59	床下土坑A	45
20	壺	土師器 (19.8)	—	—	—	—	灰	外面明赤褐、内面橙	第36回		+9.5	46
21	壺	土師器 —	(5.6)	—	—	—	灰	明赤褐	第36回		+ 2	47
22	鉄製品								第36回	PL 59	陶磁欠失のため不明	48

11号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	練回番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	—	—	—	—	口径欠	褐灰	第38回		+3.5、口縁打ち欠	49
2	蓋	須恵器 (19.0)	—	—	—	小片	にぶい黄橙、内面黄灰	第38回				50
3	蓋	須恵器 (15.6)	—	—	—	小片	明るいオリーブ灰	第38回				51
4	杯	須恵器 —	(7.0)	—	—	小片	灰	第38回			+ 5	53
5	杯	須恵器 (16.0)	—	—	—	小片	オリーブ灰、内面灰	第38回				54
6	杯	須恵器 (11.4)	(8.4)	—	—	小片	灰	第38回			甕内	52
7	杯	土師器 (12.0)	—	—	—	—	灰	にぶい橙	第38回		+ 1	57
8	杯	土師器 (10.6)	—	—	—	—	灰	にぶい橙、内面橙	第38回		+2.5	58
9	杯	土師器 11.8	8.7	4.6	—	—	完	明赤褐	第39回	PL 59	床、外底記号墨書	246
10	杯	土師器 (16.0)	—	—	—	小片	橙	第39回				56
11	杯	土師器 (16.4)	—	—	—	小片	にぶい橙	第39回				55
12	小形壺	土師器 11.5	8.6	15.5	—	—	灰	橙	第39回	PL 59	+ 4. + 1	59
13	壺	土師器 (23.4)	—	—	—	—	灰	外面橙、内面明赤褐	第39回	PL 59	甕形	60
14	壺	土師器 (21.0)	—	—	—	—	灰	外面橙、内面にぶい橙	第39回		+12.5~ 4	61
15	土 罎	土師器 質S2.5	径 1.4	孔径 0.4	—	—	完	褐灰	第39回	PL 59	床	245
16	鉄製品								第39回	PL 59	小片のため不明	470
17	刀 子								第39回	PL 59		527
18	叩 石		長さ18.0	巾 9.7	厚さ4.6	—	—	—	第39回	PL 59	煎炭山岩	62

12号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	練回番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器 (12.2)	—	—	—	—	灰	第43回				63
2	杯	須恵器 (8.6)	(5.0)	2.5	—	—	灰	第43回			撮影	64
3	杯	須恵器 (12.5)	(7.4)	3.4	—	—	黄灰	第43回			床	65
4	杯	土師器 (11.8)	—	—	—	—	灰	にぶい赤褐	第43回		+ 3	66
5	杯	土師器 (11.8)	—	—	—	小片	にぶい橙	第43回			+ 7	67
6	壺	土師器 (13.2)	—	—	—	小片	にぶい赤褐	第43回			+12.5	68
7	甕 釜	須恵器 27.0	—	—	—	底面欠	明赤褐	第43回	PL 59		+26~床	69
8	円筒埴輪	(35.0)	—	—	—	小片	にぶい黄橙	第44回	PL 60		床、赤色塗彩	73
9	円筒埴輪	(33.4)	—	—	—	小片	にぶい橙	第44回	PL 60		床、赤色塗彩	75
10	円筒埴輪	(24.0)	—	—	—	小片	にぶい橙、赤褐	第44回	PL 60		+ 3、赤色塗彩	76
11	円筒埴輪	(36.8)	—	—	—	小片	にぶい橙	第44回	PL 60		床、赤色塗彩	72
12	円筒埴輪	—	(27.2)	—	—	小片	外面明赤、内面明黄褐	第44回	PL 60		床	71
13	円筒埴輪	—	(25.0)	—	—	小片	にぶい黄橙	第44回	PL 60		床	74
14	円筒埴輪	—	(26.2)	—	—	—	灰	明赤褐	第44回	PL 61	+ 4.5~床	70

13号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	椀	須恵器	(13.5)	—	—	小片	端灰黄内面オリーブ黒	第46図			80
2	椀	須恵器	(17.6)	—	—	小片	にぶい橙	第46図	+2		187
3	杯	土師器	(12.9)	—	—	小片	にぶい橙	第46図	+9		81
4	杯	土師器	(18.0)	—	—	小片	浅黄橙	第46図		床	82
5	羽釜?	須恵器	—	—	—	小片	浅黄、内面にぶい黄橙	第46図		床+11	83
6	紡錘車	土師質			厚さ2.1	瓦	黒褐	第46図	PL.61	+1	247

14号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	椀	須恵器	—	—	—	小片	灰	第49図		+9	84
2	杯	須恵器	—	—	—	小片	外面黄褐、内面黄灰	第49図		+3	85
3	杯	土師器	(13.8)	—	3.4	瓦	にぶい橙	第49図	+21		86
4	壺	土師器	(20.8)	—	—	小片	橙	第49図		埋土、掘形接合	89
5	壺	土師器	—	—	—	瓦	外面明赤褐、内面橙	第49図		+9、+3	88
6	壺	土師器	—	(4.0)	—	瓦	黒褐	第50図		+4~床、掘形接合	87
7	土鍋	土師質	長さ2.7	径 2.8	孔径0.5	完	灰白	第50図	PL.61	+8	248
8	紡錘車		厚さ1.8	径 5.2	孔径0.85	磨完		第50図	PL.61	+3、輪は鉄、蛇紋岩?	528
9	砥石					小片		第50図		+17、顆粒安山岩	90

15号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	14.3	8.0	3.2	瓦	灰	第52図	PL.61	+12	91
2	杯	須恵器	12.8	6.3	3.6	瓦	外面赤黒、底部黒褐	第52図	PL.61		93
3	杯	須恵器	12.5	6.5	3.7	瓦	端オリーブ灰	第52図	PL.61	+7~2	92
4	杯	土師器	(12.0)	—	—	瓦	にぶい橙	第52図	PL.61	掘形	94
5	杯	土師器	(12.4)	(8.2)	3.0	瓦	にぶい赤褐	第52図			95
6	杯	土師器	(11.4)	(8.0)	3.2	瓦	にぶい橙	第52図			96
7	杯	土師器	(12.4)	—	—	瓦	にぶい橙	第52図	PL.61	+5	97
8	杯	土師器	(19.0)	—	—	瓦	にぶい褐	第54図	PL.61	+7.5、掘形接合	98
9	壺	土師器	(21.0)	—	—	小片	にぶい橙	第54図		+1.5、+3.5	100
10	壺	土師器	(19.0)	—	—	小片	明赤褐	第54図		埋土、掘形	99
11	鉄製品							第54図		小片のため不明	102
12	石製品					小片		第54図	PL.61	二ツ春観石、掘形	101

16号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	13.2	—	3.5	略完	灰白	第55図	PL.62	床	107
2	杯	須恵器	12.0	7.5	3.7	瓦	外面灰褐、内面灰	第55図	PL.62	+5.5~床、掘形	108
3	小型壺	土師器	(10.0)	—	—	瓦	にぶい褐	第55図	PL.62	+5.5、掘形	109
4	小型壺	土師器	—	(10.0)	—	瓦	外面暗赤褐内面明赤褐	第55図		+3、掘形	110
5	壺	土師器	20.7	—	—	口縁瓦	橙	第55図		+1.5、掘形	112
6	壺	土師器	(22.6)	—	—	小片	橙	第55図		+15、床	113
7	壺	土師器	10.8	—	—	口縁瓦	橙	第55図	PL.62	+24~床	111

17号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(13.8)	—	—	小片	橙	第58図			115
2	杯	土師器	(12.4)	—	—	小片	にぶい橙	第58図			116

18号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	(13.7)	—	—	小片	外面にぶい橙、内面黒	第59図			117
2	椀	須恵器	11.8	6.8	4.5	完	橙	第59図	PL.62	+2	118
3	椀	灰釉陶器	—	(7.0)	—	小片	外面灰、内面灰黄	第59図			119

観察表編

19号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	縛固番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	(16.4)	—	—	小片	灰白	第63図		+5.5、掘形	121
2	蓋	須恵器	(17.2)	—	—	小片	灰	第63図			122
3	蓋	須恵器	(13.8)	—	—	小片	灰	第63図		+3.5、掘形	123
4	杯	須恵器	—	(7.6)	—	片	外面にふい黄橙内面黒	第63図		+5、内黒	124
5	杯	須恵器	12.2	8.2	4.3	片	灰黄褐	第63図	PL 62	床	126
6	碗	須恵器	—	(11.2)	—	底部完	灰灰、内面にふい赤褐	第63図		床	127
7	杯	須恵器	(11.4)	7.5	3.5	片	外面灰、内面灰白	第63図		+1、掘形	125
8	杯	須恵器	12.7	6.6	4.2	片	明赤褐、内黒	第63図	PL 62	+1、内黒、暗文	249
9	杯	土師器	(13.0)	—	—	小片	明赤褐	第63図		床、掘形	128
10	杯	土師器	(11.4)	—	—	小片	にふい橙	第63図		+2.5	130
11	杯	土師器	(12.6)	—	—	小片	にふい橙	第63図		+8	132
12	杯	土師器	(11.0)	—	—	小片	にふい赤褐	第63図		床、掘形	131
13	杯	土師器	12.4	—	3.4	片	明褐	第63図	PL 63	床「大」墨書3ヶ所	250
14	杯	土師器	(12.0)	—	—	小片	橙	第63図		+8	129
15	杯	土師器	(13.0)	—	—	小片	にふい橙	第63図		床、掘形	134
16	杯	土師器	(13.2)	—	—	小片	橙	第63図		床	133
17	杯	土師器	(14.4)	—	3.3	片	にふい赤褐、内面灰褐	第63図		+4.5、内面放射暗文	137
18	杯	土師器	13.0	—	—	片	にふい赤褐	第63図		+6、+4.5、掘形	136
19	杯	土師器	14.1	—	3.7	片	明赤褐	第63図		+3、+8、掘形	138
20	杯	土師器	—	9.8	2.6	底部	にふい橙	第64図		+3～床	135
21	杯	土師器	12.0	—	3.2	片	橙	第64図	PL 62	+1.5、床	141
22	杯	土師器	12.5	—	3.2	片	橙	第64図	PL 62	床	144
23	杯	土師器	12.2	—	3.7	片	明赤褐	第64図	PL 62	+6.5	147
24	杯	土師器	12.4	—	3.5	片	明赤褐	第64図		+9、+8.5、掘形	139
25	杯	土師器	12.0	—	3.8	片	橙	第64図	PL 62	埋土、掘形	142
26	杯	土師器	12.0	—	3.6	片	橙	第64図	PL 62	+4.5	145
27	杯	土師器	11.8	—	3.4	片	橙	第64図	PL 63	+1.5～床、掘形	149
28	杯	土師器	11.9	—	3.0	口縁片	橙	第64図	PL 62	+4	140
29	杯	土師器	12.2	—	3.3	片	橙	第64図	PL 62	床、内面放射暗文	143
30	杯	土師器	11.5	—	2.9	片	橙	第64図	PL 62	+2.5、+8.5	148
31	杯	土師器	12.0	—	3.4	片	明赤褐	第64図	PL 62	床、内面放射暗文	146
32	杯	土師器	12.1	—	3.7	片	橙	第65図	PL 63	床	150
33	杯	土師器	11.6	—	3.2	完	橙	第65図	PL 63	床	153
34	杯	土師器	12.1	—	3.5	略完	橙	第65図	PL 63	床	151
35	杯	土師器	12.0	—	3.7	完	明赤褐	第65図	PL 63	+2、+8.5	152
36	壺	土師器	20.4	—	—	口縁片	にふい褐	第65図	PL 63	+10.5、掘形	154
37	土師器	土師質	長さ2.4	径1.2	孔径0.4	略完	黒褐	第65図	PL 63	+15.5、掘形	155
38	土師器	土師質	長さ3.0	径1.5	孔径0.5	完	黒褐	第65図	PL 63		251
39	石製品		長さ87.3	巾10.2	厚さ5.2			第65図	PL 63	粗粒安山岩	156

20号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	縛固番号	図版番号	備考	登録番号
1	碗	須恵器	(13.4)	—	—	小片	黄灰	第68図		掘形	158
2	鉄製品							第68図	PL 63	刀子の茎か？掘形	159

21号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	縛固番号	図版番号	備考	登録番号
1	壺	土師器	(18.2)	—	—	片	にふい橙	第71図	PL 63	+7.5、+5	169
2	壺	土師器	(19.2)	—	—	小片	にふい橙	第71図		床	169

22号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	縛固番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	15.2	—	2.7	略完	黄灰	第74図	PL 63	床	161
2	杯	須恵器	13.0	8.2	3.2	片	灰褐	第74図	PL 63	床	165
3	杯	須恵器	(13.0)	(8.2)	3.7	片	灰褐	第74図	PL 63	床	163
4	杯	須恵器	(13.2)	(8.4)	3.2	小片	灰	第74図		床	164
5	杯	土師器	(11.2)	—	—	小片	灰	第74図		掘形	162
6	杯	土師器	11.8	—	—	小片	明赤褐	第74図	PL 63	+8.5～床	167

観察表編

22号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
7	杯	土師器	(13.0)	—	—	小片	灰白	褐色	第74図		床	166
8	杯	土師器	12.8	—	4.1	片			第74図		+8.5	168
9	紡錘車		厚さ1.5	径 4.8	孔径0.9	完			第74図	PL.63	床、蛇紋岩	252
10	刀子								第74図	PL.63		329

24号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	—	(3.6)	—	小片	灰白		第78図		+36	173
2	脚付甕	須恵器	12.6	—	—	片	灰白		第78図	PL.64	床、1層穴、3区	174
3	杯	土師器	12.6	—	—	小片	橙		第78図			175
4	杯	土師器	10.6	—	—	片	明赤褐色		第78図	PL.64	+13、床、彫形	176
5	杯	土師器	—	—	—	小片	橙		第78図	PL.64	内面「大」刻書	181
6	杯	土師器	—	—	—	小片	橙		第78図		外底記号墨書	182
7	基石?		長さ1.3	巾 1.2	厚さ0.35				第78図		輝緑岩	180
8	基石?		長さ2.0	巾 1.6	厚さ0.25				第78図	PL.64	珪質頁岩	179
9	土製品		長さ2.3	巾 2.15	厚さ1.5				第78図	PL.64	珪質頁岩	177
10	土製内盤	須恵器	長さ2.9	巾 3.3	厚さ1.15				第78図	PL.64	転用、周縁削る	178
11	編物石		巾 5.2	厚さ5.2					第78図	PL.64	+9、粗粒安山岩	183
12	編物石		長さ13.2	巾 6.6	厚さ3.7				第78図	PL.64	文象斑岩?、彫形	184
13	編物石		長さ12.2	巾 6.0	厚さ3.8				第78図	PL.64	石英閃緑岩、彫形	185

25号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	—	—	—	小片	浅黄褐色、内黒		第81図		+5、内黒	188
2	蓋	須恵器	(13.6)	—	—	小片	灰白	褐色	第81図			189
3	壺	土師器	(23.0)	—	—	小片	橙		第81図		+28	190
4	壺	土師器	—	—	—	底部	橙		第81図	PL.64	床、+29	191

26号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	—	—	—	小片	灰白		第84図		蓋の蓋か	192
2	杯	土師器	(16.0)	—	—	小片	橙		第84図			193
3	杯	土師器	(11.7)	—	3.3	片	灰白	褐色	第84図	PL.64	床、内底記号墨書	194

27号住居

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
1	碗	須恵器	(12.6)	—	—	小片	灰白	褐色	第88図		内黒	195

1号館治

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
1	碗	須恵器	14.5	7.4	6.5	片	外面灰黄褐色、内面黄灰		第90図	PL.64	腹丸	460
2	碗	須恵器	13.2	6.6	4.0	片	灰白		第90図	PL.64		461
3	碗	須恵器	—	7.0	—	底部	灰		第90図			459
4	編羽口					小片			第90図		胎6	457
5	編羽口					小片			第90図	PL.65	胎6	456
6	編羽口					小片			第90図	PL.64	胎6	455
7	編羽口					小片			第90図	PL.64	胎6	454
8	編羽口					小片			第90図		胎6	458
9	編羽口					小片			第90図	PL.64	胎6	451
10	編羽口					小片			第90図	PL.64	胎6	453
11	編羽口					小片			第90図	PL.64	胎6	452
12	石製品					小片			第91図	PL.65	粗粒安山岩	468
13	金床石					端部欠			第91図	PL.65	粗粒安山岩	467
14	石製品								第91図	PL.65	二ツ足転石	466
15	金床石		長さ37.5	巾 17.3	厚さ11.1	略完			第91図	PL.65	粗粒安山岩	464
16	石製品				厚さ6.9	片			第92図	PL.65	粗粒安山岩	465
17	ガラス玉		厚さ0.25	径 0.4	孔径10.15	完			第92図	PL.65		463
18	鉄製品					小片			第92図	PL.65		162

観察表編

1・2号壁穴

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	須恵器	碗	—	8.0	—	—	灰	第96図			202
2	土師器	杯	(11.8)	—	—	—	小片 橙	第95図			197
3	土師器	杯	(11.2)	—	—	—	小片 橙	第95図		+5	201
4	土師器	杯	(12.4)	—	—	—	小片 橙	第95図			200
5	土師器	杯	(15.0)	—	—	—	小片 橙	第95図			198
6	須恵器	壺	—	—	—	—	小片 灰白	第96図		+29	203
7	磨石		長さ12.0	巾10.5	厚さ4.35			第96図	PL.65	粗粒安山岩	204

1号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	尾名赤飯	陶器	11.2	5.6	7.0	3/4	灰白	第98図	PL.66	瀬、美、17中～18前	205
2	御深井皿	陶器	13.5	5.2	3.6	3/4	灰白	第98図	PL.66	沢、17中	207
3	御深井皿	陶器	9.3	5.0	3.7	3/4	オリーブ灰	第98図	PL.66	美、17中	206
図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など				図版番号	登録番号			
第98図-4	不明木製品	心持材 サクラ属	現存長9.4cm、直径1.7cm。表面は樹皮直下のように虫喰い痕が残る。端部は丸く仕上げているが、他端及び半分は欠損している。				PL-66	476			
第98図-5	曲物底板	板目材 ヒノキ属	直径19.6cm、厚さ0.8cm。一部欠損。目やせが著しい。				PL-66	469			
第98図-6	木桶状木製品	心持材 クワ	全長11.5cm、短径4.7cm、長径5.9cm。ほぼ中央に方形に穿孔する。穿孔の小さい面は大きく2方向より「V」字型に狭り込む。木口に巧打痕はない。				PL-66	473			
第98図-7	杭	心持材 ヒノキ属	全長51.5cm、直径4.6cm。先端は一方より斜めに切断する。表面には虫喰い痕が残る。枝肌は粗。木の先端方向を杭の先端とする。				PL-67	475			
第98図-8	水汲桶	柱目材 ヒノキ属	把手高さ10cm、桶部高さ15cm。把手横木は欠損。出土時にタガは遺存していたが、取り上げ時に破損してしまった。底板は2本の木釘で合わせ、側板止めにも3本使用している。				PL-66	468			
第99図-9	杓	柱目、割り材 カラマツ属	柄の現存長32.5cm、杓直径は13.2cm程である。柄は短く太い。柄には抜け止めにも木釘を2本打つ。柄には側板板が残る。柄の先端は一部欠損。側板の柄先端が突き出る部分には「ハ」の字型に皮層を行っている。底板はない。				PL-67	346			
第99図-10	柄?	心持材 スダ	全長45cm、直径3.8cm。下半は樹皮が遺存し、上半の樹皮のない部分には虫喰い痕が溝状に残る。両端は2面からほぼ同じ厚さに削る。				PL-67	474			
第99図-11	鉈作業台	割り材 アオマツ	全長27.1cm。丸太を半截にして、表面を作業面として使用する。表面は使用によりかなり磨れている。				PL-67	477			

2号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	灰釉小杯	陶器	—	(5.2)	—	—	小片 灰白	第100図		瀬、美、17～19	209
図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など				図版番号	登録番号			
第100図-2	杓状木製品	割り材 クワ	全長15.5cm。頭部は大釘状に一方を長く作る。先端はくびれを有する。中央部は表面に幅0.2～0.4cmの調整痕を良く残すが、くびれ部以下は調整痕は認められない。				PL-68	461			

3号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	すり鉢	軟質陶器	(33.6)	—	—	—	小片 ぶい橙	第102図		在	212
2	すり鉢	軟質陶器	—	—	—	—	小片 橙	第102図		在	211
3	火鉢	軟質陶器	(30.4)	—	—	—	小片 灰白	第102図		在	215
4	こね鉢	洗練陶器	—	(11.8)	—	—	小片 灰	第102図		富、内面磨減	214
5	すり鉢	軟質陶器	—	—	—	—	小片 ぶい橙	第102図		在、内底周縁磨減	213
6	瓦				厚さ(1.9)	—	小片 暗緑灰	第102図			210
7	砥石				厚さ(5.7)	—	小片	第103図	PL.68	粗粒安山岩	216

4号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	内耳鍋	軟質陶器	(28.0)	—	—	小片	灰	第105図		在	217
2	内耳鍋	軟質陶器	—	—	—	小片	灰	第105図		在	218
3	内耳鍋	軟質陶器	—	—	—	小片	黒	第105図		在	220
4	内耳鍋	軟質陶器	—	—	—	小片	黒、内面に灰赤	第105図		在	219
5	内耳鍋	軟質陶器	—	—	—	小片	黒	第105図		在	221
6	砥石		巾(4.2)	厚さ(4.1)	—	小片	—	第105図		砥石	222
7	石臼		—	—	—	小片	—	第105図		粗粒安山岩	223
8	磨石		—	—	—	小片	—	第105図		粗粒安山岩	224
9	被熱石		巾(11.1)	厚さ10.0	端部欠	—	—	第105図	PL 68	粗粒安山岩	225

5号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	(24.6)	—	—	小片	灰白	第107図			226
2	杯	須恵器	(12.6)	(5.0)	—	片	灰	第107図	PL 68		227
3	土鍋		長さ4.2	径 2.4	孔徑0.3	完	灰	第107図	PL 68		228
4	基石		長さ2.5	巾 1.5	厚さ0.8	—	—	第107図	PL 68	輝緑凝灰岩	229
5	砥石		巾 3.5	厚さ2.7	—	小片	—	第107図		砥石	230

7号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	—	9.6	—	小片	灰白	第109図			233
2	杯	須恵器	—	7.0	—	片	灰	第109図			232
3	杯	須恵器	—	7.6	—	片	灰白	第109図	PL 68	内面記号墨書	231
4	杯	土師器	(13.2)	—	—	小片	灰	第109図	PL 68	油煙1ヶ所	235
5	杯	土師器	11.2	—	—	片	灰	第109図			234
6	付箋	土師器	—	—	—	片	灰	第109図			237
7	壺	土師器	(20.4)	—	—	片	灰	第109図	PL 68		236

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第110図-8	曲物底板	板目材 ヒノキ属	直径17.9cm、厚さ0.6cm。周縁には榎板受けを設ける。榎板止めの皮が3ヶ所に残る。榎板受けには榎板の圧痕が残り、その幅から榎板の厚さは0.3cm差と推定される。	PL-68	480

8号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	摩訶鉢	陶器	—	—	—	小片	黒褐色	第111図		瀬・美、18	239
2	磨鉢	陶器	—	—	—	小片	灰白	第112図		瀬・美、18後～末	240
3	染付鉢	磁器	(10.4)	—	—	小片	白	第112図		肥、18末～19前	238
4	手焙り	軟質陶器	—	—	—	小片	黒	第112図		在	241
5	砥石		巾 5.1	—	—	小片	—	第112図		頁粉	242
6	五輪塔		巾 25.8	高さ15.3	—	—	—	第112図		輝石	243
7	五輪塔		巾 32.6	高さ17.8	—	—	—	第112図	PL 69	粗粒安山岩	244

9号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	(11.2)	—	—	小片	灰	第114図		内黒	254
2	壺	土師器	—	—	—	小片	灰	第114図			253
3	石製品		長さ10.2	巾 8.5	厚さ5.4	完	—	第114図	PL 68	二ツ岳輝石	255

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第114図-4	桶底板	板目材 ヒノキ属	直径19.6cm、厚さ1.1cm。片程を3ヶ所の木釘で接合する。目やせが著しい。	PL-68	471

10号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(11.4)	—	—	小片	灰	第116図			256
2	壺	須恵器	—	—	—	小片	灰	第116図			257
3	石製品		—	—	—	小片	—	第116図		粗粒安山岩	258

観察表編

11号井戸

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	椀	須恵器	14.4	6.8	6.0	瓦	におい黄橙		第118図	PL.69		260
2	椀	須恵器	—	—	—	体部	黄橙		第118図			259
3	杯	土師器	(14.8)	8.0	3.8	瓦	におい黄橙、内面黒褐		第118図			261
図番号	器種名称	木取り・製種	加工・形状の特徴など					図版番号	登録番号			
第118図-4	栓状木製品	心持材 クスギ節	接合しない3点が存在するが同一個体と考えられる。先端と頭部以外は傾度が残る。頭部一部欠損。					PL-69	347			
第118図-5	曲物底板	榎目材 ヒノキ属	推定復元径18.4cm、厚さ1.2cm、周縁の調整は粗く、調整痕が残る。1ヶ所側板止めの木釘痕が残る。					PL-69	306-1			
第118図-6	曲物底板	榎目材	周縁部の遺存が悪く推定直径は不明、厚さ1.2cm。周縁部の調整は粗く、調整痕が明瞭に残る。遺存状態にかなりの歪みが認められるが、周縁の調整が促していることもあり、5と同一個体の可能性がある。					PL-69	306-2			

1号墓

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	かわらけ		9.4	5.8	2.1	完	におい橙		第120図	PL.69	床	449
2	かわらけ		9.5	5.9	2.2	完	浅い黄橙		第120図	PL.69	+2、油埋	448

17号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	腰筒甕	陶器	(9.7)	(4.3)	5.3	瓦	灰白		第127図	PL.70	堀・美、18後～末	262
2	腰筒甕	陶器	—	4.2	—	小片	におい黄橙		第127図		堀・美、18後～末	263
3	染付甕	陶胎	—	5.4	—	瓦	明褐色		第127図		肥、18	264
4	畑	軟質陶器	—	—	—	小片	浅黄		第127図		在、17～19	265
5	火打石					小片			第127図	PL.70	石英	266

19号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	(13.0)	(6.2)	3.9	瓦	におい褐		第127図		+40	267

20号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	砥石		長さ4.4	巾3.6	厚さ3.3	完			第127図	PL.70	砥石	268

45号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	甕	白磁	—	—	—	小片	灰白		第127図	PL.70	中、12	270
2	甕	白磁	—	—	—	小片	灰白		第127図	PL.70	中、12	269

46号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(12.2)	—	—	小片	におい橙		第127図		+28	271
2	磨石		長さ14.7	巾12.3	厚さ3.4	完			第127図	PL.70	+9、粗粒安山岩	272

53号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	?						灰白		第127図		玉ずい	273

65号土坑

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押図番号	図版番号	備考	登録番号
1	椀	須恵器	—	7.8	—	底片	におい橙		第127図	PL.70	+6	275

観察表編

1号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	染付磁器	磁器	(9.5)	—	—	小片	白		第131図		瀬・美、幕末	491
2	碗	磁器	8.0	3.2	4.6	片	白		第131図	PL 71	瀬・美、大へ昭、ゴ	482
3	香松文碗	磁器	7.0	—	—	片	白		第131図		肥、19前～幕末	493
4	染付丸碗	磁器	(8.3)	—	—	小片	白		第131図		肥、1780～1810	508
5	小杯	磁器	(6.6)	(3.5)	4.4	小片	白		第131図		瀬・美、ク、大へ昭	483
6	染付碗	磁器	(8.8)	—	—	小片	白		第131図		肥、コ、18前～中	506
7	染付丸碗	磁器	—	(3.3)	—	小片	白		第131図		肥、1780～1810	504
8	青磁染付	磁器	(8.6)	—	—	小片	灰白		第131図		肥、18後	502
9	染付碗	磁器	(10.5)	—	—	片	白		第131図		肥、18後	501
10	逆反碗	磁器	—	5.0	—	片	白		第131図		肥？、19初～幕末	499
11	染付碗	磁器	—	3.8	—	片	白		第131図		瀬・美？、幕末～明	492
12	染付碗	磁器	—	3.9	—	片	白		第131図	PL 71	瀬・美、幕末	493
13	染付碗	磁器	11.3	4.0	4.9	片割	白		第131図		肥不、割、大へ昭	484
14	染付碗	磁器	(12.0)	—	—	片	白		第131図		肥不、堂、明	488
15	染付碗	磁器	(10.2)	(4.2)	5.3	片	白		第131図		瀬・美、明	486
16	染付碗	磁器	(10.7)	(3.8)	—	片	白		第131図	PL 71	肥不、堂、明	487
17	煎手鉢	陶器	—	4.2	—	片	褐色		第131図		肥、17末～18前	505
18	染付皿	磁器	—	7.3	—	小片	白		第131図	PL 71	肥、18、見込コ	507
19	染付皿	磁器	—	8.75	—	小片	白		第131図		肥、19前～中	506
20	染付皿	陶器	—	8.0	—	片	灰白		第131図		肥不、19前	494
21	染付皿	磁器	—	(4.8)	—	片	白		第131図	PL 71	肥、18後～19初	509
22	灯明皿	陶器	8.0	—	—	片	灰オリーブ；錆		第132図		瀬・美、18末～19初	496
23	灯明皿	陶器	—	2.2	—	片	灰；錆？		第132図		肥不、18～19	497
24	蓋	陶器	—	—	—	片	灰白；灰		第132図	PL 71	瀬・美、18	495
25	片口鉢	陶器	(15.7)	—	—	小片	赤褐		第132図		18、割	508
26	片口鉢	陶器	(16.4)	—	—	小片	浅黄		第132図		肥不、明～大	489
27	土瓶蓋	陶器	10.9	—	—	片	淡黄；天井白		第132図	PL 71	益、明～大	485
28	楠木鉢	陶器	—	8.0	—	片	灰白		第132図		瀬・美？、明	490
29	燈	軟質陶器	(38.0)	—	—	小片	外面明焼、内面橙		第132図		在、明？	510
30	鍋	軟質陶器	(33.0)	—	—	小片	オリーブ黒		第132図		在、明？	512
31	燈	軟質陶器	(33.0)	—	—	小片	外面褐、内面橙		第132図		在、明？	511
32	鍋	軟質陶器	(32.2)	—	—	小片	褐色		第133図		在、17～19	514
33	鍋	軟質陶器	—	(23.8)	—	小片	灰		第133図		在、17～19	513
34	鍋	軟質陶器	—	(17.0)	—	小片	オリーブ黒		第133図		在、17～19	515
35	磁石		長さ6.8	巾 2.5	厚さ2.2	完			第132図		磁石	517
36	磁石			巾 2.8	厚さ2.8	尚残欠			第132図	PL 71	磁石	518
37	磁石			巾 2.6	厚さ2.1	尚残欠			第132図		磁石	519
38	板磚				厚さ1.1	小片			第132図			516
39	五輪塔			巾 16.0	高さ25.6				第133図	PL 71	二ツ岳轉石	806

6号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	瓦	塔頭志願	—	—	—	小片	灰白		第133図	PL 71		522

15号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	天白茶碗	陶器	(8.4)	—	—	小片	灰白；鉄		第133図	PL 71	瀬・美、15？	523
2	土鉢		長さ6.2	径 2.0	孔径0.5	完			第133図			524

32号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	鉢	焼締陶器	—	—	—	小片	暗褐		第133図		常	525

35号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	小玉			巾 1.9	孔径0.3				第133図	PL 71	滑石	526

観察表編

40号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	石製品					小片			第133図		粗粒安山岩?	545

64号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	模造品	石製	厚さ0.5	巾1.5	孔径0.1				第136図	PL 71	緑色片岩	805
2	壺	土師器	15.9	(4.7)	25.2	片	灰褐		第136図	PL 70		619
図番号	器種名称	木取り・破損	加工・形状の特徴など						図版番号	登録番号		
第136図-3	不明木製品	割り材 モミ属	現存長33.4cm、端部幅4.8cm、現存厚2.1cm、断面形は楕円形を呈 ずると考えられる。裏面と上部は欠損。端部は幅2.9cm、高さ0.2 cmにわたって太く割り出す。						PL-70	433		
第136図-4	角神杖木製品	割り材 ヒノキ属	全長34.1cm、幅1.1cm、厚さ1cm、両端は同方向から斜めにカット。 上半は表面が炭化する。						PL-70	432		

1区第3区遺層下水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(13.2)	—	—	小片	橙		第147図		胎3	884
2	杯	土師器	(11.9)	—	4.5	小片	橙		第147図		胎3	883

50号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	13.8	(8.5)	4.9	小片	灰白		第147図			549
2	杯	須恵器	12.0	7.7	3.7	略完	オリーブ灰		第147図	PL 71	底、0 ~ +4	558
3	椀	須恵器	15.8	8.9	7.3	略完	オリーブ灰		第147図	PL 71	底、0 ~ +4	558
4	杯	須恵器	12.6	7.4	3.9	完	にぶい赤褐、内面褐灰		第147図	PL 72	+4	553
5	杯	須恵器	—	—	—	小片	灰白		第147図		外底黒書、「正」か	546
6	杯	土師器	12.9	—	4.0	略完	にぶい橙		第147図	PL 72	底、内底記号黒書	550
7	杯	土師器	12.0	—	2.4	片	外面黒褐、内面橙		第147図		+29	547
8	杯	土師器	13.0	—	3.8	片	外面褐灰、内面橙		第147図		底	548
9	杯	土師器	12.7	—	3.1	片	外面橙内面にぶい黄橙		第147図		+6	551
10	壺	土師器	19.1	—	—	片	明赤褐		第148図	PL 72	底	556
11	壺	土師器	—	(7.2)	—	小片	明赤褐		第148図	PL 72		557
12	凹石		長さ10.7	巾8.5	厚さ4.0	略完			第148図	PL 72	粗粒安山岩	552
13	磨石		長さ11.2	巾9.9	厚さ4.0	完			第148図	PL 72	粗粒安山岩	560

52号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	12.0	7.2	4.1	片	オリーブ灰		第148図			554
2	椀	須恵器	12.8	8.6	5.0	片	灰白		第148図		底	594
3	杯	土師器	11.4	—	4.1	片	にぶい褐		第148図			595
4	杯	土師器	12.2	—	3.3	略完	にぶい褐		第148図	PL 73	底、+15、油埋付着	593
5	杯	土師器	12.0	—	3.5	完	にぶい褐		第148図	PL 73	+5、内底記号黒書	592
6	椀	須恵器	—	—	—	片	灰		第149図	PL 72	混入	564

53号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	13.1	6.8	4.6	片	灰		第149図	PL 73	底、+5	559
2	杯	須恵器	13.2	5.8	4.3	片	灰		第149図		底	563
3	杯	須恵器	12.2	6.5	4.0	片	灰		第149図		底	565
4	杯	須恵器	12.3	7.0	3.4	片	灰		第150図		+5	561
5	杯	須恵器	12.8	7.2	3.6	片	灰白		第150図	PL 73		562
6	杯	土師器	13.0	—	3.5	片	にぶい橙		第150図		底	569
7	杯	土師器	(13.8)	—	—	小片	橙		第150図		胎1、54調、混入	575
8	杯	土師器	(11.6)	—	—	小片	明赤褐		第150図			571
9	杯	土師器	(14.0)	—	—	小片	明褐		第150図			570
10	杯	土師器	12.8	9.0	3.0	略完	にぶい橙		第150図	PL 73		566
11	杯	土師器	14.0	—	4.1	片	橙		第150図	PL 73	+5	568
12	杯	土師器	11.4	—	3.1	片	明赤褐		第150図	PL 73	内底記号黒書	567
13	杯	土師器	12.4	—	3.2	略完	にぶい褐		第150図	PL 73		573
14	壺	土師器	(13.2)	—	—	小片	明褐		第150図			572

観察表編

54号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	杯	土師器	13.2	—	4.5	略完	橙		第150図	PL 72	+34、胎1		574
2	杯	土師器	11.5	—	3.8	完	橙		第150図	PL 73	+22、胎1、型		579
3	杯	土師器	12.7	—	4.2	完	橙		第150図	PL 72	+10、胎1、小歪		580
4	杯	土師器	13.2	—	—	片	橙、断面灰		第150図		底、胎1、歪		578
5	杯	土師器	12.3	—	4.0	片	橙		第150図	PL 73	+22、胎4		577
6	杯	土師器	12.2	—	—	片	にぶい褐		第150図		混入		576
7	四石		長さ10.4	巾 8.5	厚5.7	完			第151図	PL 72	粗粒安山岩		581

55号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	杯	土師器	13.3	—	4.8	片	橙		第151図		+17、胎1		582

56号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	杯	土師器	12.8	—	4.4	片	にぶい橙		第151図	PL 73	胎4		585
2	杯	土師器	13.2	—	4.2	片	橙		第151図	PL 73	胎4		584
3	杯	土師器	11.8	—	—	片	橙、外底黒斑		第151図	PL 73	胎4		586
4	壺	土師器	9.7	—	13.5	片	橙、外底黒斑		第151図	PL 73	胎1		587

1号水溜

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	杯	須恵器	12.2	7.6	3.5	完	青灰		第151図	PL 74	底、回転ヘラ切り		790
2	杯	土師器	15.4	—	—	片	にぶい橙		第151図	PL 74	胎7		792
3	壺	土師器	—	—	—	片	灰白		第151図	PL 74	底、混入		791

2号水溜

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	椀	須恵器	16.5	—	—	高台欠	青灰		第151図	PL 74	回転ヘラ切り		794
2	杯	須恵器	—	6.3	—	片	灰		第151図				796
3	杯	土師器	12.8	—	3.9	片	にぶい褐		第151図	PL 74	胎7		797
4	杯	土師器	13.0	—	4.5	片	にぶい赤褐		第151図	PL 74	胎7		793
5	杯	土師器	11.9	—	3.1	片	明褐		第151図	PL 74	内底記号墨書		796
6	杯	土師器 (12.0)	—	—	—	片	にぶい赤褐		第151図				798
7	杯	土師器	13.0	—	—	片	にぶい赤褐		第151図				799
8	杯	土師器	11.8	—	3.0	片	明赤褐		第151図				800

1号祭祀

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	杯	土師器 (11.2)	—	—	—	片	橙、外底黒斑		第154図		胎1		670
2	杯	土師器	11.3	—	3.9	片	外面褐色、内面明赤褐		第154図		胎1		669
3	杯	土師器 (11.9)	—	—	—	小片	残片橙		第154図		胎4		666
4	杯	土師器	11.9	—	4.0	片	橙		第154図		胎1		655
5	杯	土師器	11.8	—	3.9	片	橙		第154図		胎1		662
6	杯	土師器 (12.6)	—	—	—	片	橙		第154図		胎1		660
7	杯	土師器 (12.0)	—	—	—	小片	橙		第154図		胎1		664
8	杯	土師器	12.2	—	4.2	片	橙		第154図	PL 74	胎1		632
9	杯	土師器	13.1	—	4.0	片	橙		第154図	PL 74	胎1		642
10	杯	土師器	12.5	—	—	片	にぶい橙		第154図		胎4		680
11	杯	土師器	13.0	—	4.1	片	にぶい橙、外底黒斑		第154図		胎1		647
12	杯	土師器	13.1	—	4.0	片	にぶい橙		第154図	PL 74	胎1		635
13	杯	土師器	12.8	—	—	片	にぶい橙		第154図	PL 74	胎1		639
14	杯	土師器	12.2	—	—	片	橙		第154図		胎1		649
15	杯	土師器 (13.0)	—	—	—	小片	橙		第154図		胎1		681
16	杯	土師器	14.0	—	4.8	片	橙		第154図	PL 74	胎1		637
17	杯	土師器	12.8	—	—	片	にぶい橙		第154図		胎1 ?		651
18	杯	土師器	13.0	—	—	片	橙		第154図		胎1		667
19	杯	土師器	14.4	—	—	片	橙		第154図		胎1		672
20	杯	土師器 (13.3)	—	—	—	片	橙		第154図	PL 74	胎1		678
21	杯	土師器	13.0	—	4.9	片	橙		第154図	PL 74	胎1 ?		645

観察表編

1号窯紀

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図取番号	備考	登録番号
22	杯	土師器	(15.6)	—	—	—	灰	第154図	PL.75	胎1、歪	671
23	杯	土師器	(14.0)	—	—	—	灰	第154図		胎1	661
24	杯	土師器	(13.6)	—	—	5.5	灰	第154図		胎1	646
25	杯	土師器	(14.6)	—	—	—	小片	第154図		胎1、歪	654
26	杯	土師器	(12.0)	—	—	—	灰	第154図		胎2	883
27	杯	土師器	12.4	—	—	3.6	灰	第154図	PL.75	胎1	636
28	杯	土師器	(12.0)	—	—	4.7	灰	第155図	PL.75	胎1	643
29	杯	土師器	(12.6)	—	—	—	灰	第155図		胎1	656
30	杯	土師器	(15.2)	—	—	—	灰	第155図	PL.75	胎2	682
31	杯	土師器	(12.2)	—	—	4.4	灰	第155図	PL.75	胎1	679
32	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	灰、断面灰	第155図		胎1	663
33	杯	土師器	14.0	—	—	—	灰	第155図	PL.75	胎1	668
34	杯	土師器	(12.0)	—	—	4.2	灰	第155図		胎4 ?	684
35	杯	土師器	(12.6)	—	—	—	灰	第156図		胎1	665
36	杯	土師器	(12.9)	—	—	4.6	小片	第156図		胎1	650
37	杯	土師器	(13.0)	—	—	4.7	小片	第156図		胎1	657
38	杯	土師器	(12.4)	—	—	—	小片	第156図		胎1	658
39	杯	土師器	11.7	—	—	—	灰、浅黄橙	第156図		胎1	653
40	杯	土師器	13.0	—	—	—	灰	第156図		胎1	652
41	杯	土師器	(12.0)	—	—	—	灰	第156図		胎1	677
42	杯	土師器	12.4	—	—	4.1	灰	赤褐	第156図 PL.76	胎1	740
43	杯	土師器	13.2	—	—	4.0	略完	橙、断面灰	第156図 PL.75	胎1、歪	623
44	杯	土師器	13.2	—	—	4.2	灰	橙	第156図 PL.76	胎1、歪	634
45	杯	土師器	15.3	—	—	4.0	灰	にぶい橙、断面灰	第156図 PL.75	胎1、歪、口縁ひび	624
46	杯	土師器	13.5	—	—	4.5	略完	にぶい橙、断面灰	第156図 PL.75	胎1、歪	622
47	杯	土師器	12.3	—	—	4.5	略完	橙	第156図 PL.75	胎1、歪	625
48	杯	土師器	11.5	—	—	4.0	略完	橙	第156図 PL.76	胎1、歪	626
49	杯	土師器	12.4	—	—	4.0	完	橙	第156図 PL.76	胎1	627
50	杯	土師器	15.0	—	—	—	灰	橙、新・1部器表灰	第156図	胎1、歪、1部発泡	630
51	杯	土師器	11.7	—	—	3.5	完	浅黄橙	第156図 PL.76	胎1	620
52	杯	土師器	12.0	—	—	3.3	灰	橙	第156図 PL.76	胎1、歪	644
53	杯	土師器	12.4	—	—	4.1	灰	橙	第156図 PL.76	胎1、小型	641
54	杯	土師器	11.4	—	—	3.8	灰	橙	第156図 PL.76	胎1	633
55	杯	土師器	(13.2)	—	—	4.0	灰	橙、新・1部器表灰	第156図	胎1、歪、1部発泡	648
56	杯	土師器	12.2	—	—	3.9	完	橙	第157図 PL.76	胎1	621
57	杯	土師器	12.2	—	—	4.6	灰	にぶい橙	第157図 PL.76	胎4 ?	638
58	杯	土師器	11.9	—	—	4.2	略完	橙	第157図 PL.76	胎1	629
59	杯	土師器	13.2	—	—	4.1	灰	橙	第157図 PL.76	胎1	640
60	杯	土師器	12.7	—	—	4.0	灰	橙	第157図 PL.77	胎1	631
61	杯	土師器	13.4	—	—	4.3	略完	橙	第157図 PL.77	胎1 ?	628
62	杯	土師器	13.0	—	—	4.5	灰	にぶい黄橙	第157図 PL.77	胎1	888
63	杯	土師器	(11.0)	—	—	—	小片	にぶい黄橙	第157図	胎4	717
64	杯	土師器	(12.4)	—	—	—	小片	淡黄	第157図	胎2 ?	714
65	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	灰	明赤褐	第157図	胎3	711
66	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	灰	黄橙	第157図	胎3	703
67	杯	土師器	12.2	—	—	—	灰	黒褐	第157図	胎3	708
68	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	小片	黒褐	第157図	胎3	716
69	杯	土師器	(13.4)	—	—	—	小片	浅黄	第157図	胎3	715
70	杯	土師器	12.6	—	—	—	灰	にぶい褐	第157図	胎3	713
71	杯	土師器	(12.0)	—	—	—	小片	黒褐	第157図	胎3	707
72	杯	土師器	(15.0)	—	—	—	小片	褐	第157図	胎3	722
73	杯	土師器	(14.8)	—	—	—	小片	にぶい黄褐	第157図	胎3、内底放射状文	720
74	杯	土師器	(14.0)	—	—	—	小片	にぶい橙	第157図	胎3	718
75	杯	土師器	(12.8)	—	—	—	灰	橙	第157図 PL.77	胎2	687
76	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	小片	浅黄、黄灰	第158図	胎3	721
77	杯	土師器	13.0	—	—	—	灰	外周黒褐、内面灰褐	第158図	胎3	710
78	杯	土師器	(12.0)	—	—	4.2	灰	黒褐	第158図	胎3	712
79	杯	土師器	(12.4)	—	—	5.0	灰	にぶい黄橙	第158図 PL.77	胎5、胎分試料22	698
80	杯	土師器	(12.0)	—	—	—	小片	浅黄橙、褐灰	第158図	胎3	725

観察表編

1号観察

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
81	杯	土器器	(18.0)	—	—	小片	灰黄褐		第158図		胎3	724
82	杯	土器器	(14.4)	—	—	小片	橙		第158図	PL 77	胎3	703
83	杯	土器器	12.4	—	4.4	片	淡黄		第158図		胎5、胎分試料23	702
84	杯	土器器	12.1	—	4.4	片	にぶい橙		第158図	PL 77		689
85	杯	土器器	(12.0)	—	—	小片	橙、灰褐		第158図		胎3	719
86	杯	土器器	12.4	—	—	底部欠	暗灰		第158図	PL 77		691
87	杯	土器器	12.5	—	4.5	片	黒		第158図	PL 77		688
88	杯	土器器	11.0	—	3.8	片	明赤褐、黄灰		第158図		胎3	723
89	杯	土器器	(13.6)	—	4.5	片	灰黄		第158図	PL 77	胎3 ?	696
90	杯	土器器	13.0	—	4.0	片	にぶい橙		第158図	PL 77	胎3	697
91	杯	土器器	14.0	—	4.2	片	オリーブ黒		第158図	PL 77	胎3	699
92	杯	土器器	11.3	—	3.8	片	暗灰		第159図	PL 77	胎3	706
93	杯	土器器	12.7	—	—	片	黒		第159図	PL 77	胎3	692
94	杯	土器器	14.0	—	4.6	片	黒褐		第159図	PL 78	胎3	695
95	杯	土器器	13.0	—	4.2	片	黒褐		第159図	PL 78	胎3	694
96	杯	土器器	14.0	—	3.8	片	外面黄灰、内面黒褐		第159図		胎3	704
97	杯	土器器	14.0	—	4.1	片	赤黒		第159図		胎3	701
98	杯	土器器	12.4	—	4.2	片	にぶい橙、内面黒		第159図	PL 78	胎2	686
99	杯	土器器	13.1	—	4.5	片	外面橙、内面黒		第159図	PL 78	胎2、胎分試料15	685
100	杯	土器器	14.0	—	—	片	灰白		第159図	PL 78	胎3	700
101	杯	土器器	13.0	—	4.0	片	にぶい黄橙		第159図	PL 78	胎4	690
102	杯	土器器	11.8	—	3.7	片	浅黄橙		第159図	PL 78	胎4	693
103	杯	土器器	—	—	—	底のみ	灰白、黒		第159図		胎3	709
104	杯	土器器	(18.8)	—	—	小片	橙		第160図		胎1	676
105	杯	土器器	(18.6)	—	—	片	明赤褐		第160図	PL 78	胎1	674
106	杯	土器器	(20.0)	—	—	小片	橙		第160図		胎1	675
107	鉢	土器器	(20.1)	—	9.7	片	にぶい黄橙		第160図	PL 78	胎3	727
108	高杯	土器器	(15.6)	—	—	片	橙		第160図		胎5	673
109	壺	土器器	(20.8)	—	—	片	にぶい橙		第160	PL 78	胎5	731
110	高杯	土器器	—	10.0	—	脚のみ	黒褐、褐		第160図	PL 78	胎5	726
111	甌	土器器	(22.8)	—	—	小片	橙		第160図		胎5	730
112	甌	土器器	(18.0)	—	—	小片	浅黄橙、橙		第160図	PL 79	胎5	733
113	甌	土器器	(22.4)	—	—	小片	橙、灰		第160図		胎5	735
114	甌	土器器	—	(10.5)	—	小片	黄橙、灰		第160図		胎5	736
115	甌	土器器	(18.4)	—	—	小片	明赤褐		第161図		胎5	729
116	甌	土器器	—	—	—	胴のみ	明赤褐		第161図	PL 79	胎5	734
117	甌	土器器	—	7.2	—	底のみ	橙		第161図	PL 78	胎5	789

1区第4泥濘層下水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	酒器器	14.2	9.0	4.6	片	灰		第166図		瓶入遺物	882
2	杯	土器器	(11.6)	—	—	片	にぶい橙		第166図	PL 79	胎3	910
3	杯	土器器	(10.9)	—	—	小片	橙、断面灰		第166図		胎1	889
4	杯	土器器	(12.6)	—	—	小片	橙		第166図		胎1	894
5	杯	土器器	12.4	—	—	片	にぶい橙		第166図	PL 79	胎3	906
6	杯	土器器	(11.9)	—	—	小片	橙		第166図		胎1	891
7	杯	土器器	(12.5)	—	—	小片	橙		第166図		胎1	892
8	杯	土器器	12.4	—	5.5	片	橙		第166図	PL 79	胎3 ?	902
9	杯	土器器	(12.0)	—	4.0	片	にぶい橙		第166図		胎2	896
10	杯	土器器	(12.0)	—	3.9	片	にぶい橙		第166図		胎3 ?	900
11	杯	土器器	12.4	—	—	片	橙		第166図		胎1	895
12	杯	土器器	12.2	—	4.6	片	橙		第166図	PL 79	胎1	887
13	杯	土器器	(12.4)	—	—	片	橙		第166図		胎1	893
14	杯	土器器	(11.8)	—	4.5	片	にぶい橙		第166図		胎3 ?	898
15	杯	土器器	(12.0)	—	—	小片	橙		第166図		胎1	886
16	杯	土器器	(13.6)	—	—	小片	にぶい褐		第166図		胎4	901
17	杯	土器器	(12.9)	—	4.7	小片	橙		第166図		胎1	885
18	杯	土器器	(14.1)	—	—	片	暗灰		第166図		胎3	909
19	杯	土器器	14.0	—	—	片	にぶい橙		第166図	PL 79	胎3	904
20	杯	土器器	(13.8)	—	4.9	片	にぶい橙		第166図	PL 79	胎2	897

観察表編

1区4区掘層下水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	採回番号	図版番号	備考	登録番号
21	蓋	須恵器	—	—	—	小片	暗灰黄		第166図			881
22	杯	土師器	(13.4)	—	—	小片	にぶい橙		第166図		胎3	911
23	杯	土師器	14.4	—	—	片	橙		第166図		胎1	890
24	杯	土師器	14.0	—	—	片	にぶい橙		第166図	PL 79	胎3?	899
25	杯	土師器	11.5	—	3.7	片	褐灰		第166図		胎3	912
26	杯	土師器	(17.4)	—	—	片	にぶい黄橙		第166図		胎3	907
27	杯	土師器	(13.2)	—	4.1	片	橙		第167図		胎3	746
28	杯	土師器	12.0	—	4.1	略完	橙		第167図	PL 80	胎1、小型	880
29	杯	土師器	(13.6)	—	—	片	にぶい橙		第167図		胎5、内黒、暗文	908
30	杯	土師器	(16.0)	—	—	小片	灰褐		第167図		胎3	913
31	杯	土師器	(13.0)	—	4.6	片	にぶい橙		第167図	PL 80	胎5、内黒、暗文	905
32	皿?	土師器	—	—	—	小片	灰黄褐		第167図	PL 80	胎3	914
33	壺	土師器	12.0	—	6.9	片	黄橙		第167図	PL 79		915
34	壺	土師器	—	6.0	—	底部完	にぶい橙		第167図		外底木葉文	916
35	鉢	土師器	(18.8)	—	11.2	小片	にぶい橙		第167図	PL 80	胎3	787
36	壺	土師器	(18.0)	—	—	小片	にぶい黄橙		第167図	PL 80		919
37	壺	土師器	(14.9)	—	—	小片	橙		第167図			918
38	壺	土師器	(19.0)	—	—	小片	にぶい黄橙		第167図			917
39	壺	須恵器	17.9	—	—	片	灰		第167図	PL 80		920

73号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	採回番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須恵器	11.6	—	3.5	片	灰		第168図	PL 80		583
2	杯	土師器	11.4	—	—	片	にぶい橙		第168図		胎1	607
3	杯	土師器	11.6	—	—	片	オリーブ黒		第168図	PL 80	胎3	613
4	杯	土師器	12.0	—	—	片	にぶい橙		第168図		胎2	605
5	杯	土師器	12.0	—	—	片	橙		第168図		胎1	599
6	杯	土師器	12.0	—	4.1	完	橙		第168図	PL 80	胎2	604
7	杯	土師器	(12.8)	—	—	小片	灰黄、にぶい橙		第168図		胎2	616
8	杯	土師器	11.8	—	4.4	片	橙		第168図	PL 80	胎1	609
9	杯	土師器	(14.0)	—	—	小片	黄橙、内面赤黒		第168図		胎3	615
10	杯	土師器	13.0	—	4.1	片	橙		第168図		胎1	603
11	杯	土師器	13.2	—	4.4	片	橙、外底黒斑		第168図	PL 80	胎1	596
12	杯	土師器	12.7	—	5.0	略完	にぶい橙		第168図	PL 80	胎3?	618
13	杯	土師器	12.6	—	4.2	片	橙		第168図		胎2	600
14	杯	土師器	13.4	—	—	片	黒褐		第168図		胎3	611
15	杯	土師器	13.2	—	—	片	橙		第168図		胎1?	610
16	杯	土師器	12.8	—	4.2	略完	橙		第168図	PL 81	胎1、重	737
17	杯	土師器	(14.0)	—	—	片	にぶい橙		第168図		胎4	608
18	杯	土師器	—	—	—	小片	黒		第168図		胎3	614
19	杯	土師器	11.3	—	4.0	片	にぶい橙		第168図	PL 81	胎1、重	606
20	杯	土師器	13.0	—	4.2	完	橙		第168図	PL 81	胎1?	597
21	杯	土師器	12.2	—	4.2	略完	橙		第168図	PL 81	胎2?	601
22	杯	土師器	12.8	—	4.0	略完	橙		第169図	PL 81	胎1	602
23	杯	土師器	14.0	—	4.5	片	黒		第169図	PL 81	胎3	598
24	杯	土師器	14.0	—	4.1	片	浅黄橙		第169図	PL 81	胎3	612
25	鉢	土師器	(20.4)	—	—	小片	灰黄		第169図	PL 81	胎3?	617
26	壺	土師器	(19.8)	—	—	小片	橙		第169図		胎?	728

3号溝井

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	採回番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(11.6)	—	—	小片	橙		第169図		胎1	757
2	杯	土師器	(12.6)	—	—	片	橙		第169図		胎1	758
3	杯	土師器	11.0	—	—	片	黒褐		第169図		胎3	785
4	杯	土師器	(12.0)	—	3.6	片	にぶい橙		第169図		胎4	763
5	杯	土師器	12.5	—	4.5	片	にぶい橙		第169図	PL 81	胎1	744
6	杯	土師器	(11.6)	—	—	小片	橙		第169図		胎1	756
7	杯	土師器	12.4	—	—	片	橙		第169図	PL 81	胎1	748
8	杯	土師器	12.0	—	4.3	片	黒褐		第169図		胎3	786

3号溜井

番号	器種	種類	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
9	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	灰黄褐		第169図		胎3		780
10	杯	土師器	12.0	—	—	4.5	泥		第169図	PL 82	胎1		780
11	杯	土師器	(12.9)	—	—	—	橙		第169図		胎1		755
12	杯	土師器	13.0	—	—	—	明赤褐、赤灰		第169図		胎3		776
13	杯	土師器	11.5	—	—	3.6	褐		第170図	PL 83	胎1		743
14	杯	土師器	11.8	—	—	—	にぶい橙		第170図	PL 82	胎4		751
15	杯	土師器	12.8	—	—	—	暗赤褐、にぶい赤褐		第170図		胎3		782
16	杯	土師器	11.8	—	—	—	にぶい橙、内面橙		第170図	PL 81	胎4		764
17	杯	土師器	12.8	—	—	—	にぶい橙		第170図		胎1		750
18	杯	土師器	13.2	—	—	—	灰褐		第170図		胎3		772
19	杯	土師器	(12.8)	—	—	—	にぶい橙		第170図		胎1		754
20	杯	土師器	13.0	—	—	—	にぶい橙、外底黒斑		第170図		胎4、胎分試料21		785
21	杯	土師器	(13.8)	—	—	小片	黒褐		第170図		胎3		783
22	杯	土師器	(12.8)	—	—	小片	橙		第170図		胎1		732
23	杯	土師器	(11.9)	—	—	3.7	橙		第170図		胎4		659
24	杯	土師器	14.0	—	—	—	灰褐		第170図		胎3		779
25	杯	土師器	13.0	—	—	—	橙、内面黒		第170図		胎2		766
26	杯	土師器	12.8	—	—	—	橙		第170図		胎?		768
27	杯	土師器	(13.9)	—	—	小片	灰褐		第170図		胎3		784
28	杯	土師器	(13.8)	—	—	4.2	橙		第170図		胎1		753
29	杯	土師器	13.0	—	—	4.8	にぶい橙		第170図	PL 82	胎2、胎分試料16		770
30	杯	土師器	12.8	—	—	—	にぶい橙		第170図	PL 82	胎1		787
31	杯	土師器	13.2	—	—	—	にぶい橙		第170図		胎4、胎分試料20		761
32	杯	土師器	13.6	—	—	4.6	褐灰		第170図		胎3		774
33	杯	土師器	(13.0)	—	—	—	黒褐		第170図		胎3		781
34	杯	土師器	(12.9)	—	—	4.9	にぶい橙		第171図		胎1		747
35	杯	土師器	(14.0)	—	—	—	赤褐		第171図	PL 82	胎3		903
36	杯	土師器	(12.0)	—	—	4.0	橙		第171図		胎1		749
37	杯	土師器	(12.8)	—	—	4.3	橙		第171図		胎1		742
38	杯	土師器	11.1	—	—	4.0	暗赤、断面灰		第171図	PL 82	胎1、蓋		738
39	杯	土師器	12.7	—	—	4.6	暗赤? 橙		第171図	PL 82	胎1、小泥		739
40	杯	土師器	11.7	—	—	4.0	にぶい橙		第171図	PL 82	胎4		745
41	杯	土師器	12.0	—	—	4.4	にぶい橙、外底黒斑		第171図	PL 83	胎1		762
42	杯	土師器	13.0	—	—	4.1	黒褐		第171図		胎3		778
43	杯	土師器	13.6	—	—	3.9	灰黄		第171図	PL 83	胎3		773
44	杯	土師器	11.0	—	—	3.7	にぶい黄橙		第172図		胎5		777
45	杯	土師器	12.1	—	—	4.0	橙		第172図	PL 83	胎1		741
46	杯	土師器	12.8	—	—	4.6	橙、外底黒斑		第172図	PL 83	胎3?		759
47	杯	土師器	13.3	—	—	4.4	暗赤灰		第172図	PL 83	胎3		769
48	杯	土師器	14.2	—	—	5.2	暗赤灰		第172図	PL 83	胎3		771
49	杯	土師器	(12.0)	—	—	3.8	褐灰		第172図		胎3		775
50	甕	土師器	(12.0)	—	—	小片	にぶい橙		第172図	PL 83	胎1		732
51	甕	土師器	—	—	8.6	小片	にぶい橙		第172図	PL 83	?		788
52	甕	須恵器	—	—	—	小片	灰		第172図				801

1区As-C下水田杭群

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第175図-1	杭	心持材 ヤナギ属	杭先端の小片。		868
第175図-2	杭	割り材 ケヤキ	現存長5.2cm。杭の先端部のみ。		864
第175図-3	杭?	割り材 クリ	杭先端の小片? 杭が集中して検出された部分から出土したが、割り材であることから杭ではない可能性が高い。		869
第175図-4	杭	心持材 ケヤキ	現存長10.1cm、直径2.8cm。下部のみ通存。先端は一方から大きく割り、他は浅く削って尖らせている。根の方向は杭の上部方向である。	PL-83	865
第175図-5	杭	心持材 クスノキ	現存長10cm、直径3.6cm。杭の一部で表面に残っている部分が少ない。		866

観察表編

1区As-C下水田下杭群

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第175図-6	杭	心持材 ケヤキ	現存長16.5cm、直径約4cm、先端部のみ。4方向の削りで尖らす。	PL-83	867
第175図-7	杭	心持材 クスギ節	現存長11.8cm、現存部直径4.1cm。先端は3方向から斜めに削るが、削る回数が多い。一面には表面を残す。	PL-83	857
第175図-8	杭	心持材 クスギ節	現存長18.8cm、直径4.2cm。上部は欠損する。先端は周囲を斜めに削って尖らす。	PL-83	860
第175図-9	杭	心持材 クスギ節	現存長13.5cm、直径3.1cm。下部のみ遺存。先端は周囲を斜めに削り尖らせるが、遺存が悪い。	PL-83	861
第175図-10	杭	心持材 クスギ節	現存長18.8cm、直径4.8cm。下部のみ遺存。先端は周囲を削り尖らせる。	PL-84	870
第175図-11	杭	心持材 クスギ節	現存長20.0cm、直径4.2cm。下部のみ遺存。先端は周囲を削り尖らせる。先端一部欠損。	PL-84	871
第175図-12	杭	心持材 サクラ属	現存長27.1cm、直径4.5cm。上部は欠損。先端は細かい削りで尖らせ、表面を残さない。	PL-84	858
第175図-13	杭	心持材 クスギ節	現存長24.5cm、直径3.7cm。上部は欠損。先端は3方向から斜めに削って尖らす。一方には表面を残すのが最先端のみわずかに削る。現存部上位には折れが認められる。	PL-84	859
第176図-14	杭	心持材 ヤマグツ	現存長46.8cm、直径3.6cm。先端の削りは丁家で、周囲のすべてを削る。	PL-84	975
第176図-15	杭	心持材 ヤマグツ	現存長33cm、直径4.1cm。上部欠損。先端は一方に自然面を残す。枝柱はいやや難。	PL-84	977
第176図-16	杭	心持材 クスギ節	現存長40cm、直径2.8cm。先端の削りは不明瞭であるが、2カ所に折れが認められる。枝部分を大きく削り、全体は角棒状を呈する。	PL-84	863
第176図-17	杭	心持材 糠孔材A	取り上げ後の不注意で乾燥し変形している。下端は先端、上端は欠損。全体にわたって約角が欠損。		979
第176図-18	杭	心持材 サクラ属	取り上げ後の不注意で乾燥し、変形している。下端は先端、上端は欠損。全体にわたって約角が欠損している。		978
第175図-19	杭	削り材 コナラ節	取り上げ後の不注意で乾燥し、全体にヒ割れている。上端欠損。現存長74cm、幅7cm、厚さ3.3cm。		980

1号溜井

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	帰国番号	図版番号	備考	登録番号
1	湯飲み	磁器	(6.0)	3.8	6.1	瓦	白:ベ		第182図		製不、明、型	276
2	蓋物	磁器	8.1	5.4	5.6	瓦	白:ベ		第182図	PL.84	瀬・美?、明、割	277
3	染付皿	磁器	(11.0)	6.4	2.0	瓦	白:ベ		第182図		製不、明、型	279
4	小杯	磁器	4.5	3.8	4.1	瓦	白:ベ		第182図	PL.84	瀬・美、明、割	278
5	小杯	陶器	8.2	3.6	4.2	瓦	白:上		第182図	PL.84	製不、幕末〜明	289
6	行平	陶器	—	(10.0)	—	小片	灰白:錆		第182図		製不、明〜大	286
7	木筒?	磁器	—	—	—	小片	白:上		第182図	PL.84	肥、18	469
8	染付碗	陶器	(9.7)	—	—	小片	明かるいオリーブ灰		第182図		肥、18	281
9	染付丸碗	磁器	(9.4)	4.0	5.4	瓦	白		第182図	PL.84	肥?、1780〜1810	290
10	丸碗	陶器	—	3.0	—	小片	灰白:灰		第182図		西、18	292
11	灰釉小杯	陶器	5.9	3.0	3.5	瓦	灰白:灰		第182図	PL.85	瀬・美、17〜19	287
12	染付碗	磁器	9.6	4.0	5.2	瓦	白		第182図		肥、18中〜後	280
13	染付碗	陶器	—	4.6	—	底部完			第182図		肥、18	296
14	掛分け碗	陶器	—	—	—	小片	灰白:鉄+灰		第182図		瀬・美、18後	288
15	広東堂碗	磁器	(12.3)	—	—	瓦	白		第182図	PL.85	肥、1780〜1810	291
16	染付碗	陶器	(12.0)	—	—	小片	灰白		第182図		肥、18	295
17	染付碗	陶器	(11.0)	5.0	7.2	瓦	灰		第182図	PL.85	肥、18	297
18	兵衛手碗	陶器	—	5.4	—	口縁欠	灰白		第182図	PL.85	肥、17後	298
19	手碗	陶器	12.0	4.2	7.1	瓦	灰白:灰+堯?		第182図	PL.85	肥、17後〜18前	299
20	円盤	焼酎陶器	—	—	—	小片	オリーブ灰		第182図	PL.84	製不、転用、中世	544
21	碗	陶器	8.4	3.5	4.5	瓦	灰白:灰		第183図	PL.85	肥不、18	293
22	腰筒碗	陶器	(9.6)	4.2	5.5	瓦	灰白:鉄+灰		第183図	PL.85	瀬・美、18後〜19前	294
23	尾呂茶碗	陶器	—	5.6	—	小片	灰:鉄+堯		第183図		瀬・美、17後〜18初	300
24	尾呂茶碗	陶器	—	6.0	—	底部瓦	灰:鉄+堯		第183図		瀬・美、17後〜18初	302
25	尾呂茶碗	陶器	—	5.0	—	底部瓦	淡黄:鉄+堯		第183図		瀬・美、17後〜18初	301
26	尾呂茶碗	陶器	(12.0)	5.3	7.6	瓦	灰白:鉄+堯		第183図	PL.85	瀬・美、17後〜18初	304

観察表編

1号溜井

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号	
27	尾呂茶碗	陶器	12.0	—	—	瓦	淡黄：鉄+堯	第183図	PL.85	瀬・美、17後～18初	303	
28	尾呂茶碗	陶器	11.3	5.0	7.5	瓦	灰白：鉄+堯	第183図	PL.85	瀬・美、17後～18初	306	
29	尾呂茶碗	陶器	11.3	5.5	7.2	瓦	灰白：鉄+堯	第183図	PL.85	瀬・美、17後～18初	305	
30	天目茶碗	陶器	12.4	5.2	7.1	瓦	灰白：鉄	第183図	PL.85	瀬・美、17	307	
31	染付皿	磁器	—	6.0	—	底彫写	白	第183図	PL.84	肥、17末～18前	315	
32	染付皿	磁器	9.8	5.4	2.3	瓦	灰白	第183図	PL.85	肥、1699～1780	283	
33	染付皿	磁器	10.0	4.2	3.5	瓦	白灰	第183図	PL.85	肥、18前～中	314	
34	染付皿	磁器	—	(9.8)	—	小片	白	第183図	PL.85	肥、19前、徳	309	
35	染付皿	磁器	—	(8.0)	—	小片	白	第183図		肥、19前	313	
36	皿	陶器	—	(6.8)	—	小片	灰：灰?	第183図		瀬・美、17	316	
37	青緑釉皿	陶器	(11.4)	—	—	小片	灰白	第183図		肥、18前	282	
38	青緑釉皿	陶器	11.8	4.4	3.0	瓦	灰白	第183図	PL.86	肥、18前	312	
39	煎鉢皿	陶器	12.0	6.8	3.1	瓦	灰白：灰、鉄繪	第183図	PL.86	瀬・美、18初	311	
40	灰輪皿	陶器	—	9.7	—	磨部欠	灰白：灰	第183図	PL.86	美、17	308	
41	菊皿	陶器	13.5	7.0	3.9	口瓦欠	灰白：鉄+割	第183図	PL.86	瀬・美、17	310	
42	寛政文鉢	磁器	—	8.0	—	磨部片	白	第184図	PL.86	肥、17後	284	
43	染付皿	磁器	(9.0)	—	—	底欠	白	第184図	PL.86	肥、18	285	
44	仏飯具	磁器	—	4.7	—	口縁欠	灰白	第184図	PL.86	肥、17後～18	317	
45	染付皿	磁器	—	5.0	—	口縁欠	白灰	第184図	PL.86	肥、18	318	
46	小壺	陶器	—	6.8	—	底彫片	淡黄：灰	第184図		瀬・美、18	319	
47	かわらけ		(10.6)	(7.4)	1.7	小片	にぶい橙	第184図			338	
48	かわらけ		(9.4)	6.0	2.1	瓦	灰黄	第184図			337	
49	かわらけ		8.5	5.0	2.4	寛	にぶい黄橙	第184図	PL.86		339	
50	かわらけ		9.2	5.1	1.8	瓦	黒褐	第184図	PL.86		336	
51	ねり鉢	陶器	(27.0)	—	—	瓦	灰白：灰	第184図	PL.86	肥不、17～19	320	
52	鉢	軟質陶器	—	—	—	小片	黒	第184図			330	
53	すり鉢	陶器	—	—	—	小片	灰	第184図		丹・信、17～19	324	
54	鉢	軟質陶器	—	—	—	小片	黒、灰	第184図		在、17～19	329	
55	すり鉢	陶器	—	—	—	小片	褐	第184図		丹・信、17～19	325	
56	すり鉢	陶器	—	—	—	小片	淡黄：錆	第184図		瀬・美、19前	321	
57	すり鉢	陶器	—	—	—	小片	淡黄：錆	第184図		瀬・美、18前	223	
58	鉢	鉄繪陶器	(17.1)	—	—	瓦	にぶい黄橙	第184図		常、中世	450	
59	すり鉢	陶器	—	—	—	小片	灰白：錆	第185図		瀬・美、18後	322	
60	鉢	軟質陶器	—	—	—	小片	外面黒、内面灰黄	第185図	PL.87	在、17～19	328	
61	鉢	軟質陶器	36.2	19.2	11.5	瓦	外面灰、内面灰白	第185図	PL.87	在、17～19	326	
62	鉢	軟質陶器	—	—	—	小片	暗灰	第185図		在、17～19	327	
63	焙烙	軟質陶器	—	—	—	底彫片	にぶい黄褐	第185図		在、17～19	334	
64	焙烙	軟質陶器	—	—	—	小片	黒	第185図		在、17～19	333	
65	焙烙	軟質陶器	(83.6)	(26.6)	5.4	小片	黒	第185図		在、17～19	331	
66	焙烙	軟質陶器	(41.0)	(39.0)	5.8	小片	黒	第185図		在、17～19	332	
67	餅					厚さ3.2	小片	灰	第184図	PL.86		335
68	二銭貨幣					突		第185図		明治16年	535	
69	キセル	鐵口						第185図	PL.87		536	
70	キセル	鐵口						第185図	PL.87		537	
71	キセル	鐵首						第185図	PL.87		540	
72	キセル	鐵首						第185図	PL.87		538	
73	キセル	鐵首						第185図	PL.87		539	
74	キセル	鐵首						第185図	PL.87		340	
75	砥石			巾 2.1	厚さ 2.1	端部欠		第186図	PL.87	砥沢石	344	
76	砥石			巾 2.4	厚さ 1.5	端部欠		第186図	PL.87	砥沢石	343	
77	砥石			巾 3.0	厚さ 1.8	端部欠		第186図	PL.87	砥沢石	342	
78	砥石			巾 3.3	厚さ 2.1	両端欠		第186図	PL.87	砥沢石	346	
79	砥石			巾 3.0	厚さ 2.4	端部欠		第186図	PL.87	砥沢石	345	
80	砥石			巾 2.7	厚さ 2.7	端部欠		第186図	PL.87	砥沢石	341	
81	砥石製品					小片		第186図	PL.87	二ツ岳砥石	347	
82	砥石製品	長さ 4.8	巾 5.4	厚さ 2.1				第186図	PL.87	二ツ岳砥石	349	
83	砥石製品	長さ 5.1	巾 5.4	厚さ 2.1				第186図	PL.87	二ツ岳砥石	348	
84	砥石製品	長さ 7.5	巾 7.2	厚さ 2.4		突		第186図	PL.87	二ツ岳砥石	351	
85	砥石製品	長さ 5.1	巾 6.0	厚さ 2.1		突		第186図	PL.87	二ツ岳砥石	350	

観察表編

1号溝井

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存色	調査	採回番号	図版番号	備考	登録番号
85	磨石?					小片		第186回		粗粒安山岩	352
87	磨石?		長さ12.4	巾 5.6	厚さ3.6.0	完		第186回	PL 87	粗粒安山岩	363
88	磨石				厚さ5.6			第186回	PL 88	粗粒安山岩	357
89	磨石				厚さ4.0			第186回	PL 87	粗粒安山岩	361
90	磨石				厚さ5.2			第187回	PL 88	粗粒安山岩	360
91	凹石		長さ14.0	巾 12.0	厚さ14.0			第187回	PL 88	粗粒安山岩	359
92	空白							第187回	PL 88	粗粒安山岩	365
93	磨石?		長さ18.0	巾 14.8	厚さ12.0			第187回	PL 88	粗粒安山岩	356
94	石白							第187回	PL 88	粗粒安山岩、下白	364
95	石白							第187回	PL 88	粗粒安山岩、下白	366
96	磨石				厚さ4.0			第188回	PL 87	石英閃緑岩	355
97	磨石							第188回	PL 88	粗粒安山岩	362
98	凹石							第188回	PL 87	粗粒安山岩	354
99	石白							第188回	PL 88	粗粒安山岩、下白	367
100	五輪塔			巾 16.0	高さ30.0			第188回	PL 88	粗粒安山岩	368
101	五輪塔			巾 20.0				第188回	PL 88	粗粒安山岩	1289
102	凹石			巾 14.0	厚さ6.4			第189回	PL 88	粗粒安山岩	353
103	凹石							第189回	PL 88	粗粒安山岩	358
回番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など						図版番号	登録番号	
第189回-104	漆椀	挽物 ブナ属	底部破片。下地塗りは黒漆。仕上げは外面が黒、内面が朱漆。						PL-89	47	
第189回-105	漆椀	挽物 ブナ属	口縁部と高台は欠損。高台内を除き仕上げは朱漆。高台内は黒漆。高台内には朱漆で文字?が描かれる。下地塗は黒色で仕上げの漆は薄い。							2	
第189回-106	漆椀	挽物 ブナ属	口縁部と底部外面の一部欠損。高台は有さない。83と同様。仕上げの漆が剥落した後が黒ずんでいることから下地塗は黒色と思われる。仕上げ塗りは内面が朱、外面が黒漆。底部外面には朱漆で文様状のものが描かれる。						PL-89	46	
第189回-107	漆椀	挽物 ブナ属	口縁部と高台は欠損。器壁は薄く、特に底部は薄い。下地塗りは黒色で、仕上げは全面朱漆である。漆は厚い。						PL-89	48	
第189回-108	漆椀	挽物 ブナ属	推定口径14cm、器高4.6cm。底部欠損。器壁は厚く、底部は薄い。高台は有さないと思われる。下地塗りは黒色。仕上げは朱漆で漆は厚い。漆の剥離が多い。						PL-89	95	
第189回-109	柃目板 モミ属	板材 モミ属	現存長22.5cm、幅8.3cm、厚さ0.9cm。短辺の約半分は更に延びる。この部分の中央には木釘穴があり、1つは木釘が遺存している。また、一方の長辺には木釘が3カ所打ち込まれている。						PL-90	85	
第189回-110	板目板	板目 ヒノキ属	現存長23.5cm、厚さ1cm。表面は荒れており、本目に沿って割れている可能性もある。							94	
第189回-111	杓の柄	割り材 スギ	現存長15.7cm。先端はよく尖がらせる。先端から14cm程の所に斜めに丸い木釘が遺存している。丸く欠損している部分にも木釘が存在した可能性が高い。杓の直径は12cm前後と推定される。						PL-89	88	
第190回-112	加工竹	竹	全長14.3cm、直径3.1cm。一端は鋸で切断し、他端は四方方向より削って切断する。節は抜いていない。						PL-90	11	
第190回-113	柃目板	柃目 スギ	現存長16cm、厚さ0.6cm。やや目やせするが遺存は良い。							36	
第190回-114	柃目板?	柃目? スギ	現存長16.8cm、厚さ0.7cm。一端に切り込みを設ける。3カ所木釘穴があり、両端には円形木釘が遺存する。						PL-90	15-1	
第190回-115	不明木製品	割り材 スギ	最大厚2.4cm。一方は欠損。端部に穿孔が1カ所あり、側面の欠損部にも穿孔部が半遺存する。						PL-91	8	
第190回-116	板	柃目 ヒノキ属	全長27cm、現存幅5.5cm、厚さ0.5cm。5カ所に穿孔され、左面が大きく右側が小さい。また、斜めになっている。木釘穴カ。						PL-90	26	
第190回-117	お守り刀	割り材 ヒノキ属	現存長19.3cm、刀身厚さ0.3-0.4cm、柄長10cm。柄と刀身は一本で作るが、刃区・棟区は表現している。刀部・棟部ともに厚さは同じ。						PL-91	10	
第190回-118	桶の樽側板?	板目 スギ	現存長16.8cm、上端幅3.3cm、下端幅2.9cm、上端厚さ1.1cm、下端厚さ0.9cm。全体に僅かな丸みを有し、全体の形状から桶か樽の側板と考えられる。両端欠損。							35	

1号掘井

図番号	器種名称	水取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第190図-119	角材	心持材 スギ	長さ6.2cm、厚さ3.5cm、木口は鋸による切断、周囲は削り。		12
第190図-120	曲物底板	板目 モミ属	直径11.5cm、厚さ0.6cm、皮縁等は認められない。	PL-89	34
第190図-121	桶底板	板目 ヒノキ属	直径16.5cm、厚さ1cm、中央部表面の一部は剝離する。	PL-90	84
第190図-122	桶底板	板目 ツガ属	推定直径25.3cm、厚さ1.3cm、周縁と木釘による接合部より欠損。	PL-90	91
第191図-123	桶底板	板目 ヒノキ属	推定復元直径22.4cm、厚さ1.1cm、周縁一部欠損、底板を合わせるが、木釘穴が2か所に認められる。	PL-90	37-1
第191図-124	桶底板	板目 ヒノキ属	厚さ1.8cm、表面の遺存は悪い、木釘が2本遺存し、中央側は板を摺っていた。	PL-90	93
第191図-125	桶底板	板目 ヒノキ属	厚さ1.8cm、表面の遺存が悪く、前面形が丸味を帯びている。側面に計8本の木釘が認められ、もともと幅の狭い材と考えられる。	PL-90	92
第191図-126	朽皮板	板目 ツガ属	推定直径9.5cm、厚さ0.4cm、周縁から1.5cm部に皮縁が1か所認められ、この部分で割れている。	PL-89	86-2
第191図-127	曲物底板	板目 ツガ属	推定直径17cm前後、厚さ0.4cm。	PL-91	86-1
第191図-128	曲物側板	板目 ツガ属	厚さ0.4cm、3か所の皮縁部分が認められる。	PL-90	83
第191図-129	曲物底板	板目 アカマツ	直径11.5cm、厚さ0.8cm、直径が小さいことから杓の底板と考えられる。	図-2	
第191図-130	杓柄	削り材 モミ属	全長64.3cm、幅2~1cm、厚さ0.7~1.6cm、先端部はしだいに薄くする。先端から11cm程のところに木釘が遺存する。杓の直径は10cm程と考えられる。柄の断面形は蕨弁型に近く、一辺のみ丸味を帯びる。	PL-89	図-1
第191図-131	下駄	削り材 クリ	現存長15.9cm、現存幅10cm、厚さ0.5cm、遺存が悪く歯の殆どは欠損する。上方には鼻縁穴とと思われる部分がある。	PL-89	14
第191図-132	下駄歯	板目 ブナ属	高さ8.5cm、現存下階幅14cm、上階幅8.3cm、厚さ1.2cm、面形は台形を呈し、柄はない。		16
第191図-133	前下駄	板目 ヒノキ属	つま先部幅6cm、かかと部幅5cm、歯部厚さ2.9cm、前鼻縁部は挟り込んで穴をあけている。	PL-89	7
第192図-134	露刃下駄	削り材 ケヤキ	後歯より前が遺存、幅1.5cm、最大厚3cm、中央部の断面形は三角形状を呈し、137が前方歯の可能性が高い。	PL-90	24
192図-135	加工木	心持材 ケヤキ	推定復元径12cm前後、一端は鋸による切断、他端は鋸による粗削りにより円錐形状にする。	PL-91	19
第192図-136	前下駄	削り材 アサダ	現存長12.3cm、幅7.4cm、高さ3cm、歯は削り出しの前下駄、歯は低い歯部がやや潰れていることからこの状態での使用が考えられる。後ろ鼻縁は部分的に遺存する。	PL-89	18
第192図-137	下駄歯	板目 ケヤキ	高さ10.9cm、後地面幅14.5cm、厚さ1.6cm、上部には本体と組み合わせるための柄がある。全体の形は台形状、134の前方歯の可能性が高い。	PL-90	23
第192図-138	前下駄	板目 ヒノキ属	幅5.1cm、厚さ2.9cm、後部歯のみ残存。後部鼻縁半分遺存。	PL-89	6-2
第192図-139	歯留?	削り材 アカマツ	現存長5cm、厚さ5.5cm。	PL-91	6-1
第192図-140	丸杖	心持材 ヤマツグ	全長26cm、直径3.5cm、下方を先端として削り粗く、先端の一部は調査中の乾燥により変形。	PL-91	38
第192図-141	木鉢	くりもの クリ	厚さは1.4cm前後であり均一ではない。あまり深くなく、外面は粗く形を整えるのみである。甕蓋に使用する木鉢に似ている。残存部において深さは3.5cm。	PL-91	9
第192図-142	下駄歯	板目材 ケヤキ	通歯下駄の歯。厚さは通歯部で1cm、接地部で1.8cm。	PL-89	1
第193図-143	不明木製品	板目 コナラ節	現存長33.5cm、厚さ1.5cm、木目に沿って割れている。一方は輪を渡していることから尖っていたと推定される。	PL-91	25
第193図-144	不明木製品	削り材 サクラ属	全長40cm、把手幅5.2cm、上部は挟り込んで把手状に作る。先端はあまり尖っていない。	PL-91	40

観察表編

2号溜井

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	採掘番号	図版番号	備考	登録番号
1	染付銅	磁器	7.5	2.5	4.5	灰白		第195図	PL 92	肥、18	370
2	樋口?	磁器	6.8	—	—	小片	白	第195図		肥、18末～基末	373
3	小杯	磁器	—	(3.0)	—	—	口縁欠	あかるいオリブ灰	第195図	肥、18	369
4	小杯	陶器	7.6	4.4	3.3	略完	灰白	第195図	PL 92	瀬・美、17後～19前	372
5	碗?	陶器	—	5.0	—	底部欠	暗褐	第195図		瀬・美、18中以前	371
6	碗蓋	磁器	10.1	—	3.1	口縁欠	灰白	第195図	PL 92	瀬不、大～朝、ゴ	377
7	染付丸瓶	磁器	—	3.2	—	底部欠	灰白	第195図		肥	375
8	染付丸瓶	磁器	(9.0)	—	—	小片	白	第195図		肥、1780～1810	376
9	染付銅	磁器	(10.0)	—	—	灰	白	第195図	PL 92	肥、1690～18中、濬	379
10	筒形銅	磁器	(7.2)	—	—	灰	白	第195図		肥、18末～1810	374
11	染付銅	磁器	(10.0)	4.0	4.9	灰	白	第195図	PL 92	肥、18前～中	381
12	染付銅	磁器	—	4.0	—	小片	白	第195図		肥、1690～18前	382
13	染付銅	磁器	(10.0)	3.9	4.8	灰	白	第195図	PL 92	肥、18前～中	380
14	赤絵銅	磁器	10.5	4.0	5.0	灰	灰白：上	第195図	PL 92	肥、17後	378
15	染付銅	陶器	—	5.0	—	底部欠	灰白	第195図		肥、18	385
16	染付銅	陶器	(11.4)	(4.8)	7.1	小片	灰白	第195図		肥、18	383
17	染付銅	陶器	(10.9)	4.8	7.0	灰	灰	第195図	PL 92	肥、18	384
18	京焼風銅	陶器	—	5.4	—	灰	にぶい褐	第195図	PL 92	肥?、17後～18前	390
19	藤柄銅	陶器	(10.4)	—	—	小片	灰白：鉄+灰	第195図		瀬・美、18末～19初	391
20	尾呂茶碗	陶器	(11.0)	—	—	小片	オリブ黄、灰白	第195図		瀬・美、18中～後	392
21	尾呂茶碗	陶器	—	5.4	—	底部欠	暗褐、灰黄	第195図	PL 92	瀬・美、17後～18初	393
22	おむろ	陶器	(10.0)	5.0	6.7	灰	浅黄	第195図	PL 92	瀬・美、18中	394
23	天目茶碗	陶器	(15.2)	—	—	灰	灰白：差	第195図	PL 92	瀬・美、15後?	401
24	灰釉銅	陶器	(13.2)	5.4	8.6	灰	灰オリブ	第195図		美、17後	387
25	灰釉銅	陶器	(11.6)	—	—	灰	オリブ灰	第195図	PL 92	瀬・美、18	386
26	呉器手碗	陶器	(11.5)	4.7	7.9	灰	灰オリブ	第195図	PL 92	肥、17末～18前	388
27	呉器手碗	陶器	12.0	4.8	7.8	灰	灰白	第195図	PL 92	肥、17末～18前	389
28	行平皿	陶器	(15.8)	—	—	灰	にぶい赤褐：錆	第196図		瀬不、基末～明	400
29	染付皿	磁器	—	(5.3)	—	小片	白	第196図		瀬・美、19前	396
30	染付皿	磁器	—	—	—	小片	明緑灰	第196図		肥、19初～基末	397
31	染付皿	磁器	—	(14.0)	—	小片	灰白	第196図		肥、19初～基末	398
32	丸皿	陶器	(10.8)	(5.4)	2.4	灰	灰白：長	第196図		美、17	395
33	打明皿	陶器	10.1	4.4	2.2	灰	にぶい赤褐、灰白	第196図	PL 92	瀬・美、18後～19	399
34	不評	陶器	(4.6)	—	—	小片	暗赤褐：上半白化粧	第196図		肥?、17後～18中	402
35	徳利	陶器	—	—	—	小片	灰	第196図		瀬・美?、18	406
36	徳利	陶器	—	7.7	—	灰	灰白	第196図	PL 92	瀬・美、18中	405
37	火入れ?	磁器	(9.2)	—	—	小片	暗オリブ灰：青磁	第196図		肥、18、濬	404
38	香炉	陶器	14.9	10.0	7.7	灰	灰白：胸	第196図	PL 93	瀬・美、17後	408
39	香炉	軟質陶器	10.2	—	7.0	灰	黒	第196図	PL 93	在、17～19	420
40	香炉	軟質陶器	(15.2)	(11.0)	4.6	灰	褐灰	第196図		在、17後～18前	419
41	三島手皿	陶器	—	—	—	小片	褐灰	第196図		唐、17後～18前	403
42	水注	陶器	—	5.0	—	口縁欠	黒褐、灰白：鉄+灰	第196図	PL 93	瀬・美、17前～中	410
43	内盤	軟質陶器	長33.5	巾3.8	厚30.6	完	にぶい褐	第196図	PL 93	焙乾転用、17～19	411
44	笠原鉢	陶器	(26.8)	—	—	小片	オリブ灰	第197図		瀬・美、17	409
45	平刺鉢	陶器	—	(19.4)	—	小片	浅黄橙	第197図		瀬・美、18～19	407
46	大鉢	軟質陶器	41.0	—	—	小片	オリブ黒	第197図		在、47と同一?	417
47	大鉢	軟質陶器	(40.8)	(32.2)	16.0	灰	オリブ黒	第197図	PL 93	在、46と同一?	418
48	すり鉢	焼埴陶器	36.0	16.0	14.2	口縁欠	にぶい赤褐	第197図	PL 93	丹・信、18	412
49	すり鉢	焼埴陶器	30.6	14.0	11.8	灰	赤褐	第197図	PL 93	丹・明か、18後～19前	413
50	鍋	軟質陶器	—	—	—	小片	黒	第197図		在、17～19	423
51	焙烙	軟質陶器	34.7	32.5	5.6	灰	にぶい黄橙	第197図	PL 94	在、17～19	421
52	焙烙	軟質陶器	(34.0)	(32.9)	5.1	小片	黒	第197図		在、17～19	422
53	椀瓦?				厚さ2.0	小片	灰	第197図		いぶし	414
54	椀瓦?				厚さ1.8	小片	暗灰	第197図		いぶし	415
55	椀瓦?				厚さ1.7	小片	暗灰	第197図		いぶし	416
56	石板				厚さ0.5	小片		第197図			434
57	石板				厚さ0.2	小片		第197図			435
58	五輪塔		巾17.2	高31.6				第199図	PL 95	粗粒安山岩	446
59	五輪塔		巾16.0	高26.4				第199図	PL 95	粗粒安山岩	447

2号溜井

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	挿入番号	図版番号	備	考	登録番号
60	石臼								第200図	PL 95	粗粒安山岩		440
61	石臼	上白							第200図	PL 96	粗粒安山岩		441
62	不明								第200図	PL 96	粗粒安山岩		1288
63	石臼	下白				小片			第200図		粗粒安山岩		439
64	円石		長さ13.6	巾(10.0)	厚さ6.0	略完			第200図	PL 95	粗粒安山岩		438
65	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			431
66	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			427
67	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			430
68	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			426
69	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			429
70	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			428
71	砥石							第201図	PL 94	砥沢石			424
72	砥石							第202図	PL 94	砥沢石			433
73	砥石							第202図	PL 94	砥沢石			432
74	砥石							第202図	PL 94	砥沢石			425
75	籬								第202図	PL 94			433
76	籬								第202図	PL 94			442
77	鉄製品								第202図	PL 93			445
78	鉄製品								第202図	PL 93			444
79	キセル	順首							第202図	PL 93			541
80	風鈴						完		第202図	PL 93			542
81	軽石製品						略完		第202図	PL 94	二ツ岳軽石		436
82	石臼?	上白?				小片			第202図	PL 95	粗粒安山岩		437
図番号	器種名称	本取り・樹種	加工・形状の特徴など							図版番号	登録番号		
第203図-83	漆碗	挽物 ブナ属	高台と口縁部は欠損。器壁は非常に厚い。下地塗は黒漆のようであるが仕上げが剥落している部分が黒ずんで見える程度で層をなす程ではない。仕上げの朱漆も他に比して薄い。							PL-96	44		
第203図-84	漆碗	挽物 ブナ属	口縁と高台は欠損。下地は黒色。仕上げは全面朱漆。							PL-96	32		
第203図-85	漆碗蓋	挽物 ブナ属	口縁部欠損。つまみ上端の漆は剥落。全面黒漆。黒漆はやや灰色味を帯びる。天井部の器壁は厚い。								43		
第203図-86	下駄	削り材 スギ	全長22.5cm、幅10cm、最大厚2.9cm。板状の歯を込みの連而下駄。表のつまみ先部は使用により凹む。							PL-97	29-1		
第203図-87	桶側板?	板目 スギ	現存長23cm、下端幅6.6cm、現存上端幅7.5cm。2ヶ所の内孔があるが用途不明。内面下部には帯状の凹みがある。							PL-96	100-1		
第203図-88	桶側板	板目 スギ	全長31.3cm、内面での上端幅5.5cm、下端幅5.1cm、上部厚さ1.1cm、下部厚さ0.9cm。外面両端は狭く削り、内面上端は広く削る。下部内面には板板の凹みがある。							PL-96	28		
第203図-89	不明木製品	心持材	現存長11cm。一方は薄く削り込だが、先端を尖らす程ではない。太い部分は中心から欠損。先端は欠損。								100-2		
第203図-90	柱目板	柱目 ヒノキ属	現存長15.9cm、現存幅7.5cm、最大厚1cm。表面の遺存は悪い。							PL-96	20		
第204図-91	横槌	削り材 カバノキ属	全長34.2cm。把手は楕円形を呈し、92に比して細く長い。叩打部裏面は虫喰いが多く、破損する。表面は叩打板が残る。							PL-97	102		
第204図-92	横槌	心持材 ケヤキ	全長32.5cm。最大径9.8cm。最小径4.3cm。把手部は先端ほど太くなる。作業部は使用によるためか、表面の剥離が認められる。							PL-97	99		

3区As-B下水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	挿入番号	図版番号	備	考	登録番号
1	杯	須恵器	(12.4)	6.7	4.3	小片	灰白		第210図	PL 97			847
2	碗	須恵器	(16.0)	—	—	瓦	灰		第210図				833
3	杯	須恵器	—	6.7	—	底部欠	灰		第210図				890
4	碗	須恵器	—	—	—	小片	黄、赤橙		第210図				817
5	杯	須恵器	—	—	—	小片	灰白		第210図		外流集書		814
6	杯	土師器	—	—	—	小片	にぶい橙		第210図		内流地成後「大」刺書		813
7	杯	土師器	—	—	—	小片	にぶい赤褐		第210図		外流集書		811
8	耳皿	灰釉陶器	—	(5.4)	—	小片	白		第210図		美		818
9	碗	白磁	—	—	—	小片	灰白		第210図	PL 97	中国		812
10	碗	青磁	—	—	—	小片	灰		第210図	PL 97	龍泉窯系		810

観察表編

3区As-B 下水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
11	土 鉢		長さ3.8	径 2.0	孔径0.3	完	淡黄	第210図	PL 97		816
12	土 鉢		長さ6.0	径 2.5	孔径0.3	完	灰白、黄灰	第210図	PL 97		815

4区As-B 下水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須志器	13.3	8.0	3.9	写	灰	第210図			1282
2	磁 石							第210図		粗粒安山岩	1284
国番号	器種名称	水取り・樹種	加工・形状の特徴など				図版番号	登録番号			
第210図-3	柱目板	柱目 モミ産	厚さ0.7cm程の板材。周縁の遺存がなく用途、形状は不明。				PL-97	37-2			

58号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	須志器	—	7.8	—	底小片	灰	第215図			589
2	土 鉢	須志器	—	10.8	—	底部写	オリブ黒	第215図			588
3	土 鉢		長さ3.7	径 2.1	孔径0.5	完		第215図	PL 70		803

60号溝

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	碗	須志器	—	8.8	—	底部完	灰	第215図			591
2	防鉢車		厚さ1.6	径 3.8	孔径0.6	完		第215図	PL 70	蛇紋岩	804
3	土 鉢		長さ5.7	径 1.7	孔径0.4	完		第215図	PL 70		802
4	凹 石							第215図		粗粒安山岩	590

3区Hr-FA 上第1水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	押印番号	図版番号	備考	登録番号
1	蓋	須志器	13.2	—	3.2	略完	灰白	第216図	PL 98	「下」墨書	825
2	杯	須志器 (14.0)	—	8.6	3.5	写	灰	第216図			819
3	杯	須志器	—	(6.6)	—	底部写	灰	第216図			838
4	杯	須志器	13.0	6.2	3.6	写	灰白	第216図	PL 98	記号墨書	824
5	杯	須志器	—	8.0	—	底部完	灰	第216図			854
6	杯	須志器	—	(9.0)	—	小片	灰白	第216図			823
7	杯	須志器	13.1	—	—	写	オリブ黒	第216図			848
8	碗	須志器	—	8.8	—	底部完	灰	第216図			855
9	杯	須志器 (15.8)	(9.0)	4.6	—	小片	にぶい黄橙	第216図		内黒、暗文	836
10	杯	須志器 (14.6)	—	—	—	小片	灰	第216図			849
11	杯	須志器	—	(6.7)	—	小片	灰白	第216図		墨書	845
12	杯	須志器	—	6.0	—	写	灰白	第217図		外底墨書	822
13	杯	須志器	—	—	—	小片	灰、淡黄	第217図		外底墨書	841
14	杯	須志器	—	—	—	小片	褐灰	第217図		外底墨書	844
15	蓋?	須志器	—	—	—	小片	灰白	第217図		外面「大」墨書	842
16	杯	土師器	—	—	—	小片	灰白、淡黄	第217図		内底「大」墨書	843
17	皿	灰釉陶器 (15.0)	—	—	—	小片	灰白	第216図		美	852
18	双耳瓶	灰釉陶器	—	—	—	小片	灰	第216図		狭	853
19	杯	土師器	12.4	—	—	写	にぶい橙	第216図	PL 98		837
20	杯	土師器	11.8	—	—	写	橙、灰褐	第216図	PL 98		826
21	杯	土師器	—	—	—	底部片	にぶい褐	第217図		記号墨書	832
22	杯	土師器	—	—	—	小片	にぶい褐	第217図		「大」墨書 (外底)	821
23	杯	土師器	—	—	—	小片	橙	第217図		「大」墨書 (内底)	820
24	杯	土師器	—	—	—	底部片	にぶい褐	第217図		「大」墨書 (内底)	846
25	樽 高品	土師器	—	3.6	—	写	黒褐	第216図	PL 98	手づくね、裏入	831
26	蓋	土師器	—	4.0	—	写	にぶい赤褐	第216図	PL 98	誤入	830
27	甕	須志器 (23.8)	—	—	—	小片	灰	第217図			851
28	甕	土師器	23.9	—	—	小片	橙	第217図			834
29	土 鉢		長さ—	径 2.0	孔径0.3	—	灰黄	第217図	PL 98		840
30	土 鉢		長さ6.2	径 2.6	孔径0.4	完	灰白	第217図	PL 98		828

3区Hr-FA 上第1水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
31	土 鉢		長さ2.8	径 2.4	孔径0.5		灰黄		第217図	PL 98		827
32	土 鉢		長さ 一	径 2.0	孔径0.4		にぶい黄褐色、褐灰		第217図	PL 98		829
33	基石?					完			第217図		注頁頁目	1286
図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など									
第217図-34	加工木	割り材 ヒノキ属	長さ10.8cm、幅9.8cm、厚さ3.5~3.2cm、厚板状の加工木で用途不明。									
第217図-35	曲物底板	榎目 ヒノキ属	厚さ0.5cm前後、側板受けを有する底板片。乾燥によりやや変形する。									
第218図-36	曲物底板	榎目 ツガ属	厚さ0.4cm、周縁に幅1cmの側板受けを設ける。									
第218図-37	曲物側板	榎目材 ヒノキ属	厚さ0.4cm、皮縁じ部分の破片であるが、板は一重のみ遺存する。端部付近には斜めの皮縁じが認められ、杓の側板である可能性がある。									
第218図-38	曲物底板	榎目 ヒノキ属	厚さ0.8cm、周縁に幅0.8cmの側板受けを設ける。内面は器表される。									
第218図-39	曲物底板	榎目 ヒノキ属	推定直径13.3cm、厚さ0.8cm。現存部分に側板止めの木釘痕が4ヶ所認められる。									
第218図-40	木片	割り材 ケヤキ	現存長7.1cm、幅4.7cm、厚さ2cm。一端は欠損するが、他端は斜めに削る。									
第218図-41	木片	割り材 クヌギ節	全長9.5cm、幅4.3cm、厚さ1.7cm。表面調整はなく、加工時に出る木片と考えられる。									
第218図-42	木片	割り材 タリ	全長11.5cm、幅8.9cm、厚さ3.9cm。一端は直に切断されるが、他端は斜めに数回の摩痕があり、加工時に出る木片と考えられる。裏面の削り部分は炭化が及んでいないことや木の繊維が荒れていることから調査時の傷と考えられる。									
第218図-43	木片	割り材 タリ	全長8.1cm、幅6cm、最大厚2.8cm。両端を斜めに切り落している。加工時にできる木片であろう。									
第218図-44	木片	榎目 タリ	全長10.5cm、幅6.6cm、最大厚1.5cm。両面共に調整はない。加工時に出る木片であろう。									
第218図-45	丸杖	心持材 ヒノキ属	現存長12.4cm、直径4.7cm。上部は欠損。先端は短い距離で粗く削る。									
第218図-46	木片	割り材 タリ	長さ12.2cm、幅11.5cm、最大厚3.2cm。加工時にできる木片と考えられる。									

5区Hr-FA 上第1水田

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など							図版番号	登録番号
第219図-1	曲物底板	榎目 ヒノキ属	全長61.7cm、現存幅10.5cm、厚さ1.1cm、周縁に1.8~2.4cmの側板受けを設ける。306と同一個体の可能性が高い。							PL-99	307
第219図-2	曲物底板	榎目 ヒノキ属	全長61cm、幅10.5cm、厚さ1.1cm。両端には幅1.7~1.4cm、段差0.2~0.3cmの側板受けがある。一方の端部は斜めに削られているため転用されていると考えられる。							PL-100	306
第220図-3	厚板	榎目 セミ	全長63cm、現存幅18~17.5cm、厚さ2~2.3cmの厚板で木門部に切り込みを有する。切り込みのある側の長辺は欠損する。							PL-100	306
第220図-4	器柄跡	割り材 タリ	現存長11.5cm、器柄部の突出部分の破片と思われる。							PL-99	503
第220図-5	板	榎目	現存長33.1cmと25.5cm、幅8.5~7cm、最大厚1.5cm。遺存の悪い板材で検出時には1枚であったが、整理時には検合し得なかった							PL-99	531-1

3区Hr-FA 上第2水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押戻番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土 師 器	(12.0)	—	—	—	小片	にぶい黄褐色				839
2	壺	土 師 器	14.9				口縁片	黒褐色	第226図			835
図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など									
第226図-3	木片?	割り材 タリ	全長14.5cm。表面調整は認められない。割り材の一部が剥離したものか。									
第226図-4	曲物底板	榎目 ヒノキ属	推定直径19.6cm、厚さ0.6cm、周縁に幅1cmの側板受けを設ける。1ヶ所側板止めの皮縁が残る。裏面は表面のみ炭化する。									

観察表編

3区Hr-FA 上第2水田

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図取番号	登録番号
第226図-5	板目材	板目 ヒノキ属	現存長19.2cm、現存幅4.0cm、厚さ0.9cm、周縁は遺存しない。2ヶ所に木釘穴と思われる円孔がある。		270
第226図-6	丸杭	心持材 クスノ科	現存長12.6cm、直径3.3cm、両端は欠損。先端は一面の削りは認められるが、他は不明瞭。	PL-100	269
第226図-7	曲物底板	板目 ヒノキ属	推定復元径19.8cm、厚さ0.7cm、周縁に幅1cmの側板受けを設ける。	PL-100	271
第226図-8	曲物底板	板目材 ヒノキ属	推定直径19.6cm、厚さ0.6cm、周縁には側板受けを設ける。周縁の一部炭化。	PL-100	462
第226図-9	曲物底板	板目材 ヒノキ属	厚さ0.6cm、周縁に幅1cmの側板受けを設ける。裏面の表面は炭化する。炭化度合や厚さから281と同一個体の可能性が高い		296
第226図-10	丸杭	心持材 クリ	全長35.3cm、直径4.5cm、先端は一方より斜めに削る。端部は炭化する。	PL-101	250
第226図-11	杭	削り材? エノキ属	全長16cm、幅3.5cm、最大厚1.7cm、表面は樹皮が残るが裏面は削った面をそのまま残している。	PL-100	289
第226図-12	不明木製品	板目 モミ属	全長18.7cm、幅3.9cm、厚さ0.9cm、全体に摩滅し角が丸味を帯びる。楕円形の穴が2ヶ所に認められる。摩滅のための加工痕は認められず、自然木の可能性がある。	PL-100	267

4区Hr-FA 上第2水田

番号	器種	類別	口径	底径	器高	残存	色	調	挿入番号	図取番号	備考	登録番号
1	蓋	須恵器	—	—	—	—	灰白		第227図	PL 101	つまみ内墨書	862
2	杯	須恵器	13.3	7.7	4.0	略完	灰		第227図	PL 101	内底墨書	861
3	杯	須恵器	13.0	5.7	4.1	略完	灰褐		第227図	PL 101		858
4	杯	土師器	12.9	—	3.4	片	灰	にぶい橙	第227図	PL 101	内底「舎口」墨書	860
5	杯	土師器	—	—	—	小片	灰、黄褐		第227図		内底墨書	856
6	杯	土師器	13.0	—	3.0	片	灰	にぶい橙	第227図	PL 101	内底「大」墨書	859
7	壺	土師器 (19.6)	—	—	—	片	灰	にぶい橙	第227図	PL 101		865
8	凹石						略完		第227図	PL 101	軽石	859

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図取番号	登録番号
第228図-9	板目板	板目 ヒノキ属	現存長10.8cm、厚さ0.4cm、板材の一部で周縁は欠損。遺存状態は良い。		70
第228図-10	板目板	板目 ヒノキ属	現存長15.8cm、厚さ0.5cm、一端は遺存し、ゆるい孔を挿くため曲物状と推定される。	PL-101	51
第228図-11	不明木製品	削り材 モミ属	全長21.5cm、最大厚1.5cm、側縁欠損。		76
第228図-12	板目材	板目 ケヤキ	現存長16.6cm、幅8cm、厚さ1.5cm、上端は欠損、下端は実部面方向より削って分割する。遺存が悪く不明瞭であるが穿孔されているようである。	PL-101	57
第228図-13	加工木	削り材 ヒノキ属	現存長27cm、幅3.1cm、厚さ1cm、下方の木口付近には切り込みが認められる。両端が欠損しているため全形は不明。		61
第228図-14	加工木	板目	現存長20.6cm、現存幅3.2cm、厚さ1.1cm、周縁はすべて欠損。板目板の一部。1ヶ所円孔が認められる。		56
第228図-15	曲物底板	板目 ヒノキ属	現存復元径19.2cm、厚さ0.7cm、辺縁に側板を受ける削り込みがある。一部炭化により黒変している。	PL-101	66
第228図-16	不明木製品	削り材	全長16.4cm、幅2.1~5.1cm、厚さ0.6~2.5cm、裏面は平坦であるが、表面は下に向うに従って厚味を増す。表面調整は粗い。		78
第228図-17	板目板	板目 モミ属	現存長17.7cm、幅8.3cm、厚さ0.7~1.1cm、4ヶ所に2個一組の穿孔孔がある。裏面には多数の刃物痕がついている。	PL-102	134
第228図-18	内材?	削り材 アカシガキ属	現存長18.5cm、幅3.5cm、厚さ2.5cm、短辺を両方から削り尖らせている。長辺はわずかに削る程度である。	PL-101	54
第228図-19	曲物底板	板目 ヒノキ属	現存長8.2cm、厚さ0.7cm、方形曲物底板の破片。周縁には幅2.3cmの側板受けを設ける。		73
第229図-20	加工木	心持材 クリ	現存長53.6cm、上端は枝分れ部分を斜めにカットする。他の細枝は離れ払い落されている。		60
第229図-21	曲物底板	板目 スギ	推定復元径18.4cm、厚さ0.5cm。	PL-101	63

4区Hr-FA 上第2水田

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第229図-22	禽物産板	榎目 ヒノキ属	直径18.5cm、厚さ0.7cm。周縁には倒板受けを設ける。表側には虫喰い状の痕跡が多く認められる。周縁には倒板止めの反撥じ痕が残る。		58
第229図-23	細棒	割り材 ヒノキ属	現存長16.3cm、0.8cm角程の細棒。	PL-101	67
第229図-24	加工木	割り材 クスギ節	全長27cmのみかん割りによって得られた割り材。表面の調整はななく、両端は欠損。	PL-102	160
第229図-25	加工木	割り材 クスギ節	現存長163cm、両端は欠損。表面の調整は認められない。周囲には欠損部が多く断面形状は一定しない。	PL-103	105
第230図-26	板材	板目 モミ属	現存長41cm、幅13.2cm、厚さ1.6cm。断面薄板形の板材で年輪厚のみ炭化部分が残る。他の部分は目やせのため炭化部分が取れている。2ヶ所に内孔があるが木栓による穿孔の可能性が高い。		5
第230図-27	加工木	割り材 クリ	現存長36cm。断面三角形を呈する割り材。一端は欠損。他端は斜めにカット。		162

5区Hr-FA 上第2水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	師匠番号	図版番号	備考	登録番号
1	高杯	土師器	—	—	—	杯部欠	灰黄褐色	第230図		内里、混入	854

5区Hr-FA 上第3水田

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第233図-1	杖	心持材 クスギ節	現存長27.3cm、直径3.2cm。先端は一方から斜めに切断する。先端は潰れが認められる。2ヶ所は曲がっており、その部分のみ樹皮が遺存しない。上端は欠損。	PL-102	495
第233図-2	加工木	割り材 クスギ節	現存長45cm。周囲が欠損しているため、形状不明。		498
第233図-3	加工木	割り材 スズ	現存長51.7cm。枝肌は粗。さきくられた端部には刃物痕が残る。他端は欠損する。	PL-102	501
第233図-4	不明木製品	割り材 モミ属	現存長24.5cm、最大幅3.5cm、最大厚1.4cm。幅の狭い方の端部は欠損。広い方の端部は一方から削るように切断される。全体に遺存が悪く不明瞭であるが、先端から9cmの部分に抉りがあり、幅を狭くしていると考えられる。	PL-102	123
第233図-5	杖?	心持材 サタケ属	現存長16.3cm、直径4.1cm。先端は一方より斜めに切断する。上部は欠損。欠損部付近には大きな枝肌がある。一部に樹皮が残る。	PL-102	847

6区Hr-FA 上第3水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	師匠番号	図版番号	備考	登録番号
1	杯	土師器	(12.2)	—	—	小片	にぶい橙、内面灰黄	第236図			857
2	杯	土師器	(13.5)	—	—	片	にぶい橙	第236図			863
3	台付壺	土師器	—	8.4	—	台部完	にぶい黄褐色	第236図	PL 103		856
4	壺	土師器	(17.0)	—	—	片	にぶい黄褐色	第236図			858
5	壺	土師器	—	(7.2)	—	小片	にぶい黄褐色	第236図	PL 103		859
6	甌	土師器	25.0	7.6	25.3	片	橙	第236図	PL 103		873

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第236図-7	細杖	心持材 クスギ節	現存長29.5cm、直径2.8cm。先端は一方より削る。筋部は欠損。樹皮は一部に残る。細杖肌は丁寧。		361
第236図-8	丸杖?	心持材 クスギ節	現存長22cm、直径6.5cm。樹皮が残る。一端は欠損。他端は両面から斜めに切断する。		352
第236図-9	木鐺	心持材 クスギ節	現存長16.2cm、直径6.7cm。樹皮は遺存しないが周囲に加工痕はない。1ヶ所方形の穴が認められるが、周囲の繊維が曲がっていることから、何か打ち込まれたと考えられる。この穴は少なくとも調査時のものではない。	PL-103	430
第237図-10	杖?	心持材 クスギ節	現存長11cm、直径3.7cm。先端は一方より斜めに一度で切断する。上方は欠損。		363
第237図-11	丸杖	心持材 クスギ節	現存長9.8cm、直径3.8cm。先端は欠損するが、削り面は少なく短かい。先端は鈍いと考えられる。		124
第237図-12	杖	割り材 クスギ節	現存長37.7cm、幅4.2cm、厚さ2.3cm。遺存が悪く加工痕不明瞭。	PL-103	422

観察表編

6区Hr-FA 上第3水田

回 番 号	器 種 名 称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第237回-13	柄材?	心持材 クリ	現存長13.4cm、直径2.8cm、上端は欠損。表面の一部と裏面は欠損。表面調整は丁寧で滑らかである。		359
第237回-14	杭?	心持材 クリ	現存長14.3cm、直径4.2cm、皮つきの心持材で一端を斜めに切り落す。杵として利用か?	PL-103	133
第237回-15	棒状木製品	割り材 モミ属	現存長40.4cm、幅3.4cm、厚さ2.3cm、目やせが著しい。表面わずかに炭化する。両端欠損。		350
第237回-16	不明木製品	割り材 モミ属	現存長33.8cm、幅3.3cm、厚さ2.5cm、両端は90度で斜めに切断する。	PL-103	351
第237回-17	首柄鋤頭	割り材 カバノキ属	現存長43cm、側縁は片側のみ遺存。遺存は悪く表面の調整痕は認められないが、着柄部裏面は平坦に仕上げている。	PL-104	448
第238回-18	不明木製品	心持材 サクラ属	現存長60.5cm、直径2.8~3.5cm、枝の湾曲部分を用いる。湾曲部端部は欠損。他端は2方向から斜めに切断。樹皮の一部に現存するが本来は全面にあったと考えられる。		371
第238回-19	杭?	心持材 ケヤキ	現存長70.5cm、直径4.9cm前後。下端は焼失し、下半は表面が炭化する。上端は欠損。	PL-104	349
第238回-20	加工木?	心持材 コナラ節	現存長90.6cm、表面は炭化する。両端欠損する。表面の遺存は悪く加工痕は確認できない。	PL-104	353

4区Hr-FA 下

回 番 号	器 種 名 称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第241回-1	板目板	板目 モミ属	現存長25.3cm、厚さ1.4cm、裏側面は比較的平滑であるが、裏面は荒れている。釘と思われる穴は1ヶ所あり、周囲が黒色に変化していることから鉄釘の穴か?	PL-104	39

5区Hr-FA 下水田

回 番 号	器 種 名 称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第241回-2	棒状木製品	割り材 モミ属	現存長33.5cm、表面は認められない。		466

3区As-C 上水田

番号	器 種	種 別	口 径	底 径	器 高	残 存	色	調	挿入番号	図版番号	備 考	登録番号
1	壺	土 師 器	19.0	7.0	26.2	1/4	灰	調	第250回	PL 105		874
回 番 号	器 種 名 称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など									
第250回-2	不明木製品	割り材 ヤナギ属	全身13cm、幅2.5cm、厚さ1.7cm、先端は両面から斜めに削りしだいに薄くなる。									
第250回-3	杭?	心持材 クスギ節	現存長28.8cm、直径6cm、1端は斜めに削り切断する。他端は欠損。樹皮が残る。									
第250回-4	丸杭	心持材 クスギ節	現存長15.5cm、直径3.8cm、先端は二方向から斜めに大きくカットする。樹皮が残る。									
第250回-5	曲物底板	板目板 ヒノキ属	推定直径20.4cm、厚さ0.6cm、両縁に傾板受けを有し、傾板止めの皮縁が残る。									
第251回-6	杭	心持材 クスギ節	現存長21cm、直径9.3cm、上部欠損。先端は両面を削って尖らす。上位は樹皮残る。									

4区As-C 上水田

番号	器 種	種 別	口 径	底 径	器 高	残 存	色	調	挿入番号	図版番号	備 考	登録番号
2	壺	須 恵 器	15.6	—	—	1/4	灰	調	第251回		混入	872
1	杯	土 師 器	—	—	—	—	小片	におい橙	第251回		外観集書、混入	876
3	台付壺	土 師 器	—	(9.3)	—	1/4	にぶい黄橙	調	第251回	PL 105		871
4	壺	土 師 器	—	—	—	1/4	灰黄褐	調	第251回	PL 105		870
回 番 号	器 種 名 称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など									
第251回-5	板目板	板目 ヒノキ属	現存長14cm、幅11.5cm、厚さ0.4cm、年輪はかなりつまっており、曲物傾板の可能性はある。									
第251回-6	棒状製品	板目 クスギ節	現存長12.4cm、幅2.7cm、厚さ1.2cm、断面丸味を帯びた長方形を呈する。									
第251回-7	船杭	心持材 ワコノ木属	現存長16.4cm、直径2.3cm、加工部以外には樹皮が残る。先端は一方より斜めに3回で切断されている。中心の髄は丸く腐食している。1ヶ所大きいトゲが認められる。									

4区As-C 上水田

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第252図-8	加工木	心持材 クスギ節	現存長67.4cm、直径5.5cm、下端は枝落しと兼ねて大きく斜めに削る。反対側は小さく削る。上端は枝分かれ部分で欠損。	PL-106	104
第252図-9	細杭	心持材	直径1.9~2.4cm、枝先方向を先端とする。方端と中央は欠損する。		RR-2
第252図-10	有頭棒	心持材 カバノキ属	現存長39.5cm、直径4cm、一端は欠損するが他端は端部を削り出す。遺存は悪い。	PL-106	RR-1
第252図-11	紐目板	紐目 ケヤキ	全長17.5cm、幅4cm、厚さ0.4~0.6cm、円孔は植物の根によるものである。		187
第252図-12	細杭?	心持材 クスギ節	現存長16cmと7.2cm、直径3.2cm、一部に樹皮が残る。端部は欠損するが、斜めの削りが認められ、二方向から斜めに切断していると思われる。	PL-105	173
第252図-13	曲物底板	紐目 ヒノキ属	周縁がわずかに残るのみであるが、側板受けを有する角形曲物である。2ヶ所に円孔が認められるが人工物か否かは不明。	PL-106	176
第252図-14	曲物底板	紐目 ヒノキ属	直径18.5cm、厚さ0.1cm、周縁は幅0.9cmの側板受けをつくる。	PL-106	193
第252図-15	曲物底板	紐目 ヒノキ属	厚さ0.5cm、周囲は内側に向かって傾斜する側板受けを設ける。2ヶ所に側板の皮紐じがある。	PL-105	21
第253図-16	曲物底板	紐目 モミ属	現存長38cm、現存幅11.2cm、角丸方形か角丸長方形の曲物。周縁には幅1.6cm、高さ1.5cmの側板受けを設ける。側板受けの内側には皮紐じが2ヶ所認められるが、内側は切れていないうえ、ゆるみも認められない。	PL-105	165

5区As-C 上水田

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第253図-1	杭	心持材 クスギ節	現存長34.2cm、直径4cm、加工部以外には樹皮が残る。先端は浅く削った後に、端部のみ斜めに深く削る。	PL-106	882
第253図-2	加工木	心持材 クスギ節	現存長45cm、直径4.6cm、両端は欠損。現存部の加工は雑な枝払いのみ。下端の一部は反化する。		881
第253図-3	杭	心持材 クスギ節	現存長25.4cm、樹皮を含む直径6.1cm、先端は一方から3回で切断する。他端は欠損。樹皮が多量に遺存する。	PL-106	522
第253図-4	柄杓?	割り材 ケヤキ	現存長14.2cm、幅4cm、厚さ3cm、幅広くなる方は欠損。表面調整は丁寧に削と考えられる。	PL-106	408
第253図-5	加工木	心持材 クスギ節	全長16.8cm、直径4.8cm、一方は斜めに1回で切断し、先端は雑に尖らす。全面に樹皮遺存。	PL-106	404
第253図-6	加工木	割り材 クスギ節	現存長57cm、幅10.75cm、長さ3.3cm、表面調整は認められず、割ったままの材である。		107
第254図-7	杭	心持材 コナラ節	現存長47.4cm、直径4.4cm、樹皮残存。上部欠損。先端は雑に尖らせる。	PL-106	397
第254図-8	杭	心持材 クスギ節	現存長9.2cm、直径3.9cm、先端は短かい距離で尖らせる。樹皮残存。先端部のみ遺存。		400
第254図-9	杭	クスギ節	現存長14.5cm、直径5cm、先端は3面から斜めに削り、自然面の一部に残す。上部は欠損。中央部に繊維の曲がりが見られる。	PL-106	540
第254図-10	杭?	心持材 クスギ節	現存長57.8cm、最大直径9.7cm、縦に枝払いを行うが他に加工痕は認められない。樹皮が残る。	PL-107	535

6区As-C 上水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	押印番号	図版番号	備	考	登録番号
1	甕	土師器	(26,3)	8.3	33.2	×			第254図	PL 107			875

5区As-C 上水田木組

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第256図-1	器状木製品	割り材 ムササキシギ属	全長25.9cm、直径1.3cm、先端は周囲を細かく削り尖らせる。他端は薄く仕上げ。表面調整は丁寧に削である。	PL-107	970
第256図-2	加工木	割り材 クスギ節	全長25cm、最大幅3.7cm、最大厚2.8cm、両端を粗く切断する。表面の仕上げは行っていない。		149
第256図-3	杭	心持材 クスギ節	現存長27.5cm、直径3.5cm、先端は一方から斜めに切断する。先端は潰れが著しい。上部は欠損。	PL-107	525

観察表編

5 区As—C 上水田木組

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第256図—4	加工木	割り材 クスギ節	全長24.4cm、最大幅4.2cm、最大厚2.3cm。1面は表面が炭化する。	PL—108	529—1
第256図—5	加工木	割り材 クスギ節	全長24.7cm、最大幅4.6cm、最大厚2.1cm。両端部は炭化する。 529—1と同一材の可能性ある。	PL—108	529—2
第256図—6	棒状木製品	割り材 クスギ節	現存長25.5cm、幅3.3cm。上端は焼失する。表面は炭化する。	PL—107	965
第256図—7	加工木	割り材 コナラ節	現存長19.8cm、幅7.8cm、厚3.4cm。上端は斜めに切断。下端は焼失する。	PL—107	429
第256図—8	加工木	割り材 クスギ節	全長21.9cm、幅8cm、厚3.2cm。みかん割りを行った後に板目材を取った残りの木片状のものか？端部のみ削り痕がある。		897
第257図—9	杖？	心持材 クスギ節	現存長36.7cm、直径6.8cm。先端、上部共に大きく欠損するが、下端に斜めの削り痕が1ヶ所残る。	PL—108	880
第257図—10	加工木	割り材 クスギ節	現存長35cm、幅4.7cm、厚3.2cm。両端は欠損。雑な枝払いを行った半截材。		919
第257図—11	加工木	割り材 クスギ節	現存長40.7cm。表面は全面炭化。裏側、すなわち木表面は焼けていない。両端や表面は焼失しており、形状は不明。		520
第257図—12	板	板目材 クスギ節	現存長45.3cm、幅6cm、厚3.2cm。表面の遺存は悪く、かなり割がれている。両端は欠損。	PL—108	548
第257図—13	加工木	割り材 クスギ節	現存長28cm。棒状の割り材で、両端は欠損か？。表面の遺存は悪い。		543
第257図—14	木片	割り材 クスギ節	全長9.2cm、幅6.3cm、厚3.2cm。90°異った方向から斜めに切断する。加工時に出る木片か。	PL—107	945
第257図—15	加工木	心持材？ コナラ節	現存長38cm。板状の製品と考えられるが両端と表面が焼失しているため不明。	PL—108	874
第258図—16	加工木	割り材 コナラ節	現存長22.5cm。本来は直径が1辺5cm程度の棒状製品と考えられる。表面や両端は焼失し、現存部も炭化している。		883
第258図—17	加工木	板目材 クスギ節	現存長22.6cm、幅5.3cm、厚3.1cm。表面は樹皮直下の自然面。		885
第258図—18	加工木	割り材 クスギ節	現存長32.5cm、幅4.9cm、厚3.4cm。表面のほとんどは両端は焼失する。本来は断面楕円形の棒状を呈していたと考えられる。		526
第258図—19	加工木	板目材 クスギ節	現存長60.2cm、最大幅7.8cm、最大厚3.4cm。本来の形状は不明。下端は焼失。上端は欠損。表面は炭化している部分が多い。	PL—108	879
第258図—20	加工木	心持材 クスギ節	現存長44.5cm、直径4.8cm。現存部では枝払い程度の加工しか認められない。樹皮一部残存。		424
第258図—21	細杖？	心持材 クスギ節	現存長40cm、直径2.4cm。先端は一方より斜めに削る。上端は斜めの削り痕が残るが、端部は欠損する。樹皮が遺存。		148
第259図—22	加工木	心持材 コナラ節	現存長23.5cm。本来は柄もしくは枝払いを行うのみの棒状を呈すると考えられる。表面、両端は焼失。一部に樹皮が残る。		884
第259図—23	加工木	割り材	現存長22cm。本来は角材と考えられるが、両端と平面は焼失する。現存部も全面炭化する。		887
第259図—24	加工木	板目材 クスギ節	現存長38.1cm、幅2.8～4.3cm。厚味のある部分は0.7cm。上端は欠損。幅の一定しない板状の加工木。		967
第259図—25	加工木	心持材 クスギ節	現存長63cm、直径1.9～3.7cm。下端は一方から斜めに切断。上端は欠損。下中は樹皮残る。	PL—109	547
第259図—26	角材	割り材 クスギ節	現存長46.9cm、幅4.5cm、厚3.4cm。上端は表面のみの炭化であり端部は遺存する。下方は炭化が著しく、端部は焼失する。	PL—109	539
第259図—27	加工木	割り材(みかん節) クスギ節	全長41.1cm、幅5.9cm、厚3.4cm。表面は炭化する。両端は粗く切断されているようである。	PL—109	143
第260図—28	加工木	割り材 コナラ節	現存長33cm、最大幅6.5cm、最大厚5.2cm。表面炭化のため表面観察は不可能。遺存悪い。		332
第260図—29	加工木	割り材 クスギ節	現存長79.3cm、最大幅5.5cm、最大厚4.4cm。本来は角棒状を呈するが、継ぎ部分は表面の多くが焼失している。下部は焼失。上部は欠損。	PL—110	875
第260図—30	板	板目材 クスギ節	現存長63.6cm、幅5.8cm、厚3.1cm。樹芯方向は薄い。小円孔が多く認められるが植物炭によるものと考えられる。	PL—107	425
第260図—31	加工木	心持材 クスギ節	現存長42cm、最大径8.1cm。枝払いが行う加工直前は認められず、樹皮も残る。先端部は炭化する。遺存は非常に悪い。	PL—108	537

5区As-C 上水田木組

図番号	器種名称	木取り・用途	加工・形状の特徴など	図版番号	登録番号
第260図-32	加工木?	心持材 クスギ節	現存長24.7cm、直径6.4cm、現存部に加工痕はなく、樹皮が遺存する。両端欠損。		523
第261図-33	加工木	割り材 クスギ節	現存長23.3cm、現存幅4.3cm、最大厚2cm、周縁の遺存はなく、形状は不明。		147
第261図-34	棒状木製品	割り材 クスギ節	現存長20.5cm、幅2.2cm、厚さ2.1cm、角棒状の木製品で検出時には70cmであったが、遺存が厚く整理時には2片のみが接合可能であった。		927
第261図-35	加工木	柾目 クスギ節	現存長27.6cm、幅5cm、厚さ2.1cm、両端は欠損。裏側は平坦。上部表面は炭化する。		541
第261図-36	加工木?	心持材 クスギ節	現存長40.6cm、直径4.1cm、両端は欠損。表面は全面炭化。現存部に加工痕は認められない。		545
第261図-37	加工木	割り材 クスギ節	現存長31.5cm、最大幅6.8cm、最大厚3cm、表面調整は認められない。	PL-109	532
第261図-38	角材	割り材 コナラ節	現存長34.5cm、幅3.9cm、厚さ4.6cm、両端欠損。一部表面の欠損と節部分の経調整が認められるが、全体として整った角材。	PL-109	538
第261図-39	杭	心持材 クスギ節	現存長16.6cm、直径3.6cm、樹皮遺存。上部と先端欠損。先端は一方より削って尖らす。		930
第261図-40	加工木	割り材? クスギ節	全長17.8cm、現存幅5.2cm、表面は樹皮直下の自然面。下端は斜めに切断。上端はまっすぐに切断。裏面は欠損。		918
第261図-41	板状木製品	柾目 クスギ節	現存長25.5cm、幅3cm、厚さ1cm、両端欠損。		948
第262図-42	加工木	割り材 クスギ節	現存長131.7cm、幅3.5cm、厚さ2cm。全体に遺存が悪く、棒状を呈する。表面の調整はない。		331
第262図-43	加工木	割り材 クスギ節	現存長97.5cm、幅6.7cm、最大厚3.6cm、一端は斜めに切断されるが他端は欠損する。	PL-110	873
第262図-44	加工木	割り材 クスギ節	現存長76.7cm、最大幅4cm、最大厚2.3cm、一方は厚く、他方に向うに従って厚くなる。両端は欠損。	PL-110	878
第263図-45	丸杭	心持材 クスギ節	全長108cm、最大径16cm、樹皮が残る。先端から35cm程の部分から割り始める。頭部は朽ちる。先端は主に片側から削っており、先端より14cm付近まで樹皮の残る面がある。先端には打ち込み時の?潰れがわずかに認められる。	PL-112	313
第263図-46	加工木	割り材 クスギ節	現存長70.2cm、最大幅3.2cm、最大厚2.3cm。本来は鋭い角棒状を呈していたと考えられるが、表面の欠損により丸味を帯びている。両端は欠損する。	PL-110	877
第263図-47	丸杭	心持材 クスギ節	現存長112cm、最大径11cm、先端は50cm程の距離で尖らす。先端には打ち込み時の潰れが認められる。先端は一部欠損。	PL-111	309
第264図-48	丸杭	心持材 コナラ節	全長88.4cm、最大径11cm。中央部には樹皮が残る。頭部は朽ちるが繊維の曲がりか認められる。先端は一部欠損するが打ち込み時の?潰れが認められる。	PL-111	312
第264図-49	加工木	割り材 クスギ節	全長84cm、棒状部の幅1.3~3.8cm。上端は節部分で急に太くなり、その上部で斜めに切断される。	PL-111	886
第264図-50	加工木	心持材 クスギ節	現存長60.1cm、直径6.7cm、両端はほとんど喪失し、一部に喪失後の欠損が認められる。現存部で判断する限り、枝払いを行ったのみのものである。裏面は欠損する。	PL-109	876
第265図-51	丸杭	心持材 クスギ節	現存長10.6cm、上端は朽ちる。先端は一部欠損。先端は打ち込まれた際の?潰れが認められる。先端は周囲のすべてが加工されておらず、一部に木表が残される。	PL-112	308
第265図-52	丸杭	心持材 クスギ節	全長62.5cm、直径6~7cm。先端の削りは粗く、裏面は11cmの部分から斜めに半分程まで削り込んで平截する。表面の削りはやや片寄っており、一部に木表が残る。	PL-109	106
第265図-53	丸杭	心持材 クスギ節	現存長89cm、直径12.6cm。上端は圧密現象が認められる。先端は潰れる。	PL-111	316
第266図-54	丸杭	心持材 クスギ節	全長109.3cm、最大径10.2cm。上部は圧密現象による折れが著しい。先端には打ち込み時の?潰れが認められる。先端の削りはやや片寄っており、一部に木表が残る。	PL-112	315
第266図-55	加工木	割り材 クスギ節	現存長103.3cm、最大幅6.5cm、最大厚3cm。全体に厚さ幅ともに整った割り材。表面調整は行わない。		421
第266図-56	加工木	割り材 クスギ節	現存長109.5cm、角棒状の加工木で、下方は湾曲して厚味を増す部分がある。湾曲部は節によるものと考えられる。下端欠損。		536

観察表編

3 区As-C 上水田

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	捺印番号	図取番号	備	考	登録番号
1	甗	土師器	(12.6)	—	—	—	小片	ぶい黄橙	第272図				877
2	甗	土師器	(11.2)	—	—	—	小片	灰黄褐	第272図				878
3	甗	土師器	—	—	—	—	小片	ぶい橙	第272図				879
図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など							図取番号	登録番号		
第273図-1	杖	心持材 クヌギ節	現存長22cm、樹皮を除いた直径3.9cm、先端は一方方向から数回で斜めに削る。先端にはわずかに溝が認められる。							PL-113	554		
第273図-2	杖	心持材 ヤマツグ	現存長19.3cm、直径3.6cm、先端は二方向より削る。上部は欠損。							PL-113	551		
第273図-3	杖?	心持材 クヌギ節	現存長27.5cm、直径5.4cm、両端と半端が欠損。枝払い以外の加工は認められない。							PL-113	555		
第273図-4	加工木	割り材 クヌギ節	現存長30.6cm、幅3.5cm、厚さ2.3cm、みかん割りにした割り材。								530		

6 区As-C 下水田耕土下

図番号	器種名称	木取り・樹種	加工・形状の特徴など							図取番号	登録番号
第278図-1	構造物材	割り材 クヌギ節	現存長22.9cm、幅7.8cm、厚さ5.3cm、端部に5.5~6.4cmの柄を削り出す。断面形はややびつである。							PL-114	974
第278図-2	加工木	割り材 コナラ節	現存長27.7cm。上端は欠損。下端は斜い削り角が認められる。表面に調整痕は認められない。							PL-114	676
第279図-3	杖	心持材 —	現存長14.8cm、直径3.9cm、先端は一方より短かい距離で削る。上部は欠損、中央部は繊維の屈曲が認められる。遺存が恐く短い。							PL-114	567
第279図-4	椀柄	枝分かれ部分 モミ属	現存柄長74cm、現存胴部長25.5cm、柄と胴部の先端は欠損。胴部先端下は平皿に削る。全体に遺存が恐く表面は荒れている。							PL-113	310
第279図-5	椀柄	枝分かれ部分 ヒノキ属	柄長103cm、胴部長27cm、胴部上部は斜い削りで平皿にする。側面も斜い削りで形を整えている。実測面の裏側は遺存が恐く、表面は非常に荒れている。							PL-114	311

表土

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色	調	捺印番号	図取番号	備	考	登録番号
1	碗	須志器	(17.1)	—	—	—	小片	浅黄	第280図	PL.115	「矢田部」墨書		471
2	杯	須志器	(14.0)	9.0	3.9	口%欠	灰		第280図	PL.115			921
3	甗	灰釉陶器	(11.0)	—	2.4	%	灰		第280図	PL.115	痕		932
4	小杯	陶器	6.7	3.3	3.9	略完	灰白		第280図	PL.115			478
5	皿	灰釉陶器	15.2	(7.3)	2.4	%	灰白		第280図	PL.115	美		476
6	碗	磁器	7.2	3.8	5.2	%底完	白		第280図	PL.115	製不、幕末		479
7	碗	白磁	—	—	—	—	小片	灰白	第280図	PL.115	中国		923
8	不詳	土師器?	—	—	—	—	小片	黄褐	第280図		被熱により発亮。		472
9	段	須志陶器	(14.0)	—	—	—	小片	灰オリーブ	第280図				474
10	碗	白磁	—	—	—	—	小片	灰白	第280図	PL.115	中国		924
11	梅瓶?	青白磁?	—	—	—	—	小片	灰	第280図	PL.115	中国、焼成不良、12C		1107
12	梅瓶?	青白磁	—	—	—	—	小片	灰白	第280図	PL.115	中国、12C		925
13	碗	白磁	—	—	—	—	小片	白	第280図	PL.115			922
14	碗	青磁	—	—	—	—	小片	灰	第280図	PL.115			928
15	碗	青磁	—	—	—	—	小片	灰	第280図	PL.115			929
16	皿	青磁	—	—	—	—	小片	灰	第280図				1286
17	碗?	青磁	—	—	—	—	小片	灰オリーブ	第280図	PL.115	中国		927
18	碗	青磁	—	—	—	—	小片	灰	第281図	PL.115	龍泉窯系		931
19	碗	青磁	—	—	—	—	小片	灰	第281図	PL.115	龍泉窯系		930
20	碗	青磁	—	—	—	—	小片	灰	第281図				926
21	瓦	須志器	—	—	—	—	小片		第281図	PL.115			543
22	高田徳利	陶器	—	6.1	—	底部完	灰オリーブ		第281図	PL.115	瀬、19C		934
23	碗	青磁	—	—	—	—	小片	灰白	第281図	PL.115			477
24	埴輪	—	—	—	—	—	小片	灰白	第281図		朝顔形か		933
25	鉢?	灰黄褐色?	(24.4)	—	—	—	小片	明赤褐	第281図	PL.116	墨書、中世		807
26	キセル	甌首	—	—	—	—	—	—	第281図	PL.115			532
27	キセル	吸口	—	—	—	—	—	—	第281図	PL.116			868
28	円盤	縦 5.7 横 6.1 厚さ 1.9	完	ぶい黄橙	第281図				PL.115				473
29	円盤	縦 3.0 横 2.8 厚さ 0.5	略完	暗赤褐	第281図				PL.115				475

表土

番号	器種	種別	口径	底径	器高	残存	色調	検出番号	図版番号	備考	登録番号
30	不明										809
31	砥石							第281図	PL.116	白色凝灰岩	481
32	磨石							第281図	PL.116	粗粒安山岩	480
33	土人形				高 3.0	完	橙	第282図	PL.115		520
34	土人形				高 3.0	完	橙	第282図	PL.115		521
35	埴		長さ168	巾 3.2				第282図	PL.116		1295
36	埴							第282図	PL.115		534
37	鏡					完		第282図	PL.116		531
38	鏡					完		第282図	PL.116		533
39	鏡					片		第282図			530

観察表編

縄文時代石器一覧表

1. 「器種」の欄の略号は次の事を示す。
 打弁：打製石斧 加剃：加工前ある割片 使剃：使用前ある割片
 三角鏃：三角鏃形石鏃 スタンプ：スタンプ形石鏃
2. 「石材」の欄の略号は次の事を示す。
 黒頁：黒色頁岩 黒安：黒色安山岩 石閃：石英閃緑岩
 変玄：変玄武岩 粗粒：粗粒安山岩 珉皮：珉皮頁岩
 砂頁：珉質頁岩 緑色片岩 ホルン：ホルンフェルス

2、3区出土の石器

検出番号	No.	出土位置	器種	石材	重量(g)	
第302区	1	2区 JS-272	石鏃	黒頁	0.71	
	2	# JS-158		チャート	0.71	
	3	# 1拵		#	0.85	
	4	#		黒曜石	0.39	
	5	# 1拵		#	0.63	
	6	# JS-140		黒安	1.52	
	7	# 1住		珉皮	1.02	
	8	# JS-128		黒曜石	1.59	
	9	# JS-224		#	2.17	
	10	#		黒安	1.52	
	11	# JS-65		黒曜石	0.84	
	12	# JS-117		石鏃	黒安	6.92
	13	# C上水田S-7		石鏃	黒頁	1.33
	14	3区 JS-368		石鏃	黒安	3.97
	15	# JS-115		石鏃	チャート	5.21
	16	# JS-41		鏃器	黒曜石	6.64
	17	# JS-240		石鏃	黒安	32.77
第303区	18	2区 5井戸	石核	#	774.30	
	19	3区 JS-358		黒頁	64.63	
	20	# JS-458		#	229.80	
	21	2区	削器	#	23.98	
	22	3区 JS-360		#	121.35	
	23	# JS-232		#	18.05	
	24	# JS-436		#	69.09	
	25	# JS-454		#	67.5	
	26	2区		#	16.13	
	27	#		#	63.14	
	第304区	28	# JS-20		#	41.26
29		# N-31G		#	45.72	
30		#		#	81.81	
31		3区 JS-213		#	89.52	
32		2区 S-28G		頁岩	61.95	
33		#		黒頁	57.46	
34		3区 JS-218		#	56.24	
35		# JS-130		#	86.90	
36		2区	加剃	#	105.38	
37		#		黒安	2.32	
38		#		#	6.12	
39	3区 JS-384		黒頁	82.03		
40	2区 3井戸上層		頁岩	54.31		
41	3区 JS-369		チャート	11.21		
第305区	42	2区 JS-152		黒頁	193.53	
	43	#		#	164.35	

検出番号	No.	出土位置	器種	石材	重量(g)	
第306区	44	# 3井戸	#	#	181.67	
	45	3区 JS-145		#	279.6	
	46	# JS-352		#	167.76	
	47	2区 JS-126		#	82.72	
	48	3区 JS-228		#	111.99	
	49	# JS-225		#	470.3	
	50	# JS-274		#	557.7	
	51	2区 G-30G	使剃	#	14.98	
	52	#	#	#	126.48	
	53	3区 JS-630		#	26.70	
	54	# JS-133		頁岩	19.00	
	55	# JS-53		黒頁	101.52	
	56	# JS-30		#	20.83	
	57	2区	#	#	66.40	
	58	#	#	#	34.11	
	第307区	59	2区 K-25G	使剃	黒頁	32.29
		60	3区 JS-258	鏃器	#	373.60
61		2区 Q-31G	#	#	248.70	
62		3区 JS-292	#	#	282.80	
63		2区	#	#	202.70	
64		# JS-27	打弁	#	84.16	
65		3区 JS-18	#	#	78.92	
66		2区 JS-99	#	#	51.03	
67		#	#	#	90.93	
68		# M-32G	#	#	47.54	
第308区		69	3区 JS-321	#	#	39.28
	70	2区 7井戸	#	#	81.45	
	71	3区 FA上	#	#	54.63	
	72	# JS-315	#	#	75.94	
	73	2区 M-31G	#	#	263.4	
	74	3区B水田掘土内	#	#	229.0	
	75	# JS-392	#	#	135.66	
	76	# 48溝	#	#	172.28	
	77	# JS-153	#	#	179.49	
	第309区	78	# 69溝	鋭石	粗安	320.90
		79	2区 K-25G	磨石	#	392.50
80		# K-22G	#	#	607.40	
81		# 2井戸	#	石閃	179.47	
82		3区 JS-49	スタンプ	黒頁	398.0	
83		# B水田掘土内	#	#	562.9	
84		# 谷地縁辺S-198	石棒	緑片	不明	
第310区		85	# B水田掘土内	三角鏃	変玄	738.30
		86	1地 S-52	#	黒頁	757.40

I 区出土の石器

押戻番号	No	出土位置	器種	石材	重量(g)	
第313区	1	1区	石鏃	黒頁	(0.5)	
	2	# 11溝	#	黒曜石	0.44	
	3	# 40溝	#	チャート	2.19	
	4	# #	#	黒安	1.48	
	5	# 54溝	#	チャート	1.78	
	6	# 2水廻	尖頭器	黒安	(8.79)	
	7	# 15溝	石匙	黒安	8.48	
	8	# #	#	#	11.71	
	9	# 1溝	#	珪頁	9.40	
	10	# 15溝	石核	表安	502.10	
	11	# 16溝	#	黒頁	170.31	
	12	# 32溝	削器	#	24.94	
	13	# 14溝	#	#	147.71	
	第314区	14	# 4溝	#	#	50.65
		15	# 35溝	#	#	57.64
		16	# 40溝	#	#	96.52
		17	# 15溝	#	#	45.96

押戻番号	No	出土位置	器種	石材	重量(g)
第315区	18	旧河道 S-4	#	#	284.40
	19	# 33・54溝	#	#	92.53
	20	# 63A溝	加刺	#	66.45
	21	# 53溝	#	ホルン	180.70
	22	# 15溝	#	黒頁	230.3
	23	# 50溝	使刺	黒曜石	1.58
	24	# 2水廻	#	黒頁	49.83
	25	# 56溝	#	#	114.74
	26	# 2水廻	#	#	69.47
	27	# 53・54溝支差部	#	#	41.58
	28	# 15溝	打弁	#	47.47
	29	# 32溝	#	#	116.19
	30	# 1溝	#	#	79.14
	31	1区 15溝	打弁	黒頁	100.10
	32	# 62C溝	#	#	96.75
	33	1区 15溝	打弁	黒頁	168.06

旧石器時代石器一覧表

1. 「器種」欄の番号は次の事を示す。

ナイフ：ナイフ形石器 加刺：加工痕ある刺片

使刺：使用痕ある刺片

2. 「石材」欄の略号は、縄文時代の同欄と同様である。

3. 「出土位置」が空欄となっているものは、ブロック外溢器取り上げのもので、付図にその出土位置は示してある。

第I文化層の石器

押戻番号	No	出土位置	器種	石材	重量(g)
第322区	1	S-1	使刺	チャート	3.57

押戻番号	No	出土位置	器種	石材	重量(g)
第322区	2	S-3	削片	黒安	5.14

第II文化層の石器

押戻番号	No	出土位置	器種	石材	重量(g)
第322区	1	第1ブロック	ナイフ	黒安	4.99
	2	#	使刺	黒頁	2.42
	3	Q-28G	#	ホルン	20.59
	4	#	#	黒安	18.12
	5	#	#	黒頁	20.55
	6	I-20G	加刺	黒安	7.69
	7	#	#	ホルン	11.01
第323区	8	第1ブロック	石核	黒安	63.92
	9	#	#	#	22.15
	10	#	#	#	2.42
	11	#	#	#	3.31
	12	#	#	黒頁	2.39
	13	#	#	黒安	3.45
	14	#	#	#	3.16
	15	第1ブロック	#	#	6.27
	16	#	チャート	#	11.36
	17	第1ブロック	#	黒安	6.47

押戻番号	No	出土位置	器種	石材	重量(g)
第324区	18	第1ブロック	削片	黒安	13.60
	19	#	チャート	#	10.72
	20	第1ブロック	#	黒安	16.03
	21	#	#	#	9.75
	22	#	#	黒頁	30.08
	23	第1ブロック	#	黒安	16.63
	24	#	#	#	18.22
	25	#	#	#	11.96
	26	Q-28G	#	珪頁	26.13
	27	#	#	黒頁	35.89
	28	#	#	黒安	25.77
第325区	29	第1ブロック	#	#	18.30
	30	#	#	#	-
	31	#	#	#	69.00
	32	第1ブロック	#	黒曜石	3.42
	33	#	砕片	#	1.80

観察表編

縄文時代遺物登録番号表

遺構出土の土器

押込番号	No.	登録番号
292	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	

2・3区出土の土器

押込番号	No.	登録番号
293	1	883
	2	940
	3	939
	4	1285
	5	935
	6	1169
	7	937
	8	936
	9	941
	10	942
	11	943
294	1	1112
	2	1116
	3	1114
	4	1113
	5	1118
	6	1117
	7	1116
	8	1119
	9	11120
	10	1115
	11	1275
	12	1273
	13	1182
	14	1172
	15	1177
16	1167	
17	1154	
18	1277	
19	1270	
20	1276	
21	1271	
22	1275	
23	1180	
24	1171	
25	1174	
26	1176	

押込番号	No.	登録番号	
294	27	1146	
	28	1111	
	29	1175	
	30	1129	
	31	1141	
	32	1150	
	33	1183	
	34	1181	
	35	1178	
	36	1179	
	37	1192	
	38	1198	
	39	1199	
	295	1	1185
		2	1196
		3	1194
		4	1188
		5	1193
6		1156	
7		1168	
8		1189	
9		1157	
10		1151	
296	11	1136	
	12	1195	
	13	1152	
	14	1184	
	15	1142	
	16	1186	
	17	1190	
	18	1165	
	19	1160	
	20	1148	
	21	1143	
	22	1153	
	23	1187	
	24	1144	
	25	1145	
	26	1191	
	27	1197	
	28	1219	
296	1	1218	
	2	1217	
	3	1210	
	4	1216	
	5	1213	
	6	1159	
	7	1208	
	8	1203	
	9	1214	
	10	1220	
	11	1166	
	12	1222	
13	1223		
14	1224		
15	1225		
16	1221		
17	1204		
18	1200		

押込番号	No.	登録番号	
296	19	1167	
	20	1291	
	21	1206	
	22	1207	
	23	1202	
	24	1211	
	25	1212	
	297	1	1131
		2	1231
		3	1230
4		1124	
5		1133	
6		1229	
7		1232	
8		1233	
9		1127	
10		1236	
11		1138	
12		1228	
13		1235	
14		1237	
15		1136	
16	1135		
17	1134		
18	1227		
19	1126		
20	1122		
21	1130		
22	1132		
23	1234		
24	1128		
25	1125		
26	1137		
27	1226		
298	1	1238	
	2	1239	
	3	1242	
	4	1243	
	5	1244	
	6	1241	
	7	1240	
	8	1279	
	9	1278	
	10	1281	
	11	1280	
	12	1247	
	13	1246	
	14	1252	
	15	1249	
16	1245		
17	1248		
18	1283		
19	1251		
20	1287		
21	1250		
22	1261		
23	1255		
24	1257		
25	1259		

押込番号	No.	登録番号
298	26	1258
	27	1269
	28	1260
	29	1267
	30	1253
	31	1266
	32	1254
	33	1256
	34	982
	35	979
	36	997
	37	992
	38	983
	39	990
	40	989
	41	996
	42	991
	43	985
44	1108	
45	995	
46	993	
47	998	
48	1002	
299	1	999
	2	986
	3	1004
	4	1003
	5	1028
	6	1000
300	7	978
	8	1008
	9	1015
	10	1040
	11	1006
	12	1009
	13	1014
	14	1016
	15	1027
	1	1017
2	1013	
3	1036	
4	1031	
5	1021	
6	1033	
7	1022	
8	1035	
9	1037	
10	1039	
11	1034	
12	1020	
13	1038	
14	1026	
15	1023	
16	1018	
17	1019	
18	1030	
19	1029	
20	1036	
21	1010	

観察表編

2・3区出土の土器

押図番号	No	登録番号
300	22	1032
	23	987
	24	971
	25	974
	25	1024
	27	973
	28	972
	29	944
	30	945
	31	947
	32	951
	33	949
	34	948
	35	952
	36	950
	37	953
	301	1
2		1042
3		95～98

2・3区出土石器

押図番号	No	登録番号	
302	1	1755	
	2	1742	
	3	1745	
	4	1748	
	5	1744	
	6	1751	
	7	1741	
	8	1750	
	9	1752	
	10	1753	
	11	1749	
	12	1759	
	13	1754	
	14	1763	
	15	1762	
	16	1758	
	17	1775	
	303	18	1794
		19	1795
		20	1796
		21	1528
		22	1547
		23	1546
		24	1549
		25	1551
		26	1520
		27	1533
304	28	1542	
	29	1538	
	30	1519	
	31	1544	
	32	1537	
	33	1534	
	34	1545	
	35	1553	
	36	1607	
	37	1596	
	38	1598	

押図番号	No	登録番号	
305	29	1683	
	40	1605	
	41	1682	
	42	1656	
	43	1622	
	44	1630	
	45	1664	
	46	1680	
	47	1654	
	48	1673	
	49	1674	
	306	50	1676
		51	1454
		52	1437
		53	1478
54		1469	
55		1464	
56		1462	
57		1429	
58		1440	
59		1453	
307	60	1721	
	61	1719	
	62	1722	
	63	1718	
	64	1345	
	65	1547	
	66	1542	
	67	1315	
	68	1341	
	308	69	1354
		70	1334
		71	1364
72		1352	
73		1339	
74		1368	
75		1356	
76		1363	
77		1351	
309		78	1725
		79	1730
		80	1729
		81	1731
	82	1765	
	83	1766	
	84	1760	
310	85	1768	
	86	1767	

1区出土の土器

押図番号	No	登録番号
311	1	1065
	2	1053
	3	1066
	4	1055
	5	1070
	6	1071
	7	1067
	8	1057
	9	1078
	10	1075

押図番号	No	登録番号
311	11	1080
	12	1081
	13	1054
	14	1079
	15	1060
	16	1074
	17	1061
	18	1073
	19	1072
	20	1068
	21	1062
	22	1063
	23	1058
	24	1076
	25	1077
	26	1059
	27	1064
	28	1043
	29	1044
	30	1045
312	31	1046
	32	1049
	33	1051
	34	1050
	35	1052
	1	970
	2	1101
	3	1098
	4	1104
	5	1106
	6	1085
7	1102	
8	1083	
9	1100	
10	1096	
11	1082	
12	1105	
13	1088	
14	1091	
15	1092	
16	1103	
17	1087	
18	1094	
19	1084	

1区出土石器

押図番号	No	登録番号
313	1	2134
	2	1733
	3	1737
	4	1740
	5	1739
	6	1761
	7	1770
	8	1771
	9	1769
	10	1785
	11	1786
	12	1579
	13	1501
	314	14

押図番号	No	登録番号
314	15	1511
	16	1513
	17	1505
	18	1707
	19	1514
315	20	1712
	21	1708
	22	1571
	23	1426
	24	1418
	25	1414
	26	1417
	27	1408
	28	1300
	29	1308
30	1298	
31	1305	
32	1310	
33	1303	

観察表編

旧石器時代石器登録番号一覧

第1文化層

検出番号	No.	登録番号
322	1	1943
	2	1945

第2文化層

検出番号	No.	登録番号
322	1	1812
	2	1801
	3	2128
	4	2019
	5	1989
	6	2045
	7	1972
323	8	1822
	9	1924
	10	1937
	11	1915
	12	1923
	13	2033
	14	2023
	15	1833
	16	1983
	17	1882
	18	1884
324	19	2029
	20	1871
	21	2021
	22	2025
	23	1932
	24	1828
	25	2028
	26	2127
325	27	2026
	28	1978
	29	1848
	30	1879
	31	1947
	32	1823
	33	1815

検出番号	No.	登録番号
327	接合-4	1921
		1922
		1934
接合-8	1920	
	1933	
接合-9	1925	
	1927	
328	接合-5	1870
		1876
		1894
		1897
	接合-6	1936
		1854
		1872
接合-7	1926	
	1929	

第2文化層接合資料

検出番号	No.	登録番号
326	接合-1	1802
		1827
		1830
		1831
		1835
		1840
	接合-2	1916
		1917
		1919
		1931
327	接合-3	1935
		1938
		1845
		1851
		1853

水田区画面積一覧

1区As-B下水田

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	—
4	—
5	—
6	—
7	—
8	12.6
9	—
10	—
11	—
12	29.33
13	—
14	—
15	—
16	11.2
17	—
18	—
19	12.2
20	—
21	—
22	—
23	—

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	6.6
3	6.2
4	—
5	—
6	—
7	20.9
8	9.6
9	—
10	—
11	—
12	19.6
13	13.6
14	18.6
15	18.2
16	—
17	—
18	—
19	—
20	—
21	—
22	—
23	—
24	—
25	—
26	—
27	9.3
28	8.6
29	—
30	—
31	10.5

区画番号	面積 (㎡)
32	25.0
33	—
34	—
35	8.4
36	—
37	—
38	—
39	18.66?
40	—
41	—
42	—
43	—
44	—
45	—
46	—
47	10.0
48	7.6
49	31.2
50	4.2
51	—
52	—
53	19.3
54	10.26
55	17.6
56	12.4
57	16.4
58	—
59	—
60	—
61	—
62	12.0
63	11.86
64	23.73
65	18.4
66	—
67	21.46
68	—
69	—
70	—
71	17.46
72	32.0
73	15.4
74	12.0
75	—
76	16.8
77	—
78	—
79	—
80	—
81	—
82	—
83	—
84	21.2
85	—
86	—
87	—
88	—
89	—
90	—

区画番号	面積 (㎡)
91	—
92	—
93	—
94	—
95	—
96	—
97	—
98	—
99	—
100	—
101	—
102	—
103	—
104	—
105	—
106	13.4
107	—
108	—
109	—
110	—
111	—
112	16.73
113	13.4
114	6.93
115	—
116	24.8
117	—
118	13.0?
119	—
120	21.4
121	—
122	9.33
123	—
124	—
125	6.2
126	—
127	—
128	—
129	—
130	12.66
131	—
132	—
133	—
134	—
135	—
136	—
137	—
138	—
139	—
140	—
141	—

1区第3氾濫層下水田

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	—
4	—
5	—

区画番号	面積 (㎡)
6	8.8
7	28.8
8	11.6
9	—
10	—
11	—
12	9.6
13	16.8
14	23.4
15	16.4
16	—
17	—
18	—
19	13.2
20	4.6
21	—
22	35.6?
23	17.6
24	—
25	14.0
26	—

1区As-C下水田

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	11.6
4	—
5	11.2
6	13.46
7	8.8
8	9.6
9	—
10	—
11	—
12	5.6
13	—
14	4.8
15	—
16	—
17	—
18	10.8
19	13.2
20	10.8
21	6.0
22	—
23	—
24	—
25	9.2
26	9.6
27	9.6
28	4.8
29	—
30	—
31	—
32	—
33	—

観察表編

3・5・6区Hr-FA上
第1水田

区画番号	面積 (㎡)
1	10.66
2	12.8
3	—
4	—
5	—
6	36.4
7	—
8	—
9	—
10	—
11	—
12	—
13	—
14	—
15	—
16	—
17	—
18	—
19	—
20	—
21	—
22	—
23	—
24	—
25	—
26	—
27	—
28	—
29	—
30	—
31	—
32	—
33	—
34	—

3～5区Hr-FA上第2
水田

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	—
4	—
5	16.8
6	—
7	—
8	24.66
9	—
10	23.2
11	—
12	—
13	—
14	—
15	—
16	—
17	—
18	—
19	—
20	—
21	—
22	—

区画番号	面積 (㎡)
23	—
24	—
25	—
26	—
27	—
28	12.2
29	—
30	—
31	20.0
32	11.46
33	—
34	—
35	—
36	—
37	—
38	34.93
39	32.53
40	21.33
41	—
42	—
43	16.6
44	19.6
45	23.2
46	—
47	10.53
48	—
49	13.6
50	—
51	11.46
52	14.4
53	16.66
54	18.0
55	—
56	—
57	—
58	14.93
59	19.2
60	23.33
61	—
62	—
63	—
64	—
65	—
66	—

5・6区Hr-FA下水田

(旧FA下水田部分)

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	—
4	6.8
5	—
6	—
7	7.6
8	2.8
9	3.6
10	4.8
11	4.0
12	—
13	—
14	7.6

区画番号	面積 (㎡)
15	6.8
16	5.2
17	10.2?
18	—
19	6.4?
20	3.6
21	4.53
22	7.0
23	4.0
24	5.6
25	5.2?
26	—
27	—
28	6.6
29	6.4
30	4.4
31	6.4
32	3.2
33	4.8
34	2.6
35	—
36	—
37	5.1
38	7.33
39	5.4
40	4.2
41	3.4
42	7.46
43	—
44	—
25	9.0
46	10.6
47	7.6
48	10.0
49	—
50	—
51	—
52	10.6
53	3.86
54	12.4
55	—
56	—
57	—
58	—
59	5.2
60	7.4

5・6区Hr-FA下水田

(旧FA上第3水田)

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	—
4	—
5	9.2
6	13.33
7	6.8
8	4.4
9	—
10	—
11	5.6
12	7.46

区画番号	面積 (㎡)
13	6.7
14	7.46
15	5.7
16	—
17	—
18	6.13
19	6.9
20	14.2
21	6.4
22	8.8
23	5.26
24	—
25	—
26	13.5
27	9.2
28	17.2
29	—
30	—
31	—
32	5.73
33	14.6
34	19.6
35	—
36	—
37	11.06
38	7.6
39	9.6
40	7.33
41	6.4
42	—
43	—
44	—
45	—
46	—
47	4.66
48	—
49	—
50	—
51	—
52	—
53	—
54	17.6
55	—
56	—
57	42.0
58	—
59	—

3～6区As-C上水田

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	—
3	—
4	—
5	—
6	—
7	10.4
8	14.8
9	11.33
10	—
11	—

観察表編

3～6区As-C上水田

区画番号	面積 (㎡)
12	—
13	—
14	11.86
15	—
16	—
17	—
18	—
19	—
20	16.0
21	—
22	8.8
23	24.4
24	14.7
25	—
26	—
27	—
28	8.4
29	18.0
30	12.33
31	14.4
32	—
33	—
34	7.2
35	18.26
36	12.26
37	17.6
38	—
39	—
40	7.2
41	18.0
42	8.4
43	9.73
44	—
45	—
46	8.0
47	4.7
48	8.4
49	10.0
50	12.4
51	—
52	—
53	11.2
54	6.93
55	11.6
56	13.2
57	12.6
58	—
59	—
60	10.0
61	4.4
62	7.6
63	9.3
64	12.8
65	—
66	—
67	9.33
68	8.4
69	8.26
70	8.8

区画番号	面積 (㎡)
71	—
72	—
73	—
74	14.5
75	16.2
76	16.9
77	16.1?
78	—
79	—
80	—
81	14.0
82	9.6
83	—
84	—
85	8.53
86	—
87	—
88	—
89	—
90	—
91	—
92	—
93	24.0
94	—
95	—
96	22.26
97	14.0
98	—
99	—
100	—
101	20.4
102	20.8
103	15.6
104	27.2
105	—
106	—
107	—
108	10.8
109	11.4
110	13.4
111	12.1
112	—
113	—
114	19.4
115	7.73
116	15.3
117	—
118	—
119	19.2
120	13.0
121	17.0
122	—
123	—
124	28.8?
125	29.7
126	20.5
127	23.3?
128	—
129	—
130	28.9
131	30.8

区画番号	面積 (㎡)
132	27.9
133	—
134	—
135	44.8
136	34.8
137	—
138	—
139	—
140	36.8?
141	—
142	—
143	—
144	—
145	—
146	—
147	—
148	—
149	—
150	16.2
151	—
152	—
153	21.2
154	—
155	—
156	—
157	—
158	—
159	3.7
160	6.4
161	4.4
162	8.4
163	—

3～6区As-C下水田

区画番号	面積 (㎡)
1	—
2	20.2?
3	—
4	—
5	—
6	—
7	—
8	—
9	—
10	—
11	—
12	—
13	—
14	—
15	10.4
16	25.6
17	15.5
18	—
19	—
20	—
21	10.1?
22	20.1?
23	12.2
24	14.6
25	—
26	—

区画番号	面積 (㎡)
27	10.4
28	19.4
29	—
30	—
31	—
32	—
33	9.2
34	18.4
35	—
36	—
37	—
38	—
39	8.3
40	5.6
41	9.4?
42	—
43	—
44	—
45	—
46	12.9
47	8.6
48	10.6
49	—
50	—
51	—
52	—
53	12.13
54	6.4
55	8.6
56	11.33
57	5.6?
58	7.6?
59	—
60	—
61	9.6
62	9.66
63	9.6
64	10.0
65	3.86
66	11.46
67	—
68	25.2
69	16.4
70	19.2
71	10.13
72	7.6
73	18.5
74	—
75	—
76	—
77	—
78	17.33
79	11.33
80	—
81	—
82	—
83	10.0
84	—
85	—
86	—
87	—

観察表編

3～6区As-C下水田

区画番号	面積 (㎡)
88	—
89	—
90	—
91	7.73
92	20.8
93	—
94	—
95	19.4
96	13.04
97	10.47
98	—
99	—
100	20.87
101	21.2
102	14.8
103	27.46
104	—
105	—
106	—
107	8.66
108	11.87
109	12.0
110	10.53
111	—
112	—
113	18.0
114	7.2
115	12.66
116	—
117	—
118	21.86
119	10.4
120	15.86
121	—
122	29.067
123	28.53
124	21.4
125	—
126	—
127	—
128	26.26
129	30.6
130	26.0
131	—
132	—
133	40.87
134	35.6
135	—
136	—
137	32.93
138	—
139	—
140	—
141	—
142	—
143	—
144	—
145	—
146	—

区画番号	面積 (㎡)
147	—
148	15.46
149	—
150	—
151	22.0
152	—
153	—
154	—
155	—
156	4.66
157	5.86
158	5.73
159	8.7
160	—

縄文時代非実測石器一覧(1)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量(g)	登録番号
打製石斧	001	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	52.11	1296
打製石斧	002	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	65.86	1297
打製石斧	004	1区11号溝	埋土	黒色頁岩	64.18	1299
打製石斧	006	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	54.01	1301
打製石斧	007	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	33.20	1302
打製石斧	009	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	108.94	1304
打製石斧	011	1区15号溝	埋土	細粒安山岩	46.61	1306
打製石斧	012	1区16号溝	埋土	黒色頁岩	34.42	1307
打製石斧	014	1区52号溝	埋土	黒色頁岩	97.04	1309
打製石斧	016	1区2号水溜	埋土	砂岩	41.03	1311
打製石斧	017	1区2号水溜	埋土	細粒安山岩	85.58	1312
打製石斧	018	1区第3日水田	覆土	頁岩	46.66	1313
打製石斧	019	2区	表土	黒色頁岩	83.43	1314
打製石斧	021	2区	表土	黒色頁岩	113.75	1316
打製石斧	022	2区	表土	閃輝岩	90.75	1317
打製石斧	023	2区	表土	黒色頁岩	45.06	1318
打製石斧	024	2区	表土	黒色頁岩	238.40	1319
打製石斧	025	2区	表土	黒色頁岩	26.37	1320
打製石斧	026	2区	表土	黒色頁岩	55.99	1321
打製石斧	027	2区	表土	黒色頁岩	51.12	1322
打製石斧	028	2区	表土	黒色頁岩	75.83	1323
打製石斧	029	2区	表土	砂岩	55.06	1324
打製石斧	030	2区	表土	黒色頁岩	41.46	1325
打製石斧	031	2区	表土	黒色頁岩	17.46	1326
打製石斧	032	2区	表土	黒色頁岩	47.55	1327
打製石斧	033	2区	表土	黒色頁岩	41.46	1328
打製石斧	034	2区	表土	黒色頁岩	53.82	1329
打製石斧	035	2区	表土	黒色頁岩	71.79	1330
打製石斧	036	2区	表土	黒色頁岩	35.68	1331

観察表編

縄文時代非実測石器一覧(2)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量(g)	登録番号
打製石斧	037	2区	表土	黒色頁岩	57.66	1332
打製石斧	038	2区3号井戸	埋土	頁岩	93.18	1333
打製石斧	040	M-32G		黒色頁岩	91.64	1335
打製石斧	041	M-32G		黒色頁岩	46.02	1336
打製石斧	042	2区17号土坑	S-3	灰色安山岩	77.67	1337
打製石斧	043	J-32G		黒色頁岩	92.61	1338
打製石斧	045	K-32G		黒色頁岩	56.53	1340
打製石斧	043	2区	J S-157	黒色頁岩	73.10	1343
打製石斧	049	2区	J S-5	黒色頁岩	46.33	1344
打製石斧	051	3区	J S-6	黒色頁岩	25.63	1346
打製石斧	053	3区	J S-56	黒色頁岩	104.28	1348
打製石斧	054	3区	J S-58	黒色頁岩	83.12	1349
打製石斧	055	3区	J S-132	黒色頁岩	15.34	1350
打製石斧	058	3区	J S-316	黒色頁岩	39.65	1353
打製石斧	060	3区	J S-343	黒色頁岩	67.30	1355
打製石斧	062	3区	J S-398	黒色頁岩	153.91	1357
打製石斧	063	3区	J S-449	細粒安山岩	26.02	1358
打製石斧	064	3区1号掘井	S-15	黒色頁岩	88.18	1359
打製石斧	065	3区1号掘井	S-34	黒色頁岩	296.10	1360
打製石斧	066	3区C下水田	S-6	点紋頁岩	238.60	1361
打製石斧	067	3区1号掘井	埋土	黒色頁岩	34.36	1362
打製石斧	070	3区FA上水田	覆土	黒色頁岩	31.72	1365
打製石斧	071	3区FA上水田	覆土	黒色頁岩	52.47	1366
打製石斧	072	3区FA上水田	覆土	黒色頁岩	31.15	1367
打製石斧	074	3区B上		黒色頁岩	23.42	1369
打製石斧	075	3区B上		黒色頁岩	130.48	1370
打製石斧	076	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	36.22	1371
打製石斧	077	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	106.21	1372
打製石斧	078	4区	表土	黒色頁岩	51.57	1373

縄文時代非実測石器一覧(3)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
打製石斧	079	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	102.04	1374
打製石斧	080	3区1号掘井	埋土	黒色頁岩	46.69	1375
打製石斧	081	6区	表土	黒色頁岩	44.61	1376
打製石斧	082	6区	表土	黒色頁岩	87.93	1377
打製石斧	083	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	322.70	1378
打製石斧	084	1区53号溝	埋土	黒色頁岩	46.19	1379
使用痕ある剥片	001	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	48.87	1380
使用痕ある剥片	002	1区1号溝	埋土	灰色安山岩	26.14	1381
使用痕ある剥片	003	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	13.51	1382
使用痕ある剥片	004	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	56.40	1383
使用痕ある剥片	005	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	25.06	1384
使用痕ある剥片	006	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	137.85	1385
使用痕ある剥片	007	1区4号溝	埋土	頁岩	6.98	1386
使用痕ある剥片	008	1区4号溝	埋土	黒色頁岩	43.85	1387
使用痕ある剥片	009	1区11号溝	埋土	黒色頁岩	32.31	1388
使用痕ある剥片	010	1区11号溝	埋土	黒色頁岩	67.95	1389
使用痕ある剥片	011	1区14号溝	埋土	黒色頁岩	42.51	1390
使用痕ある剥片	012	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	96.64	1391
使用痕ある剥片	013	1区15号溝	埋土	点紋頁岩	20.94	1392
使用痕ある剥片	014	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	69.14	1393
使用痕ある剥片	015	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	35.37	1394
使用痕ある剥片	016	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	39.93	1395
使用痕ある剥片	017	1区15号溝	埋土	黒色安山岩	3.46	1396
使用痕ある剥片	018	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	5.22	1397
使用痕ある剥片	019	1区30号溝	埋土	黒色頁岩	21.48	1398
使用痕ある剥片	020	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	28.08	1399
使用痕ある剥片	021	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	17.36	1400
使用痕ある剥片	022	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	28.99	1401
使用痕ある剥片	023	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	22.00	1402

観察表編

縄文時代非実測石器一覧(4)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
使用痕ある剥片	024	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	41.35	1403
使用痕ある剥片	025	1区36号溝	埋土	黒色頁岩	100.89	1404
使用痕ある剥片	026	1区40号溝	埋土	黒色頁岩	6.19	1405
使用痕ある剥片	027	1区52号溝	埋土	黒色頁岩	51.60	1406
使用痕ある剥片	028	1区53号溝	埋土	黒色頁岩	21.48	1407
使用痕ある剥片	030	1区53号溝	埋土	黒色頁岩	64.57	1409
使用痕ある剥片	032	1区54号溝	埋土	黒色頁岩	44.97	1411
使用痕ある剥片	033	1区54号溝	埋土	黒色頁岩	100.38	1412
使用痕ある剥片	034	1区56号溝	埋土	黒色頁岩	15.23	1413
使用痕ある剥片	036	1区62号溝	埋土	黒色頁岩	114.74	1415
使用痕ある剥片	037	1区62号溝	埋土	黒色安山岩	4.46	1416
使用痕ある剥片	040	1区2号水堀	埋土	黒色頁岩	34.79	1419
使用痕ある剥片	041	1区	表土	黒色頁岩	14.02	1420
使用痕ある剥片	042	1区	表土	黒色頁岩	34.25	1421
使用痕ある剥片	043	1区	表土	黒色安山岩	8.14	1422
使用痕ある剥片	044	1区	表土	黒色安山岩	47.09	1423
使用痕ある剥片	045	1区	表土	黒色頁岩	94.06	1424
使用痕ある剥片	046	1区	表土	黒色頁岩	97.00	1425
使用痕ある剥片	048	2区	表土	黒色頁岩	17.82	1427
使用痕ある剥片	049	2区	表土	黒色頁岩	44.88	1428
使用痕ある剥片	051	2区	表土	黒色頁岩	73.83	1430
使用痕ある剥片	052	2区	表土	黒色頁岩	59.64	1431
使用痕ある剥片	053	2区	表土	黒色頁岩	10.96	1432
使用痕ある剥片	054	2区	表土	黒色頁岩	25.22	1433
使用痕ある剥片	055	2区	表土	黒色安山岩	3.79	1434
使用痕ある剥片	056	2区	表土	黒色頁岩	17.70	1435
使用痕ある剥片	057	2区	表土	黒色頁岩	14.91	1436
使用痕ある剥片	059	2区	表土	黒色頁岩	4.15	1438
使用痕ある剥片	060	2区	表土	黒色頁岩	41.55	1439

縄文時代非実測石器一覧(5)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量(g)	登録番号
使用痕ある剥片	062	2区	表土	黒色頁岩	8.10	1441
使用痕ある剥片	063	2区	表土	黒色安山岩	5.65	1442
使用痕ある剥片	064	2区	表土	黒色頁岩	14.64	1443
使用痕ある剥片	065	2区	表土	黒色頁岩	14.85	1444
使用痕ある剥片	066	2区	表土	黒色頁岩	11.18	1445
使用痕ある剥片	067	2区	表土	黒色頁岩	28.57	1446
使用痕ある剥片	068	2区	表土	黒色頁岩	3.73	1447
使用痕ある剥片	069	2区	表土	黒色頁岩	14.01	1448
使用痕ある剥片	070	2区17号住居	埋土	黒色頁岩	211.80	1449
使用痕ある剥片	071	N-32G		黒色頁岩	40.60	1450
使用痕ある剥片	072	J-23G		黒色頁岩	146.35	1451
使用痕ある剥片	073	2区3号井戸	埋土	黒色頁岩	20.47	1452
使用痕ある剥片	076	R-30G		黒色頁岩	49.80	1455
使用痕ある剥片	077	2区19号住居	S-1	黒色頁岩	39.87	1456
使用痕ある剥片	078	2区12号住居	埋土	黒色頁岩	92.46	1457
使用痕ある剥片	079	2区	J S-115	黒色安山岩	81.20	1458
使用痕ある剥片	080	2区	J S-97	黒色頁岩	58.12	1459
使用痕ある剥片	081	2区	J S-92	黒色頁岩	25.77	1460
使用痕ある剥片	082	2区	表土	ホルンフェルス	27.63	1461
使用痕ある剥片	084	3区	J S-45	安賢玄武岩	179.14	1463
使用痕ある剥片	086	3区	J S-63	頁岩	9.90	1465
使用痕ある剥片	087	3区	J S-66	黒色頁岩	31.88	1466
使用痕ある剥片	088	3区	J S-99	黒色頁岩	29.47	1467
使用痕ある剥片	089	3区	J S-108	黒色頁岩	14.67	1468
使用痕ある剥片	091	3区	J S-139	黒色頁岩	27.75	1470
使用痕ある剥片	092	3区	J S-146	黒色頁岩	13.84	1471
使用痕ある剥片	093	3区	J S-192	黒色頁岩	5.02	1472
使用痕ある剥片	094	3区	J S-215	黒色頁岩	35.45	1473
使用痕ある剥片	095	3区	J S-225	黒色頁岩	12.18	1474

観察表編

縄文時代非実測石器一覧(6)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
使用痕ある削片	096	3区	J S-329	黒色頁岩	19.47	1475
使用痕ある削片	097	3区	J S-373	黒色頁岩	22.75	1476
使用痕ある削片	098	3区	J S-385	頁岩	10.96	1477
使用痕ある削片	100	3区	J S-446	黒色頁岩	113.98	1479
使用痕ある削片	101	3区	J S-457	黒色頁岩	89.24	1480
使用痕ある削片	102	3区48号溝	埋土	黒色頁岩	45.44	1481
使用痕ある削片	103	3区48号溝	埋土	黒色頁岩	19.04	1482
使用痕ある削片	104	58号溝	埋土	黒色頁岩	82.76	1483
使用痕ある削片	105	F A上		黒色頁岩	29.20	1484
使用痕ある削片	106	F A上		黒色頁岩	45.64	1485
使用痕ある削片	107	F A上		黒色頁岩	14.47	1486
使用痕ある削片	108	F A上		黒色頁岩	10.44	1487
使用痕ある削片	109	F A上		黒色頁岩	18.00	1488
使用痕ある削片	110	3区1号整穴	埋土	黒色頁岩	10.74	1489
使用痕ある削片	111	3区2号整穴	S-3	黒色頁岩	14.44	1490
使用痕ある削片	112	3区2号整穴	S-5	黒色頁岩	40.31	1491
使用痕ある削片	113	3区B下水田	耕作土	黒色頁岩	71.45	1492
使用痕ある削片	114	3区B下水田	耕作土	黒色頁岩	66.22	1493
使用痕ある削片	115	3区	J S-12	黒色頁岩	23.01	1494
使用痕ある削片	116	4区3号掘井	埋土	黒色頁岩	96.69	1495
使用痕ある削片	117	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	68.16	1496
使用痕ある削片	118	3区11号井戸	埋土	黒色頁岩	35.20	1497
使用痕ある削片	119	4区3号掘井	埋土	黒色頁岩	98.21	1498
使用痕ある削片	120	4区3号掘井	埋土	黒色頁岩	92.38	1499
磨 器	001	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	161.80	1502
磨 器	004	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	61.94	1503
磨 器	005	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	81.65	1504
磨 器	007	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	34.02	1506
磨 器	008	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	26.74	1507

縄文時代非実測石器一覧(7)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
削 器	009	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	31.73	1508
削 器	010	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	85.86	1509
削 器	011	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	57.81	1510
削 器	013	1区36号溝	埋土	灰色安山岩	36.32	1512
削 器	016	1区53・54号溝	埋土	黒色頁岩	56.39	1515
削 器	017	1区53・54号溝	埋土	黒色頁岩	34.76	1516
削 器	018	1区53号溝	埋土	黒色頁岩	46.26	1517
削 器	019	1区	表土	黒色頁岩	71.31	1518
削 器	022	2区	表土	黒色頁岩	5.75	1521
削 器	023	2区	表土	黒色安山岩	35.31	1522
削 器	024	2区	表土	黒色頁岩	3.94	1523
削 器	025	2区	表土	チャート	49.40	1524
削 器	026	2区	表土	黒色頁岩	8.06	1525
削 器	027	2区	表土	黒色頁岩	34.25	1526
削 器	028	2区	表土	黒色頁岩	35.90	1527
削 器	030	2区	表土	黒色安山岩	15.13	1529
削 器	031	2区	表土	黒色頁岩	63.77	1530
削 器	032	2区	表土	黒色安山岩	9.89	1532
削 器	033	2区	表土	黒色頁岩	65.68	1532
削 器	036	2区	表土	黒色頁岩	14.43	1535
削 器	037	K-23G		黒色頁岩	82.07	1536
削 器	040	2区33号土坑	埋土	黒色頁岩	28.68	1539
削 器	041	2区2号井 ^{IV}	埋土	黒色頁岩	68.00	1540
削 器	042	3区12号井 ^{IV}	埋土	黒色頁岩	42.26	1541
削 器	044	2区	J S-36	黒色頁岩	37.68	1543
削 器	049	3区	J S-366	黒色頁岩	9.98	1548
削 器	051	3区	J S-450	黒色頁岩	10.12	1550
削 器	053	3区	J S-32	細粒安山岩	5.45	1552
削 器	055	3区F.A上		細粒安山岩	25.35	1554

観察表編

縄文時代非実測石器一覽(8)

器種	整理番号	出土位置	取り上げ番号	石材	重量(g)	登録番号
削器	056	3区1号掘井	埋土	黒色頁岩	31.56	1555
削器	057	3区1号掘井	埋土	黒色頁岩	23.96	1556
削器	058	3区B下水田	耕作土	黒色頁岩	5.52	1557
削器	059	3区B下水田	耕作土	黒色頁岩	25.32	1558
削器	060	3区B下水田	耕作土	黒色頁岩	33.53	1559
削器	061	3区48号溝	埋土	黒色頁岩	9.14	1560
削器	062	2区2号掘穴	S-4	黒色頁岩	13.55	1561
加工痕ある削片	001	1区	表土	頁岩	3.39	1562
削器	002	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	101.74	1563
加工痕ある削片	003	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	9.86	1564
加工痕ある削片	004	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	180.49	1565
加工痕ある削片	005	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	37.42	1566
加工痕ある削片	006	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	4.66	1567
加工痕ある削片	007	1区15号溝	埋土	黒色安山岩	9.05	1568
加工痕ある削片	008	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	43.15	1569
加工痕ある削片	009	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	24.36	1570
加工痕ある削片	012	1区16号溝	埋土	黒色頁岩	170.27	1572
加工痕ある削片	013	1区16号溝	埋土	黒色頁岩	109.81	1573
加工痕ある削片	014	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	51.77	1574
加工痕ある削片	015	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	20.69	1575
打製石斧	016	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	69.12	1576
加工痕ある削片	017	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	35.45	1577
加工痕ある削片	018	1区35号溝	埋土	黒色頁岩	33.12	1578
加工痕ある削片	020	2区	表土	細粒安山岩	13.16	1580
加工痕ある削片	021	2区	表土	黒色頁岩	30.35	1581
加工痕ある削片	022	2区	表土	黒色頁岩	16.22	1582
加工痕ある削片	023	2区	表土	黒色頁岩	160.61	1583
加工痕ある削片	024	2区	表土	黒色頁岩	17.48	1584
加工痕ある削片	025	2区	表土	黒色安山岩	1.76	1585

縄文時代非実測石器一覧(9)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量(g)	登録番号
加工痕ある剥片	026	2区	表土	黒色安山岩	5.77	1586
加工痕ある剥片	027	2区	表土	黒色頁岩	23.31	1587
加工痕ある剥片	028	2区	表土	黒色頁岩	51.74	1588
加工痕ある剥片	029	2区	表土	黒色頁岩	1.80	1589
加工痕ある剥片	030	2区	表土	黒色頁岩	35.86	1590
加工痕ある剥片	031	2区	表土	黒色頁岩	78.62	1591
加工痕ある剥片	032	2区11号住居	埋土	頁岩	4.19	1592
加工痕ある剥片	033	2区	表土	黒色頁岩	22.09	1593
加工痕ある剥片	034	2区19号住居	埋土	黒色安山岩	12.96	1594
加工痕ある剥片	035	2区	表土	黒色安山岩	10.96	1595
加工痕ある剥片	037	2区	表土	黒色頁岩	11.99	1597
加工痕ある剥片	039	O-32G		黒色頁岩	19.00	1599
加工痕ある剥片	040	2区	表土	チャート	0.41	1600
加工痕ある剥片	041	2区	表土	黒色頁岩	59.75	1601
加工痕ある剥片	042	2区	表土	黒色頁岩	120.34	1602
加工痕ある剥片	043	2区	表土	黒色頁岩	16.93	1603
加工痕ある剥片	044	2区	表土	黒色頁岩	31.90	1604
加工痕ある剥片	046	2区13号住居	埋土	黒色頁岩	15.28	1606
加工痕ある剥片	048	2区	表土	黒色頁岩	4.26	1608
加工痕ある剥片	049	2区	表土	頁岩	6.63	1609
加工痕ある剥片	050	2区	表土	黒色頁岩	27.14	1610
加工痕ある剥片	051	2区	表土	細粒安山岩	14.04	1611
加工痕ある剥片	052	2区	表土	頁岩	35.41	1612
加工痕ある剥片	053	2区	表土	黒色頁岩	54.12	1613
加工痕ある剥片	054	2区	表土	黒色頁岩	5.71	1614
加工痕ある剥片	055	2区	表土	頁岩	21.45	1615
加工痕ある剥片	056	2区	表土	黒色頁岩	3.18	1616
加工痕ある剥片	057	2区	表土	黒色頁岩	13.40	1617
加工痕ある剥片	058	2区	表土	黒色安山岩	87.36	1618

観察表編

縄文時代非実測石器一覧(10)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
加工痕ある剥片	059	2区	表土	黒色頁岩	56.71	1619
加工痕ある剥片	060	2区	表土	頁岩	19.63	1620
加工痕ある剥片	061	2区	表土	細粒安山岩	131.44	1621
加工痕ある剥片	063	2区	表土	黒色頁岩	27.44	1623
加工痕ある剥片	064	2区	表土	黒色頁岩	37.53	1624
加工痕ある剥片	065	2区	表土	黒色頁岩	5.15	1625
加工痕ある剥片	066	2区	表土	点紋頁岩	14.20	1626
加工痕ある剥片	067	2区	表土	黒色頁岩	5.96	1627
加工痕ある剥片	068	2区	表土	黒色頁岩	4.26	1628
加工痕ある剥片	069	2区	表土	黒色頁岩	63.96	1629
加工痕ある剥片	071	O-31G		黒色頁岩	30.45	1631
加工痕ある剥片	072	2区	表土	黒色頁岩	20.90	1632
加工痕ある剥片	073	2区	表土	黒色安山岩	4.73	1633
加工痕ある剥片	074	2区	表土	黒色頁岩	4.73	1634
加工痕ある剥片	075	2区	表土	黒色頁岩	9.90	1635
加工痕ある剥片	076	2区	表土	黒色頁岩	71.97	1636
加工痕ある剥片	077	2区	表土	黒色頁岩	22.81	1637
加工痕ある剥片	078	2区	表土	黒色頁岩	35.96	1638
加工痕ある剥片	079	2区	表土	黒色頁岩	17.60	1639
加工痕ある剥片	080	2区	表土	頁岩	14.61	1640
加工痕ある剥片	081	2区	表土	黒色頁岩	12.56	1641
加工痕ある剥片	082	2区	表土	黒色頁岩	49.95	1642
加工痕ある剥片	083	2区	表土	頁岩	37.32	1643
加工痕ある剥片	084	S-30G		黒色頁岩	2.61	1644
加工痕ある剥片	085	2区	表土	黒色頁岩	19.81	1645
加工痕ある剥片	086	2区	表土	黒色安山岩	10.67	1646
加工痕ある剥片	087	2区	表土	黒色安山岩	35.66	1647
加工痕ある剥片	088	2区	J S-18	黒色安山岩	2.61	1648
加工痕ある剥片	089	2区	J S-33	細粒安山岩	62.78	1649

縄文時代非実測石器一覧(11)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量(g)	登録番号
加工痕ある剥片	090	2区	J S-34	黒色安山岩	13.48	1650
加工痕ある剥片	091	2区	J S-37	黒色頁岩	33.35	1651
加工痕ある剥片	092	2区	J S-85	黒色頁岩	58.04	1652
加工痕ある剥片	093	2区	J S-100	黒色頁岩	53.07	1653
加工痕ある剥片	096	2区	J S-148	黒色頁岩	4.15	1655
加工痕ある剥片	097	2区	J S-12	黒色頁岩	9.89	1657
加工痕ある剥片	098	3区	J S-24	黒色頁岩	41.67	1658
加工痕ある剥片	099	3区	J S-31	黒色頁岩	67.28	1659
加工痕ある剥片	100	3区	J S-87	細粒安山岩	39.60	1660
加工痕ある剥片	101	3区	J S-97	黒色頁岩	152.94	1661
加工痕ある剥片	102	3区	J S-117	珪質頁岩	56.92	1662
加工痕ある剥片	103	3区	J S-118	黒色頁岩	19.78	1663
加工痕ある剥片	105	3区	J S-160	黒色頁岩	28.48	1665
加工痕ある剥片	161	3区	J S-161	黒色頁岩	5.62	1666
加工痕ある剥片	107	3区	J S-175	黒色頁岩	7.60	1667
加工痕ある剥片	108	3区	J S-183	黒色頁岩	159.19	1668
加工痕ある剥片	109	3区	J S-196	黒色頁岩	10.65	1669
加工痕ある剥片	110	3区	J S-207	黒色頁岩	153.77	1670
加工痕ある剥片	111	3区	J S-217	細粒安山岩	60.09	1671
加工痕ある剥片	112	3区	J S-251	黒色頁岩	42.47	1672
加工痕ある剥片	115	3区	J S-268	黒色頁岩	49.24	1675
加工痕ある剥片	117	3区	J S-294	黒色頁岩	20.94	1677
加工痕ある剥片	118	3区	J S-306	黒色頁岩	14.57	1678
加工痕ある剥片	119	3区	J S-338	黒色頁岩	52.55	1679
加工痕ある剥片	121	3区	J S-364	細粒安山岩	39.92	1681
加工痕ある剥片	124	3区	J S-397	黒色頁岩	63.49	1684
加工痕ある剥片	125	3区	J S-415	黒色頁岩	79.74	1685
加工痕ある剥片	126	3区	J S-416	黒色頁岩	55.76	1686
加工痕ある剥片	127	3区	J S-457	細粒安山岩	149.30	1687

観察表編

縄文時代非実測石器一覧 (12)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
加工痕ある削片	128	3区	表土	黒色頁岩	14.93	1688
加工痕ある削片	129	3区1号掘井	埋土	黒色頁岩	65.60	1689
加工痕ある削片	130	3区1号掘井	S-26	黒色頁岩	67.84	1690
加工痕ある削片	131	FA上		黒色頁岩	52.70	1691
加工痕ある削片	132	FA上		黒色頁岩	2.80	1692
加工痕ある削片	133	3区1号掘井	埋土	黒色頁岩	7.96	1693
加工痕ある削片	134	B上		黒色頁岩	16.03	1694
加工痕ある削片	135	3区1号掘穴	埋土	黒色頁岩	5.24	1695
加工痕ある削片	136	4区北壁		黒色頁岩	74.08	1696
加工痕ある削片	137	3区B上		黒色頁岩	61.13	1697
加工痕ある削片	138	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	38.87	1698
加工痕ある削片	139	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	159.28	1699
加工痕ある削片	140	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	15.43	1700
加工痕ある削片	141	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	43.30	1701
加工痕ある削片	142	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	41.60	1702
加工痕ある削片	143	4区1号掘井	埋土	黒色頁岩	54.27	1703
加工痕ある削片	144	C上水田	耕作土	黒色頁岩	111.00	1704
加工痕ある削片	145	4区3号掘井	埋土	黒色頁岩	467.70	1705
加工痕ある削片	146	4区1号掘井	埋土	チャート	9.82	1706
加工痕ある削片	149	1区53号溝	埋土	黒色頁岩	45.43	1709
加工痕ある削片	150	1区62号溝	埋土	黒色頁岩	7.03	1710
加工痕ある削片	151	1区62号溝	埋土	黒色頁岩	4.92	1711
加工痕ある削片	153	1区2号掘井	埋土	黒色頁岩	12.28	1713
石 へ ち	001	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	28.01	1714
石 へ ち	002	1区53号溝	埋土	黒色頁岩	19.41	1715
石 へ ち	003	1区53・54号溝	埋土	黒色頁岩	24.41	1716
石 へ ち	004	1区4号水田	埋土	黒色頁岩	22.22	1717
礫 器	003	2区3号井戸	埋土	輝緑岩	896.80	1720
礫 石	001	2区J-23G		砂岩	135.61	1723

縄文時代非実測石器一覽 (13)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
敲 石	002	2区J-23G		粗粒安山岩	218.80	1724
敲 石	004	3区JS-363		黒色頁岩	175.71	1726
敲 石	005	5区FA上1水田		石英閃緑岩	370.20	1727
小型磨製石斧	001	4区1号掘井	埋土	粗粒安山岩	2.31	1728
石 鏃	002	1区15号溝	埋土	チャート	1.91	1735
石 鏃	003	1区15号溝	埋土	瑠璃燧灰岩	0.91	1735
石 鏃	004	1区35号溝	埋土	黒色安山岩	1.92	1736
石 鏃	006	1区50号溝	埋土	黒色頁岩	1.42	1738
石 鏃	011	2区	表土	黒色頁岩	1.36	1743
石 鏃	014	2区	表土	黒色安山岩	0.83	1746
石 鏃	015	2区	表土	黒色安山岩	1.24	1747
石 鏃	024	2区	JS-29	黒曜石	2.33	1756
石 鏃	025	6区	表土	チャート	0.52	1757
石 鏃	001	2区	表土	粗粒安山岩	123.49	1764
石 鏃	004	1区15号溝	埋土	黒曜石	0.52	1772
石 鏃	005	1区15号溝	埋土	黒色安山岩	3.46	1773
石 鏃	006	1区54号溝	埋土	黒色安山岩	12.65	1774
石 核	001	1区	表土	黒色安山岩	40.65	1776
石 核	002	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	20.45	1777
石 核	003	1区1号溝	埋土	黒色頁岩	61.81	1778
石 核	004	1区11号溝	埋土	黒色頁岩	189.58	1779
石 核	005	1区15号溝	埋土	黒色安山岩	30.09	1780
石 核	006	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	109.50	1781
石 核	007	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	231.50	1782
石 核	008	1区15号溝	埋土	黒色頁岩	186.06	1783
石 核	009	1区15号溝	埋土	黒色安山岩	245.50	1784
石 核	012	1区35号溝	埋土	チャート	273.60	1787
石 核	013	2区	表土	黒色安山岩	22.58	1788
石 核	014	2区	表土	黒色安山岩	33.58	1789

観察表編

縄文時代非実測石器一覧 (14)

器 種	整理番号	出 土 位 置	取り上げ番号	石 材	重量 (g)	登録番号
石 核	015	2区	J S-1	黒色頁岩	175.63	1790
石 核	016	P-31G		黒色安山岩	57.23	1791
石 核	017	O-32G		黒色頁岩	181.43	1792
石 核	018	M-31G		黒色頁岩	149.99	1793
石 核	022	B水田	耕作土	黒色頁岩	258.30	1797

旧石器非実測遺物一覧(1)

※本表は、実測図を掲載した遺物と自然磨を除いた遺物の一覧表である。また、「2ブロック」は調査中に1ブロックと異なると判断していたが、整理中に分布が途切れないことや接合関係が判明したため、合わせて1ブロックとしている。

登録番号	出土位置	取り上げ番号	器種	石 材	重さ(g)	備 考
1800	1ブロック	01	剥片	黒色安山岩		接合-12
1803	1ブロック	04	剥片	黒色安山岩	5.95	
1804	1ブロック	05	砕片	黒色安山岩		接合-11
1805	1ブロック	06	剥片	黒色安山岩	2.77	
1806	1ブロック	07	砕片	黒色安山岩	0.38	
1807	1ブロック	08	剥片	黒色安山岩	2.53	
1808	1ブロック	09	剥片	黒色安山岩		接合-11
1809	1ブロック	10	砕片	黒曜石	0.81	
1810	1ブロック	11	砕片	黒色安山岩	0.17	
1811	1ブロック	12	砕片	黒色安山岩		接合-10
1813	1ブロック	14	砕片	黒色安山岩	1.43	
1814	1ブロック	15	砕片	黒曜石	0.68	
1816	1ブロック	17	砕片	黒曜石	0.68	
1817	1ブロック	18	砕片	黒曜石	0.98	
1820	1ブロック	21	砕片	黒曜石	0.22	
1821	1ブロック	22	砕片	黒色安山岩	2.42	
1824	1ブロック	25	砕片	黒曜石	0.77	
1826	1ブロック	27	剥片	黒色安山岩	16.34	
1834	1ブロック	35	砕片	黒色安山岩	0.70	
1839	1ブロック	40	砕片	黒色安山岩	1.44	
1841	1ブロック	42	砕片	黒色安山岩	0.28	
1842	1ブロック	43	砕片	黒色安山岩	1.40	
1843	1ブロック	44	砕片	黒曜石	0.27	
1844	1ブロック	45	剥片	黒色安山岩		接合-11
1846	1ブロック	47	砕片	黒曜石	0.37	
1847	1ブロック	48	砕片	黒曜石	0.58	
1850	1ブロック	51	砕片	黒色安山岩	0.14	
1851	1ブロック	52	砕片	黒色安山岩		接合-3

観察表編

旧石器非実測遺物一覧(2)

登録番号	出土位置	取り上げ番号	器種	石 材	重さ(g)	備 考
1852	1ブロック	53	砕片	黒曜石	0.95	
1855	1ブロック	56	剥片	黒曜石	1.26	
1856	1ブロック	57	剥片	黒色安山岩		接合-10
1857	1ブロック	58	砕片	黒色安山岩	0.89	
1859	1ブロック	60	剥片	黒色安山岩	4.59	
1860	1ブロック	61	剥片	黒色安山岩	1.62	
1861	1ブロック	62	砕片	黒曜石	0.16	2点、黒色安山岩砕片は0.39
1862	1ブロック	63	砕片	チャート	0.55	
1873	1ブロック	74	砕片	黒色安山岩	0.62	
1874	1ブロック	75	砕片	黒色安山岩	1.06	
1875	1ブロック	76	剥片	黒色安山岩	1.50	
1878	1ブロック	79	剥片	黒色安山岩	2.72	
1885	1ブロック	86	剥片	黒色安山岩	5.50	
1886	1ブロック	87	砕片	黒色安山岩	0.98	
1887	1ブロック	88	剥片	黒色安山岩	1.63	
1888	1ブロック	89	砕片	黒色安山岩	0.29	
1889	1ブロック	90	砕片	黒色安山岩	1.39	
1890	1ブロック	91	砕片	黒色安山岩	0.16	
1893	1ブロック	94	砕片	黒色安山岩	1.25	
1895	1ブロック	96	剥片	黒色安山岩	7.71	
1896	1ブロック	97	砕片	黒色安山岩	1.27	
1898	1ブロック	99	剥片	黒色片岩	1.60	
1899	1ブロック	100	剥片	黒色安山岩	6.80	
1900	1ブロック	101	砕片	燧結凝灰岩	0.33	
1901	1ブロック	102	剥片	黒色安山岩		接合-12
1903	1ブロック	104	剥片	黒色安山岩	2.36	
1905	1ブロック	106	剥片	黒色安山岩	6.45	
1907	1ブロック	108	礫片	砂岩	18.51	
1908	1ブロック	109	砕片	黒色安山岩	0.07	

旧石器非実測遺物一覧(3)

登録番号	出土位置	取り上げ番号	器種	石 材	重さ(R)	備 考
1909	1プロット	110	礫片	黒色片岩	2.46	
1910	1プロット	111	礫片	雲母石英片岩	0.59	
1912	1プロット	113	砕片	黒色安山岩	0.45	
1913	1プロット		砕片	黒色安山岩	1.56	
1914	2プロット	01	砕片	黒色安山岩	0.37	2点。他の黒色安山岩砕片は0.39
1928	2プロット	15	剥片	ホルンフェルス	8.06	
1930	2プロット	17	砕片	黒色頁岩	1.34	
1940	2プロット	27	砕片	黒色安山岩	0.39	
1941	2プロット	28	礫片	雲母石英片岩	1.92	
1948	P S	03	礫片	黒色片岩	2.41	2点。他の黒色片岩礫片は1.26
1951	P S	06	礫片	粗粒安山岩	3.81	
1952	P S	07	礫片	チャート	4.27	
1953	P S	08	礫片	雲母石英片岩	7.43	
1958	P S	13	砕片	粗粒安山岩	8.38	
1961	P S	16	礫片	雲母石英片岩	0.83	
1969	P S	24	礫片	黒色片岩	5.71	
1974	P S	29	礫片	雲母石英片岩	5.10	
1976	P S	31	礫片	雲母石英片岩	85.20	
1980	P S	35	礫片	雲母石英片岩	15.80	
1985	P S	40	礫片	黒色片岩	4.63	
1997	P S	52	砕片	ホルンフェルス	2.64	
2003	P S	58	礫片	雲母石英片岩	0.54	
2004	P S	59	砕片	熔結凝灰岩	2.29	
2005	P S	60	剥片	黒色安山岩	2.80	
2013	P S	68	礫片	雲母石英片岩	8.69	
2014	P S	69	礫片	黒色片岩	9.17	
2020	P S	75	剥片	黒色安山岩	4.54	
2024	P S	79	礫片	緑色片岩	14.23	
2027	P S	82	礫片	雲母石英片岩	7.34	

観察表編

旧石器非実測遺物一覧(4)

登録番号	出土位置	取り上げ番号	器種	石 材	重さ(g)	備 考
2031	P S	86	礫片	雲母石英片岩	105.36	
2044	I-20G		剝片	黒色安山岩	3.71	
2046	I-20G		剝片	黒色安山岩	7.39	
2049	K-24G		砕片	チャート	4.38	VI層
2061	L-33G		砕片	粗粒安山岩	5.87	VI層
2063	M-33G		礫片	黒色片岩	24.94	
2114	P-24G		砕片	チャート	6.65	V層
2115	P-21G		砕片	チャート	2.46	
2121	Q-30G		剝片	黒色頁岩	13.07	VII層
2122	Q-28G		剝片	黒色頁岩	2.73	VII層
2129	Q-28G		剝片	黒色頁岩	25.25	V層

群馬県埋蔵文化財調査事業団
調査報告第125集

二之宮千足遺跡 (観察表編)

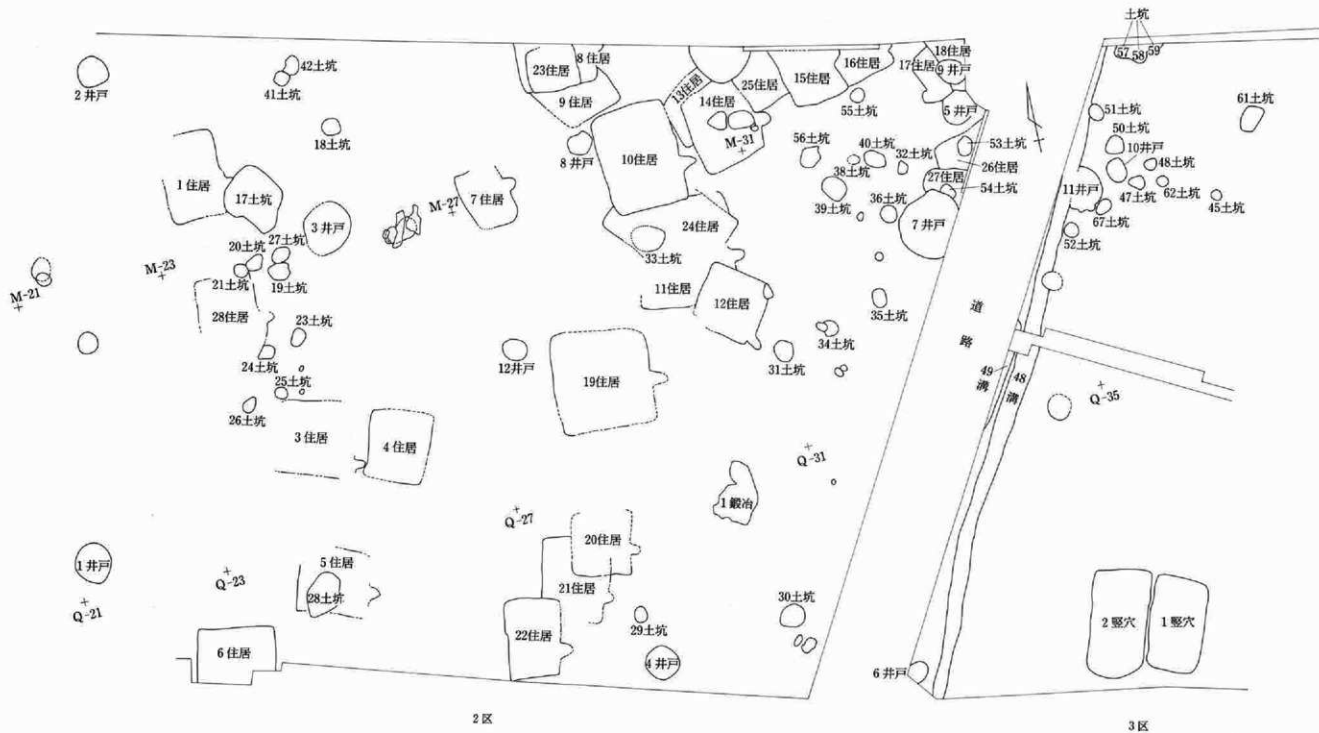
一般国道17号(上武道路)改築工事に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成4年2月7日印刷

平成4年2月14日発行

編集・発行／(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
勢多郡北碓村大字下箱田784番地の2
電話 (0279) 52-2511 (代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社



付図1 二之宮千足遺跡2・3区台地全体図

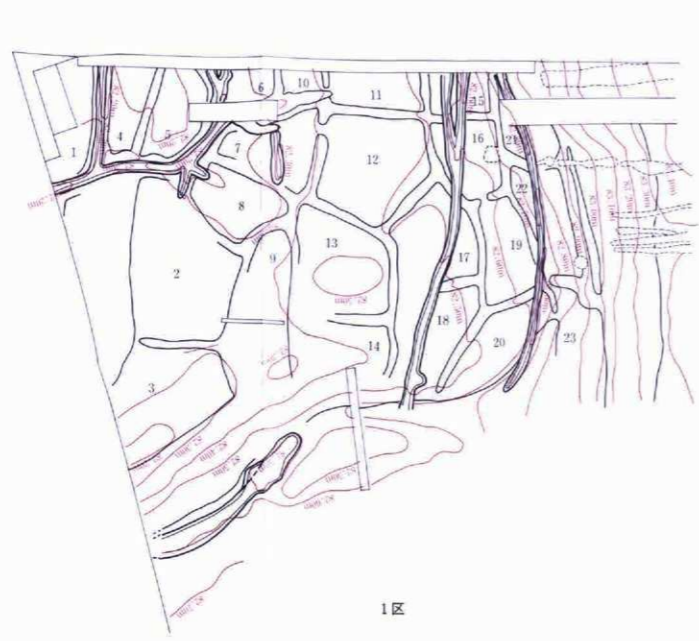
0/-330	新 想 文
2/	
3 (7)	



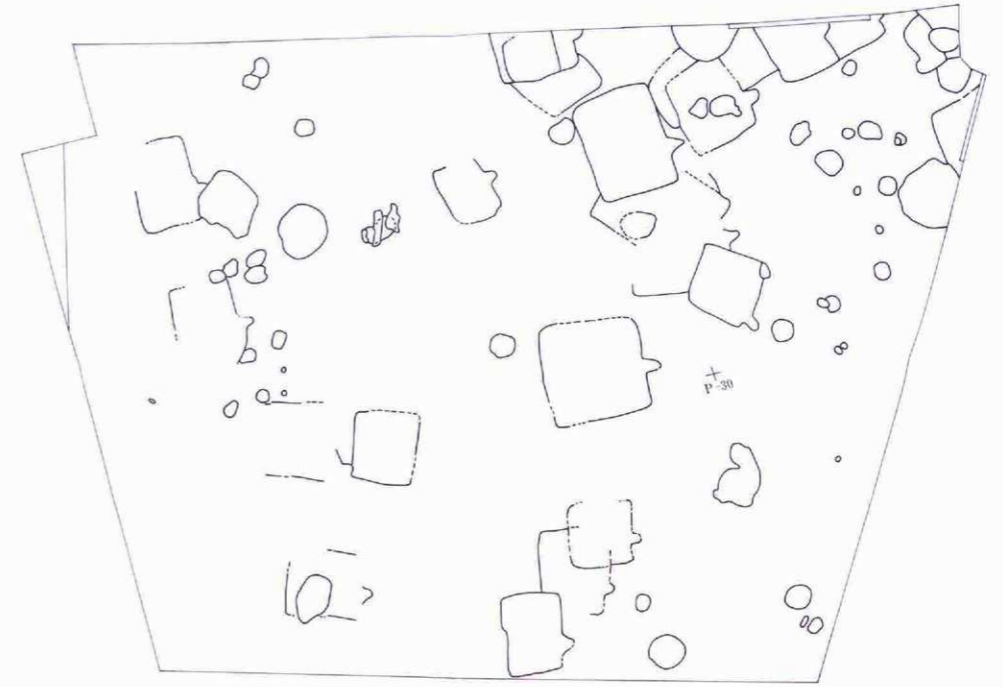
01-330	詳 埋 文
21	
3C9	

付图2 二之宮千足遺跡1区溝群全体圖

0 1 : 150 5 m



1区



2区

P-10

P-15

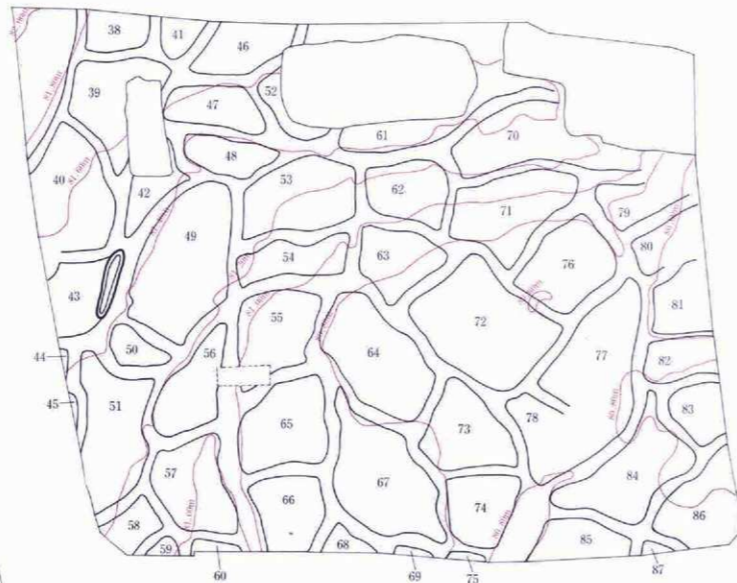
P-65

P-60

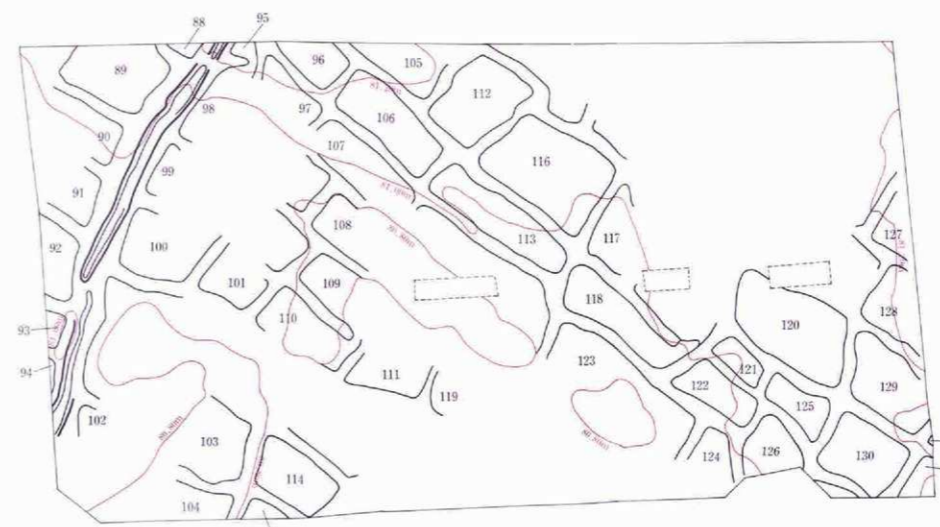
P-55



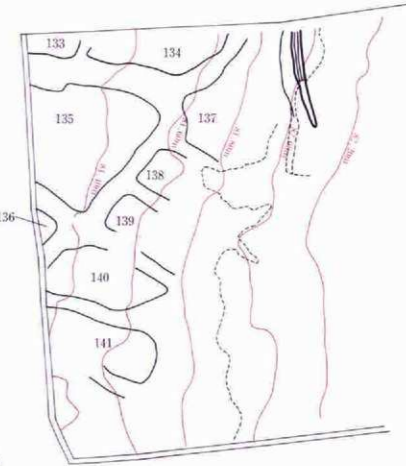
3区



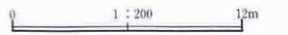
4区



5区

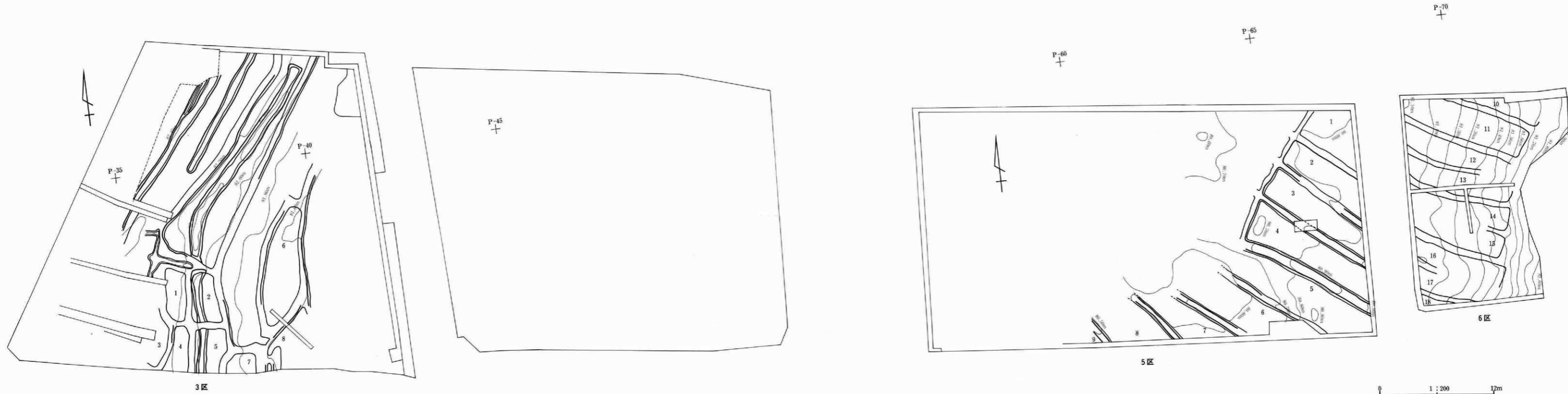


6区

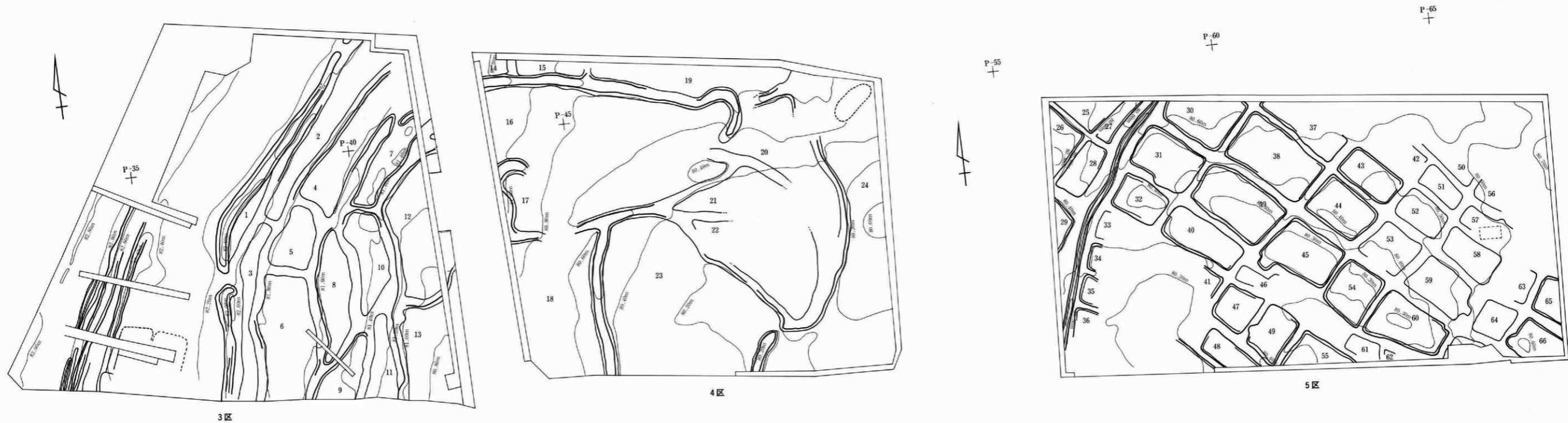


01-330	群埋文
2/	
3 (7)	

付図3 二之宮千足遺跡1・3・4・5・6区As-B下水田全体図



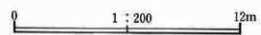
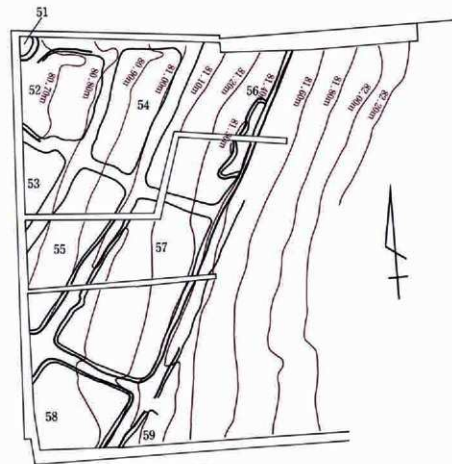
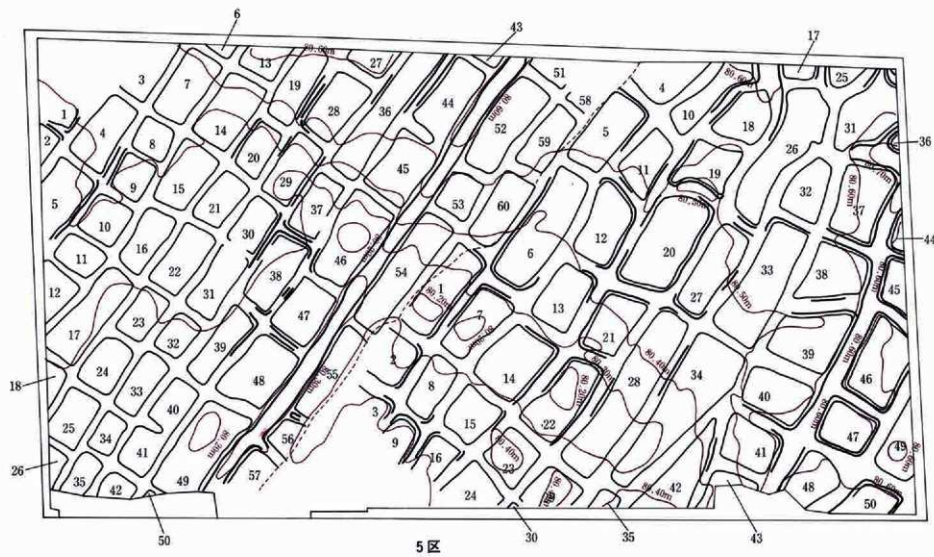
01-330 附圖4 二之宮千足遺跡3・5・6区Hr-FA上第1水田全体図
 21 詳埋文
 >(7)



付図5 二之宮千足遺跡3・4・5区Hr-FA上第2水田全体図

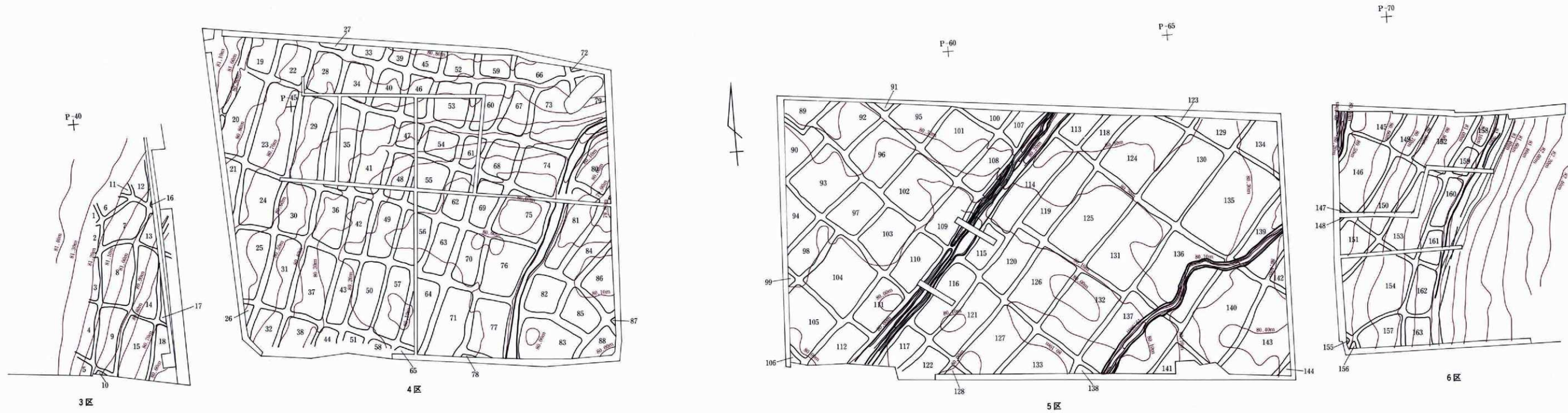
0(-330) 群埋文
 ≥1
 3(7)

1 : 200 12m

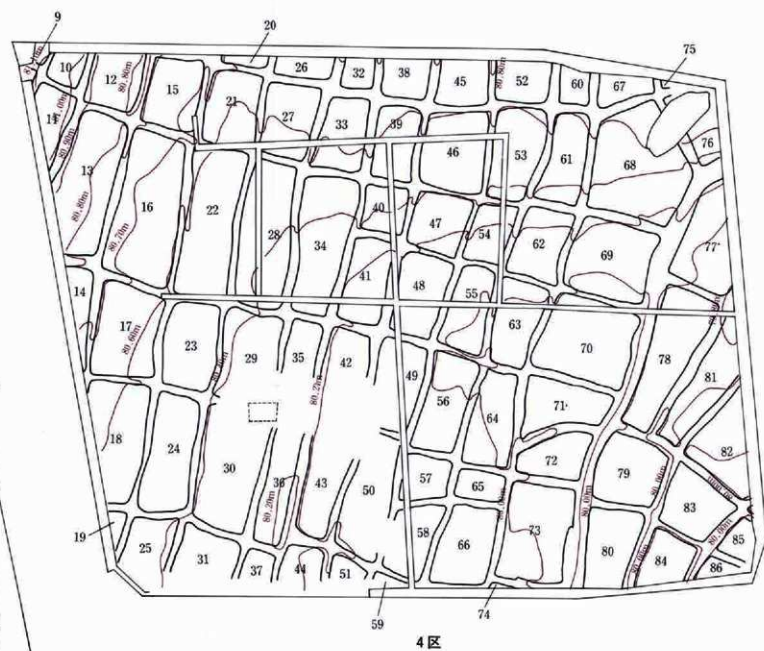
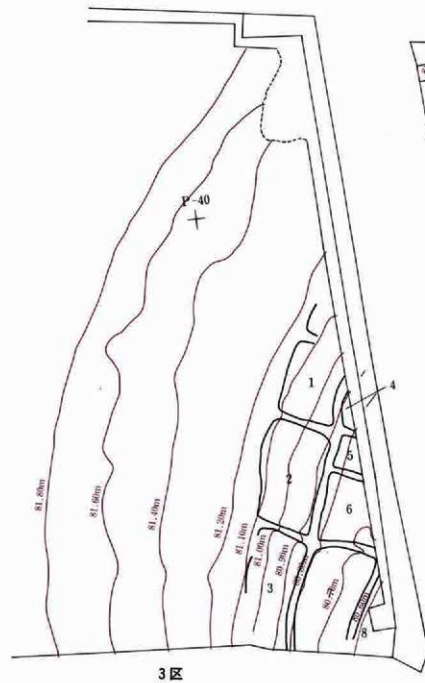


01-330	部
21	理
3(7)	文

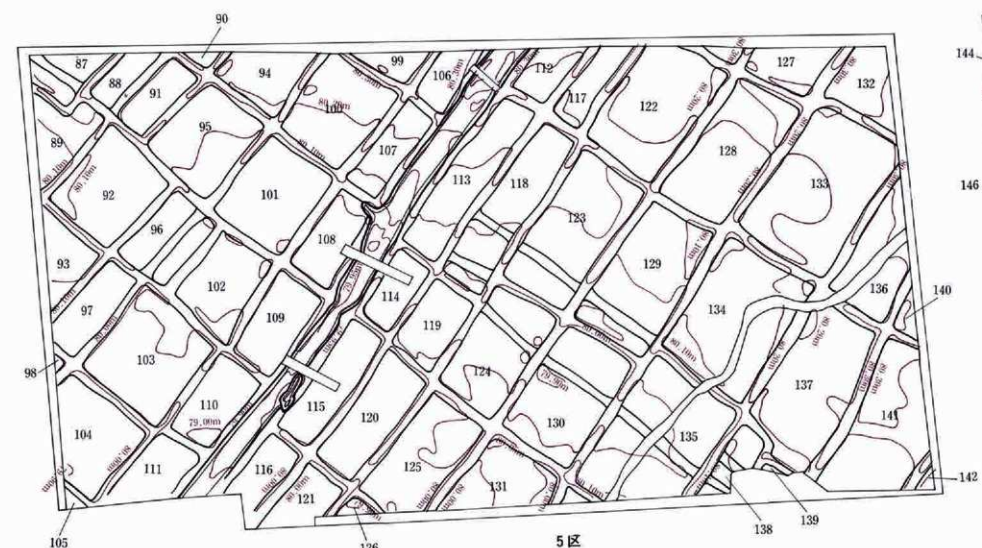
付図6 二之宮千足遺跡5・6区Hr-FA下水田全体図



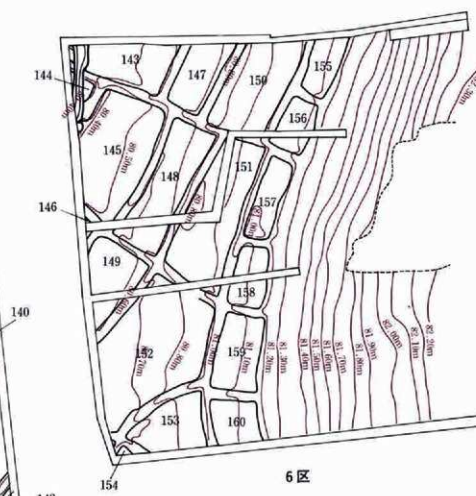
01-330 群 付图 7 二之宮千足遺跡 3・4・5・6区 As-C 上水田全体图
 21 埋 文
 3 (7)



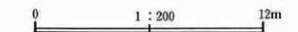
P-55
+



P-65
+

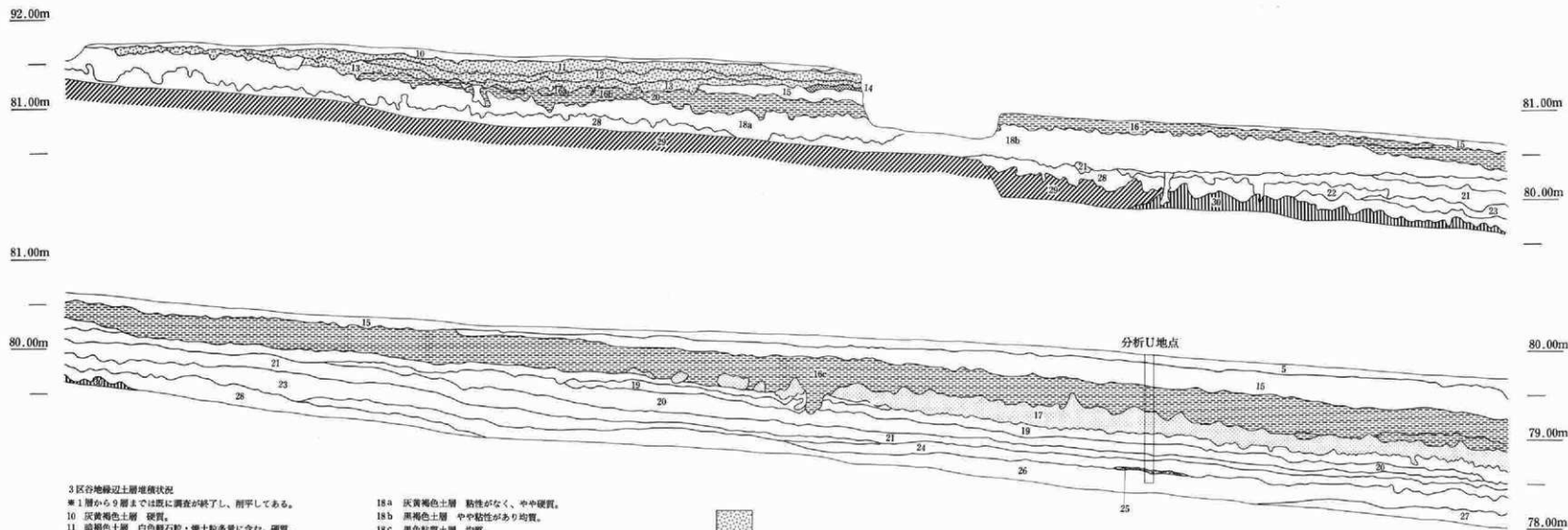


P-70
+



01-330	群 埋 文
21	
3 (7)	

付图8 二之宮千足遺跡 3・4・5・6区 As-C 下水田全体図



3区谷地縁辺土層堆積状況

※1層から9層までは既に調査が終了し、削平してある。

- 10 灰黄褐色土層 硬質。
- 11 暗褐色土層 白色燻石粒・焼土粒多量に含む。硬質。
- 12 黒褐色土層 11層と同質。Hr-Fa 軽石を少量含む。
- 13 灰黄褐色土層 12層と同質。
- 14 黒色土層 As-Cを多量に含む。
- 15 黒褐色土層 粘性があり軟質。As-C水田耕作土層。
- 15c 黒褐色土層 15層と同様であるが、植物遺体をほとんど含まない。
- 16 二次堆積ローム層。以下のように分層。以下のように分層される。
- 16a におい黄褐色土層 軟質。
- 16b 黄褐色土と灰黄褐色土のブロック状混土層 軟質。
- 16c 灰黄褐色砂礫土層 上層はシルト質、下層は粗砂質。
- 16d 灰黄褐色粗砂層
- 17 灰白色粗砂層 円磨された白色軽石を多量に含む。

- 18a 灰黄褐色土層 粘性がなく、やや硬質。
- 18b 黒褐色土層 やや粘性があり均質。
- 18c 黒色粘質土層 均質。
- 19 黒色粘質土層 均質性で均質。
- 20 黒色粘質土層 19層と同様であるが黒味が強い。
- 21 黒褐色粘質土層 黄灰褐色のシルトを多量に含む。
- 22 ロームと黒色粘質土のブロック状混土層
- 23 黒色粘質土層 強粘性で均質。
- 24 黒色粘質土層 22層と同質だが黒味が強い。
- 25 フリナ状シルト砂層
- 26 黒色粘質土層 軟質で植物遺体を少量含む。
- 27 黒色粘質土層 26層に比して黒味が弱く、植物遺体を多量に含む。
- 28 ロームと黒色粘質土のブロック状混土層
- 29 黄褐色ヘードローム層 As-BPをブロック状に多量に含む。
- 30 青灰色砂礫土層 軽石を多量に含む。



As-Cを含む黒色地層



2次堆積ローム層 下層から縄文出土



砂層



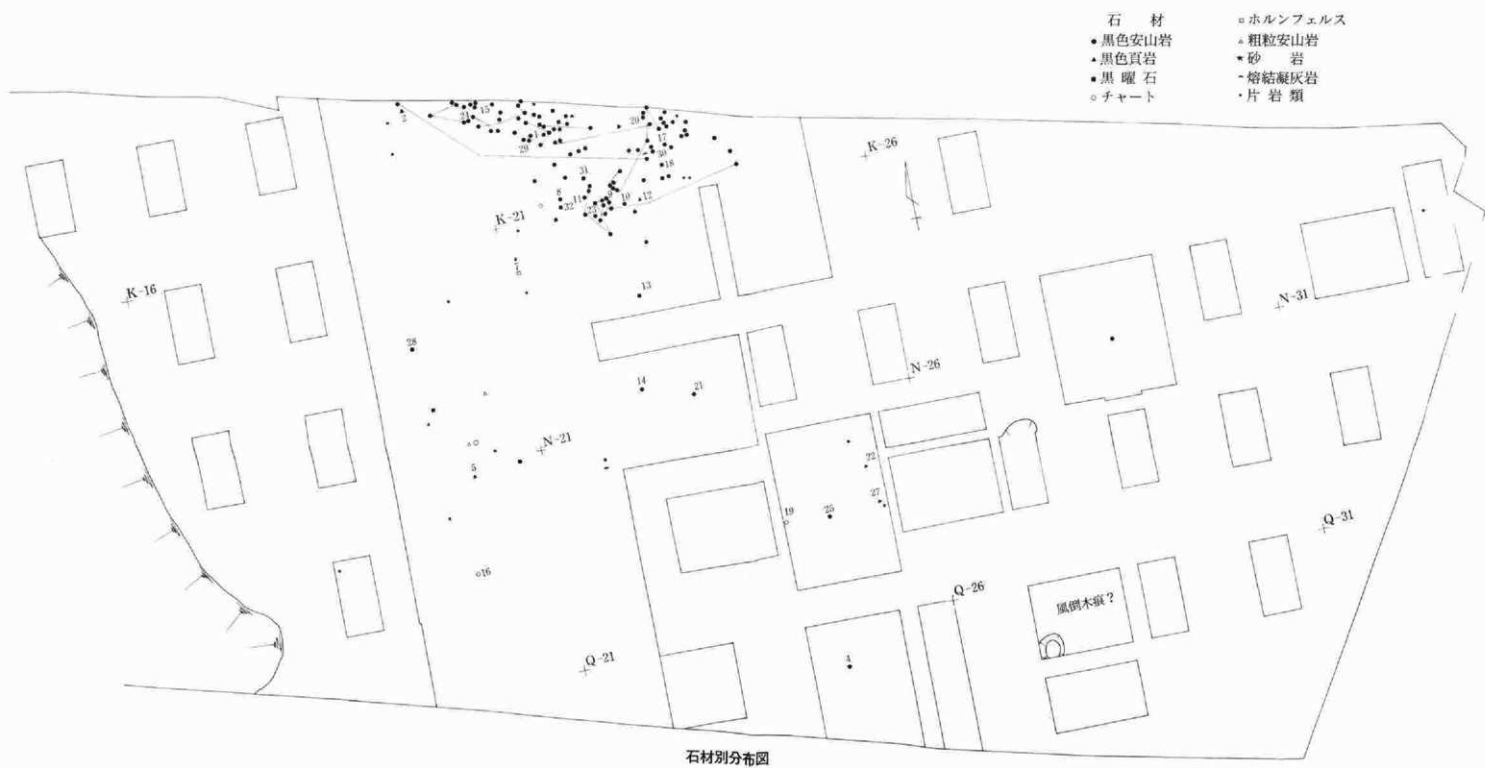
ローム層



青灰色砂礫土層

01-330
21
3(7)

付図9 二之宮千足遺跡3区谷地断面図



01-330
21
3(?)

付図10 二之宮千足遺跡2区旧石器器種別、石材別分布図

0 1:200 6m